

事務事業実績測定の概要

令和7年度実績

令和8年(2026年)8月

枚方市 総合政策部 行革推進課

事務事業実績測定について

1 事務事業実績測定の目的

事務事業実績測定は、本市が実施する『事務事業(個々の活動やサービスの単位)』について、各々の「目的、手段、効果」等を可視化、集約するとともに、各事務事業の内容や特性に応じた目標や指標を設定し、実績を測定することで、取組の進捗や成果を網羅的かつ客観的に把握するために実施しています。

2 事務事業実績測定調書の記載内容

事務事業の効果を測定し、測定結果を事務事業の見直しや、予算や事業選択の材料の一つとして活用できるよう、事業の概要や人員数、コスト情報などのほか、ロジックモデルにより事務事業の性質に応じた指標を設定しています。

主な記載内容

- ・ 事務事業名称、担当部署の「基本情報」
- ・ 事務事業の特性に応じた「区分・細区分」「性質」
- ・ 根拠法令や関係附属機関、補助金などの「基本項目」
- ・ 事業目的や対象者、事業概要などの「詳細項目」
- ・ 人員や予算・決算などの「インプット(投入コスト)」
- ・ 具体的な事業活動を示した「**アクティビティ**」
- ・ 活動による結果を示した「**アウトプット**」
- ・ 結果がもたらした変化・便益を示した「**直接アウトカム**」
- ・ 中長期的な便益を示した「**中間アウトカム**」
- ・ 取組実績に対する「自己分析・総括」
- ・ 実績を踏まえた「今後の取組方針」

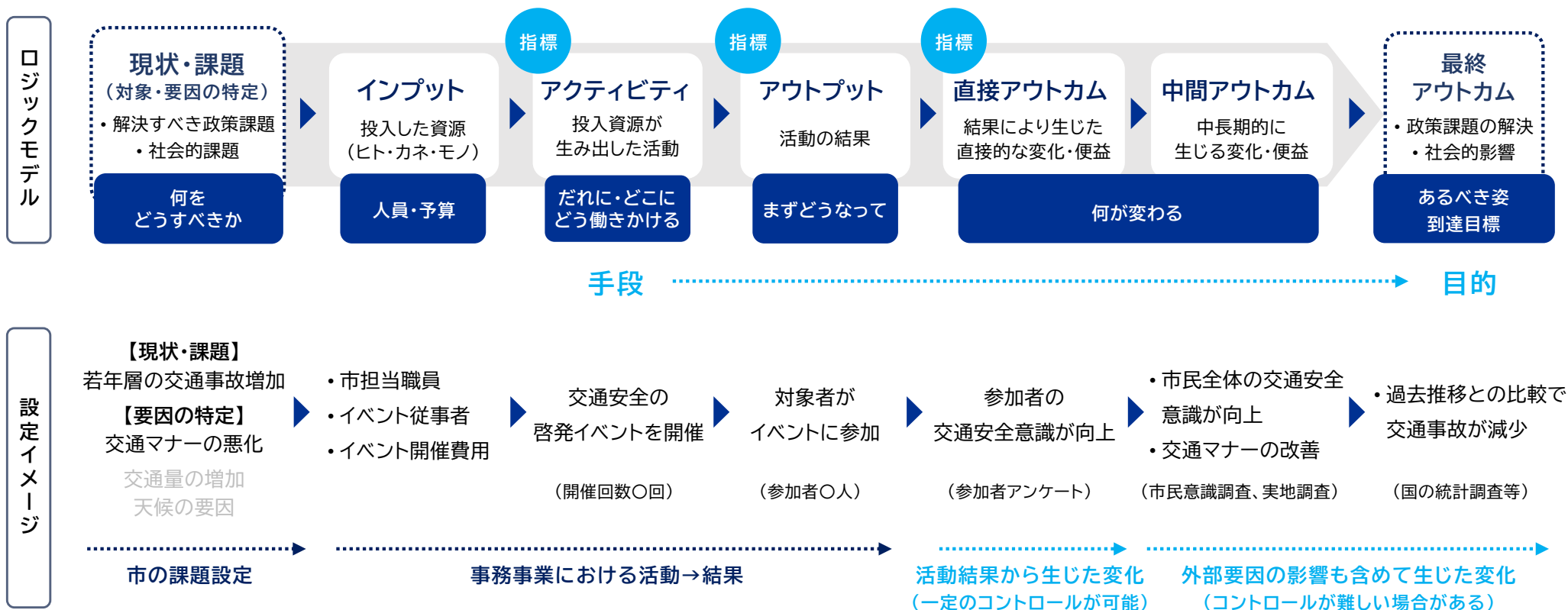
ロジックモデル
を活用した指標設定

3 ロジックモデルの活用

事務事業実績測定における指標や目標の設定において、『ロジックモデル』の考え方を活用することで、事務事業の手段と目的の関係性を整理し、指標間の因果関係(つながり)を明確にします。これにより、目標と実績の乖離や、背景にあるボトルネックを洗い出し、より効果的・効率的な進捗管理や改善・見直しにつなげます。

ロジックモデルとは

ロジックモデルとは、事業の手段、効果、目的の因果関係(つながり)を整理し、体系的に可視化する枠組みです。現状・課題に対応する事務事業の活動内容(アクティビティ)によってもたらされた結果(アウトプット)と、それにより生じた変化や便益(直接・中間アウトカム)、そして最終的な到達目標(最終アウトカム)に至るまでの経路を端的に図示化したものです。



4 事務事業実績測定における指標設定

すべての事務事業について、一律にロジックモデルを活用した指標設定を行うのではなく、事務事業の特性に応じた区分ごとに指標を設定しています。

特性に応じた区分ごとの指標設定				指標			
区分		細区分		アクティビティ	アウトプット	直接アウトカム	中間アウトカム
 義務的事業	法定受託事務など、法令等に基づき実施が義務付けられており、市の取組における裁量が限定的な事務事業。	非選択的区分	法令等で実施内容や水準が厳格に定められており、市に裁量がない事務事業。	○	任意	任意	任意
		選択的区分	法令等で実施が義務付けられているが、具体的な実施内容や水準は市の判断(裁量)に委ねられている事務事業。	○	○	○	○
 持続的事業	都市基盤を維持し、住民の生活環境を安定・向上させるために中長期的に継続して実施される事務事業。	投資的区分	新たな施設・設備等の設置や拡張を通じた将来の発展や付加価値の創造を目的とする事務事業。	○	○	任意	○
		維持管理区分	既存のインフラ等を適切に維持し、安全かつ安定的に提供し続けることを目的とした事務事業。	○	○	任意	○
 任意的事業	法令上の実施義務は無く、市が地域特性や住民ニーズに応じて自主的に実施する事務事業。市の裁量で柔軟な実施内容・規模の変更や統廃合の判断が可能。	任意的区分	同左。	○	○	○	○
 行政運営事業	組織運営や財務管理など、他事業の円滑な実施に不可欠であり、行政運営の基盤となる事務事業。直接的に住民を対象としない場合が多い。	行政運営区分	自治体の組織運営や行政サービスの維持・向上を目的とした基幹的(内部的)な事務。	○ ※課運営事務は不要	任意	任意	任意
		緊急・臨時的区分	災害・感染症・経済危機などの突発的な事象への対応を目的として時限的に実施される事業。	○	任意	任意	任意

5 事務事業実績測定調査の見方 (1/6)

令和7年度に実施した事業の実績を把握するため、当該年度末(令和8年3月31日)を基準日としています。

基本項目

1. 事務事業の基礎情報										調査番号 739
① 事務事業名称										
担当部署(R7年度機構)			部:		課:		区分			
基 本 目 的	総合計画		基本目標		細区分		性質			
	施策目標									
	市長公約との関係性		⑤ 所信表明(R5年9月)		市政運営方針		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
	事業期間		事業開始:		~		事業終了予定:			
	⑦ 根拠法令等									
⑧ 関係附属機関等										
⑨ 関係補助金等		補助金性質:								

- ① **事務事業名称** …事務事業の名称を記載しています。
- ② **担当部署** …担当の部および課の名称を記載しています。
- ③ **区分・細区分・性質** …事務事業の区分・細区分・性質を記載しています(区分・細区分の詳細は3ページを参照)。
- ④ **総合計画体系** …事務事業が総合計画体系のどこに位置づけられるか、「第5次枚方市総合計画」における位置づけを「基本目標」、「施策目標」の体系に沿って記載しています。
- ⑤ **市長公約との関係性** …事務事業が所信表明や市政運営方針に関連している場合、「○」を記載しています。
- ⑥ **事業期間** …当該事務事業の開始年度及び終了年度を記載しています。
- ⑦ **根拠法令等** …事務事業の根拠となる法令等を記載しています。特に根拠となる法令等がない場合で、方針決裁が事業の実施根拠になる場合は、「決裁」等と記載しています。
- ⑧ **関係附属機関等** …事務事業に関連する附属機関がある場合に、その附属機関名称を記載しています。
- ⑨ **関係補助金等** …事務事業に関連する補助金がある場合に、その補助金名称および補助金性質を記載しています。

令和6年度 事務事業実績測定調査										
1. 事務事業の基礎情報										
調査番号 739										
基 本 目 的	事務事業名称	事務事業実績測定等運営事務								
	担当部署(R7年度機構)	部	課	行	事	課	課	課	課	課
	総合計画	基本目標	施策目標	市長公約との関係性	所信表明(R5年9月)	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
	事業期間	事業開始: 2000(平成12)年度 ~ 事業終了予定: 未定(継続実施含む)								
	根拠法令等	該当なし								
詳 細 説 明	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態	事務事業の実施目的や成果を可視化し、市民等に対して公表することで説明責任の履行が果たされている状態。また、決定結果の活用により、所管課における課題の特定や改善後の検証が促進されるとともに、関係した人員や予算を適切に配分し、従来の手法に拘らない事業が軌道修正が図られることで、効率的な行政運営が実現されている状態。								
	対象者(受益者)	1. 地方における行政活動の円滑化を促す市民 2. 事務事業の実施担当者および関係する職員								
	現状・課題	1. 行政活動(事務事業)における取り組みや成果の詳細情報が不透明。 2. 各事務事業の今後の方向性を定める材料が少なく、検討が難しい。								
	事業の概要	本市のすべての事務事業を対象に、前年度の各事務事業の執行において投入したコスト(人件費・物費)を取り組み内容等を数値化した「事務事業実績測定調査」を行い、全事務事業として本市ホームページ等で公表する。 継続的な測定・公表により、市民への説明責任を果たし、行政の透明性向上につなげるとともに、測定結果から実施内容やコスト配分等を振り返り、今後の事務事業執行への反映や、本市の各種取組への二次的な活用など、革新的なツールとしての役割を果たすことを目的とする。								
	年間の主な事務	前年度の取り組み実績やコストを要約(6~8月頃) 2. 決算関係資料として本市ホームページ等で公表(9月頃)								

※イメージ画像は令和6年度版です。

5 事務事業実績測定調査の見方（2/6）

令和7年度に実施した事業の実績を把握するため、当該年度末(令和8年3月31日)を基準日としています。

詳細項目

① 事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態	
② 対象者(受益者)	
③ 現状・課題	
④ 事業の概要	
⑤ 年間の主な事務	

① 事業の目的

事務事業を実施することにより、最終的に「めざす姿・あるべき姿」「課題が解決した状態」を記載しています。

② 対象者(受益者)

事務事業を実施する対象を記載しています。(原則、人を対象にしています。)

③ 現状・課題

各対象者が抱える、事務事業の実施により解決しようとする現状や課題を記載しています。

④ 事業の概要

事務事業の内容、手法など(概要)を記載しています。

⑤ 年間の主な事務

年間で取り組む主な事務を記載しています。

令和6年度 事務事業実績測定調査

基本 項目	1. 事務事業の基礎情報		調査番号 739					
	事務事業名称		事務事業実績測定等運営事務					
	担当部署(令和7年度)	部:	総合政策部	課:	行政推進課	区分	行政運営事業	
	総合計画	基本目標	6.計画の推進に努めた基盤づくり		職区分	行政運営区分		
	施策目標	31.持続可能な行政運営を進めます		性質	内部事務・行政運営			
	市長公約との関係性	所収事項(令和7年度)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
	事業期間	事業開始: 2000(令和2)年度 ~ 事業終了予定: 未定(継続実施含む)						
	根拠法令等	事務決裁規程						
	関係機関等	該当なし						
	関係補助金等	該当なし 補助金性質: —						
詳細 項目	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態		事務事業の実施目的や成果を可視化し、市民等に対して公表することで説明責任の履行が果たされている状態。また、測定結果の活用により、所管課における課題の特定や改善策の検討が促進されるとともに、関係した人員や予算を適切に配分し、従来の手法に拘らない柔軟な対応が図られること、効果的・効率的な行政運営が実現されている状態。					
	対象者(受益者)	① 地方における行政活動の円滑化を促す市民 ② 事務事業の担当部署および関係する職員						
	現状・課題		① 行政活動(事務事業)における取り組みや成果の詳細情報が不透明。 ② 各事務事業の今後の方向性を定める材料が少なく、検討がつけにくい。					
	事業の概要		本市のすべての事務事業を対象に、前年度の各事務事業の執行において投入したコスト(人件費・物費)を取り組み内容等を集計した「事務事業実績測定調査」を作成し、決算報告書として本市ホームページ等で公表する。 継続的な調査・公表により、市民への説明責任を果たし、行政の透明性向上につなげるとともに、測定結果から実施内容やコスト配分等を振り返り、今後の事務事業執行への反映や、本市の各種取組への二次的な活用など、最終的なツールとしての役割を果たすことを目的とする。					
	年間の主な事業		・前年度の取り組み実績やコストをまとめた(6~8月頃) ・決算報告書資料として本市ホームページ等で公表(9月頃)					

2. 事務事業への投入コスト(インプット)		(人)	R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績
人員	正職員	1.17人	—	—	—	—
	再任用	0.00人	—	—	—	—
	任期付職員	0.00人	—	—	—	—
	合計年度任用職員	0.19人	—	—	—	—
	特別任用常勤	0.00人	—	—	—	—
費用	特別任用非常勤	0.00人	—	—	—	—
	附属機関職員	0.00人	—	—	—	—
	正職員	8,995	—	—	—	—
	再任用・任期付職員	613	—	—	—	—
	特別任用非常勤	0	—	—	—	—
決算額	総経費(人件費)	9,608	—	—	—	—
	物費	0	—	—	—	—
	施設費	9,608	—	—	—	—
	経費支出金	0	—	—	—	—
	経費支出金	0	—	—	—	—
収入	受益者負担(使用料・手数料)	0	—	—	—	—
	市債	0	—	—	—	—
	その他	0	—	—	—	—
	歳入計(市債費に充当される特定財源)	0	—	—	—	—
	一般財源(物費支出金のみ)	0	—	—	—	—

※イメージ画像は令和6年度版です。

5 事務事業実績測定調書の見方 (3/6)

令和7年度に実施した事業の実績を把握するため、当該年度末(令和8年3月31日)を基準日としています。

インプット …事務事業に投入した予算や人員などのコスト

2. 事務事業への投入コスト(インプット)						
人員 体制	(人)		R6年度実績	R7年度実績	R8年度実績	R9年度実績
	①	正職員		—	—	—
	②	再任用		—	—	—
	③	任期付職員		—	—	—
	④	会計年度任用職員		—	—	—
	⑤	特別職非常勤		—	—	—
	⑥	附属機関委員		—	—	—

事務事業に携わった人員を上図の区分ごとに記載しています。

① 正職員、② 再任用職員、③ 任期付職員、④ 会計年度任用職員

…実人数ではなく、週5日を7.75時間で1年間従事した場合に「1人」として記載しています。

⑤ 特別職非常勤、⑥ 附属機関委員

…配置した人員の実人数を記載しています。

		(千円)	R6決算額	R7決算額	R8決算額	R9決算額	R6予算額(参考)	予算執行率(参考)
歳出	内訳							
	正職員、再任用、任期付職員	①	0	—	—	—	—	—
	会計年度任用職員	②	0	—	—	—	—	—
	特別職非常勤	③	0	—	—	—	—	—
	附属機関委員	④	0	—	—	—	—	—
	人件費計	⑤	0	—	—	—	—	—
歳入	物件費計	⑥	0	—	—	—	0	0.0%
	歳出計	⑦	0	—	—	—	—	—
	国庫支出金		0	—	—	—	0	—
	府支出金		0	—	—	—	0	—
	受益者負担(使用料・手数料)	⑧	0	—	—	—	0	—
	市債		0	—	—	—	0	—
歳入	その他		0	—	—	—	0	—
	歳入計(物件費に充当される特定財源)	⑨	0	—	—	—	0	—
	一般財源(物件費充当分のみ)	⑩	0	—	—	—	0	—

① 人件費

…この事業に配置した職員等から算出した人件費を記載しています。

② 物件費計

…この事業にかかった物件費を記載しています。

③ 歳出計

…この事業にかかった歳出の合計を記載しています。

④ 歳入

…この事業における国庫支出金などの歳入を記載しています。

⑤ 一般財源

…「物件費計」から「歳入計」を除いた算出額を記載しています。

令和6年度 事務事業実績測定調書									
1. 事務事業の基礎情報									
事務事業名称		事務事業実績測定等運営事務							
基本 項目	担当部署(R7年度実績)	総合政策部							
	担当課	総合政策課							
	実施内容	6.計画の推進に付けた基盤づくり							
	市長公約との関係性	31.持続可能な行政運営を進めます							
	事業期間	実施期間(R5年9月)	—	市政運営方針	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
	事業開始	事業開始: 2000(H12)年度	—	事業終了予定	未定(継続実施含む)				
詳細 項目	根拠法令等	事務決裁規程							
	関係府機関等	該当なし							
	関係補助金等	該当なし							
	事業の目的 (最終アウトカム) ・目指すべき状態 ・課題が解決した状態	事務事業の実施目的や成果を可視化し、市民等に対して公表することで説明責任の履行が果たされている状態。また、決定結果の活用により、所管課における課題の特定や改善後の検証が促進されるとともに、関係した人員や予算を適切に配分し、従来の手法に拘らない事業が軌道修正が図られることで、効果的・効率的な行政運営が実現されている状態。							
	対象者(受益者)	①地方における行政活動の円滑化を促す市民 ②事務事業の担当部署および関係する職員							
	現状・課題	①行政活動(事務事業)における取り組みや成果の詳細情報が不透明。 ②各事務事業の今後の方向性を決める材料が少なく、検討がづらい。							
事業の概要		本市のすべての事務事業を対象に、前年度の各事務事業の執行において投入したコスト(人件費・物件費)を取り組み内容等を数値化した「事務事業実績測定調書」を作成し、公開情報として本市ホームページ等で公開する。 継続的な測定・公表により、市民への説明責任を果たし、行政の透明性向上につなげるとともに、測定結果から実施内容やコスト配分等を振り返り、今後の事務事業執行への反映や、本市の各種組織への二次的な利活用など、基幹的なツールとしての役割を果たすことを目的とする。							
年間の主な事務		前年度の取り組み実績やコストをまとめた(6～8月)月 決算関係資料として本市ホームページ等で公表(9月頃)							

※イメージ画像は令和6年度版です。

5 事務事業実績測定調書の見方 (4/6)

令和7年度に実施した事業の実績を把握するため、当該年度末(令和8年3月31日)を基準日としています。

アクティビティ …投入した資源が生み出した活動(例:啓発イベントの実施回数)

3. 具体的な活動(アクティビティ)					
年間の主な活動指標	単位	R6実績	R7実績	R8実績	R9実績
① 公表した事務事業数	② 事業	④ 事業	— 事業	— 事業	— 事業

アウトプット …活動による結果(例:啓発イベントの参加者数)

直接アウトカム …結果により生じた直接的な変化・便益(例:イベント参加者の意識向上)

4. 活動による結果(アウトプット)および変化・便益(アウトカム)					
アウトプット(活動が産み出した結果)			直接アウトカム(結果による変化・便益)		
説明	指標	単位	説明	指標	単位
①	③	②	①	③	②
④	④	⑤	④	④	⑤

① **指標説明** …ロジックモデルに基づく活動内容や結果を測定する指標(説明)を設定し記載しています。

② **指標単位** …各指標に対する単位を記載しています。

③ **目標値** …アウトプットおよび直接アウトカムについて、年度ごとの目標を記載しています。なお、目標設定が難しい場合は、見込みを示しています。

④ **実績値** …各指標について、年度ごとの測定結果を記載しています。

⑤ **算出方法** …指標単位が割合(%)の場合などにおいて、指標の算出方法を記載しています。

※イメージ画像は令和6年度版です。

5 事務事業実績測定調書の見方（5/6）

令和7年度に実施した事業の実績を把握するため、当該年度末(令和8年3月31日)を基準日としています。

中間アウトカム

…直接アウトカムの積み重ねや波及によって生じる発展的な変化・便益
実際に社会や事務事業の対象に与えた影響

5. 中長期的な変化・便益(中間アウトカム)

中長期的な視点において、事務事業の実施がもたらす変化・便益を定性的に記載しています。

自己分析・総括

6. 取組実績に対する自己分析・総括

R6年度	
R7年度	
R8年度	
R9年度	

事務事業に設定した指標や投入した人員、事業にかかった決算額等をもとに、当該年度の取組実績や事務事業の総合的な分析を記載しています。

3. 具体的な活動(アクティビティ)						
活動の主な活動指標	単位	R6実績	R7実績	R8実績	R9実績	
① 公表した事務事業数	事業	939 事業	— 事業	— 事業	— 事業	— 事業
②			—	—	—	—
③			—	—	—	—

4. 活動による結果(アウトプット)および変化・便益(アウトカム)						
アウトプット(活動が催出した結果)				直接アウトカム(結果による変化・便益)		
アウトカム①	指標	R6	R7	R8	R9	単位
	目標					
	実績					
	算出方法					

5. 中長期的な変化・便益(中間アウトカム)	

6. 取組実績に対する自己分析・総括	
R6年度	
R7年度	
R8年度	
R9年度	

7. 今後の取組方針(改善・対応策など)					
R7年度取組方針	令和6年度実績から見直し後の新様式を用いた測定となるため、マニュアルの整備を行うなど、引き続き適切な測定・公表に努める。				R7年度方針性
					現状維持

参考	方針性の経過	R6年度の方向性 (R6実績測定)	R7年度の方向性 (R7実績測定)	R8年度の方向性 (R8実績測定)	R9年度の方向性 (R9実績測定)
		見直し	現状維持	—	—

※イメージ画像は令和6年度版です。

5 事務事業実績測定調書の見方（6/6）

令和7年度に実施した事業の実績を把握するため、当該年度末(令和8年3月31日)を基準日としています。
「7.今後の取組方針」については、令和8年度の方方向性等を示しています。

3. 具体的な活動(アクティビティ)					
活動の主な活動指標	単位	R6実績	R7実績	R8実績	R9実績
① 公表した事務事業数	事業	939 事業	— 事業	— 事業	— 事業
②					
③					

4. 活動による結果(アウトプット)および変化・便益(アウトカム)					
アウトプット(活動が催み出した結果)					
指標	R6	R7	R8	R9	単位
数量					
質					
方法					

5. 中長期的な変化・便益(中間アウトカム)					
指標	R6	R7	R8	R9	単位
数量					
質					
方法					

6. 取組実績に対する自己分析・総括					
R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	単位	説明

7. 今後の取組方針(改善・対応策など)					
① R7年度取組方針	② R7年度方向性				

参考	方向性の経過	R6年度の方方向性 (R5実績測定)	R7年度の方方向性 (R6実績測定)	R8年度の方方向性 (R7実績測定)	R9年度の方方向性 (R8実績測定)	R10年度の方方向性 (R9実績測定)

7. 今後の取組方針(改善・対応策など)						
① R7年度 取組方針		② R7年度 方向性				
参考	方向性の経過	R6年度の方向性 (R5実績測定)	R7年度の方向性 (R6実績測定)	R8年度の方向性 (R7実績測定)	R9年度の方向性 (R8実績測定)	R10年度の方向性 (R9実績測定)
				—	—	—

① R8年度取組方針

…②で示す方向性を踏まえた今後の取組方針を記載しています。

② R8年度方向性

…事務事業の取組の方方向性について、以下のうちいずれか1つを記載しています。

「R8年度方向性」について

区分	説明	事務事業数
拡充	取組を発展・拡充させる。 ※原則として人員あるいは経費が従前より「増加」する	50事業
現状維持	これまでの取組を継続する。 ※原則として人員あるいは経費は従前から横ばい(臨時的対応を除く)	793事業
見直し	取組の手法や、要件、対象、事業規模等を見直し。 ※原則として人員あるいは経費が従前より「減少」または「維持」となる	34事業
休止	一時的に事業実施を中断する。	3事業
終了	事業の実施が完了する。	12事業
廃止	事業を廃止する。	4事業

計896事業

※イメージ画像は令和6年度版です。

6 概要一覧資料の見方

- ① 事務事業別一覧(全901事業)
今後の方向性【現状維持】(816事業)

② 事務事業名称	③ 所管部署	④ 区分	④ 細区分	⑤ 主な活動指標		⑦ 人員	⑧ 物件費計	⑨ 決算額 (人件費+物件費)
				⑥ 指標説明	⑥ 実績			
事務事業実績測定等運営事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	公表した事務事業数	939事業	1.36人	0千円	9,608千円

⋮

※イメージ画像は令和6年度版です。

- ① 事務事業実績測定調書に記載の「今後の方向性」ごとに、機構順で一覧表示しています。
- ② 事務事業の名称を記載しています。
- ③ 事務事業を所管する部署名を記載しています。
- ④ 事務事業の区分および細区分を記載しています。
- ⑤ 事務事業に設定している「年間の主な活動指標」を記載しています。
※複数の設定がある場合は、原則調書上の1つ目の指標を表示しています。
※原則、各部署における「課運営事務」は指標を設定していません(「-」で表示)。
- ⑥ 「年間の主な活動指標」の令和年度実績を記載しています。
- ⑦ 事務事業に配置した「正職員」「再任用職員」「任期付職員」「会計年度任用職員」の合計数を記載しています。
※実人数ではなく、週5日を7.75時間で1年間従事した場合に「1人」として記載しています。
- ⑧ 事務事業の実施に要したコストである物件費の合計を記載しています。
- ⑨ 事務事業の実施に要した職員の給与等の人件費と、事務事業の実施に要したコストである物件費の決算額の合計を記載しています。

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【拡充】(50事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費+物件費)
				指標説明	実績			
議員調査・視察事務	議会局 議会総務課	行政運営事業	行政運営区分	議員発議の他市調査依頼件数	6件	0.21人	0千円	1,724千円
ふるさと寄附金推進事業	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	枚方市へ個人版ふるさと納税を活用した寄附がなされ、市の事業実施のための財源が確保されている。 【指標】枚方市へのふるさと寄附増加金額(ふるさと納税ポータルサイト利用分)	-76,742千円	8.5人	107,594千円	135,261千円
市民相談事業	市長公室 広聴相談課	任意的事業	任意的区分	相談に来られた市民が適切なアドバイスを受けることにより、問題の解決へ導くことが出来ている。 【指標】枚方市品買マネジメントシステムに基づく満足度	97%	5.1人	3,907千円	37,470千円
自治会館建設等支援事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	自治会活動の拠点である自治会館の整備等が促進され、自治会活動の活性化が図られる。 【指標】活動の拠点となる自治会館の整備等により地域活動の活性化が図られた自治会の数	11件	1.3人	19,550千円	30,222千円
公民連携推進事務	総合政策部 政策推進課	行政運営事業	行政運営区分	公民連携プラットフォームに掲載する市の課題数(新規課題)	6件	2.5人	413千円	20,936千円
デジタル技術を活用したスマート自治体推進事業	総合政策部 DX推進課	任意的事業	任意的区分	電子申請により市民が来庁する必要がなくなる 【指標】電子申請により受け付けた申請件数 ※令和2年度以降オンライン化の手続を対象とする	61,199件	4.06人	53,080千円	83,500千円
窓口運営調整事務	市民生活部 市民生活政策課	任意的事業	任意的区分	証明発行におけるコンビニ交付の割合が増加する。 【指標】証明交付件数に占めるコンビニ交付の割合	34.1%	0.52人	10,431千円	14,700千円
組織管理事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	機構改革の実施回数	1回	0.6人	501千円	5,426千円
文書管理事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	文書管理に係る研修等の開催回数	5回	2人	20,301千円	35,185千円
ファイリングシステム・執務環境改善事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	ファイリングシステム導入のための実地指導	4課	0.9人	4,987千円	12,375千円
地域商工業振興事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	販路・取引先拡大により市内商工業の振興が図られる。 【指標】商談が成立した件数	19件	1.3人	4,489千円	15,161千円
文化財活用事業	観光にぎわい部 文化財課	任意的事業	任意的区分	文化財保護に対して、市民の理解と共感が深まる。 【指標】受講者アンケートで「満足」と回答した参加者の割合	83.6%	3.42人	4,721千円	25,313千円
スポーツ推進計画推進事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	行政運営事業	行政運営区分	スポーツ推進審議会の開催数	0回	0.67人	0千円	5,441千円
民生委員活動推進事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	民生委員・児童委員の活動が円滑に推進され、市民の福祉が向上する。 【指標】民生委員・児童委員の延べ活動件数	7,784件	11.44人	61,597千円	72,309千円
介護職の魅力発信事業(介護人材確保推進事業)	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	子どもたちが介護職についての理解を深め、高齢者にふれあう機会を得る。 【指標】参加者のうち介護職に魅力を感じた人数の割合	67%	0.15人	10,450千円	11,681千円
介護認定事務	健康福祉部 介護認定給付課	義務的事業	非選択的区分	枚方市介護認定審査会の開催数	438回	185.43人	206,475千円	416,927千円
有料老人ホーム設置届等届出受理・運営指導事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	有料老人ホームに係る設置届出等の届出の受理	115件	0.9人	0千円	6,906千円
介護保険事業者等指定・指導監督等事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	介護保険サービスの事業者の指定、指定の変更、指定更新、変更等の届出の受理、指定の辞退の受理	1,318件	13.45人	1,093千円	51,801千円
障害福祉サービス事業者等指定・指導監督等事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	障害福祉サービス事業者から各種届出の提出	1,027件	4.03人	0千円	30,903千円
障害児通所支援事業者等指定・指導監督等事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	障害児通所支援事業者から各種届出の提出	426件	1.83人	0千円	13,691千円
聴覚障害児における人工内耳音声信号装置等購入費助成事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	高額負担となる人工内耳音声信号装置の装用等に係る経済的負担が軽減される。 【指標】助成率	0%	0.1人	206千円	1,027千円
子どもの居場所づくり補助事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	任意的事業	任意的区分	定期的に家庭的な雰囲気の中で食事をとり、学習支援や相談支援を受けることができる場となり、地域の大人たちが子どもたちを見守る環境が出来ている。 【指標】参加した子どもにおける事業の満足度	95.1%	1.15人	5,347千円	13,894千円
臨時保育室整備事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	持続的事業	投資的区分	開設による年度途中等での受入れ枠の増加数 【指標】南部地域の年度途中等での受入れ枠の数(さた西臨時保育室)	50人	0.3人	32,500千円	34,963千円
私立保育所等機能充実補助事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	児童一人ひとりに対し、よりきめ細やかな質の高い保育の提供をすることで、仕事と家庭の両立支援や子どもの健やかな成長につなげることができる。 【指標】予定されていた各補助金メニューのうち実施の実績報告を受けた割合	100%	2.5人	1,811,898千円	1,827,365千円
公立保育所管理運営事業	子ども未来部 公立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	適正な管理運営により、保育所等に通所する乳幼児が安全で安心な保育を受けられる。 【指標】公立保育所の管理運営に係る苦情件数	1件	345.25人	148,839千円	2,247,062千円
母子保健事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	妊娠早期に妊娠届出および保健師、助産師による面談を受けることで安心して産前産後を過ごすことができる。 【指標】妊娠11週以内での妊娠届出率	97.4%	41.49人	305,773千円	604,743千円
身体障害児及び長期療養児等療養指導事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	義務的事業	選択的区分	対象児とその家族が専門的な相談や診察を受けることで、個々の課題の解決につながる。 【指標】療育相談の満足度	97.8%	2.31人	423千円	19,240千円
多胎児家庭育児支援事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	ヘルパー派遣やファミリーサポートセンター利用補助を利用した多胎児家庭の負担が軽減され、市内の多くの多胎児家庭がサービスを利用する。 【指標】多胎児家庭対象全世帯における登録世帯の割合	70%	0.05人	994千円	1,404千円
育児支援家事援助事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	支援計画どおり支援を行うことにより、良好な親子関係を育み、安定した乳幼児の養育が出来る。 【指標】支援対象全世帯における訪問割合	100%	0.54人	3,355千円	7,788千円
子育て短期支援事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	一時的に児童を保護・養育を行うことにより、保護者が安心して社会活動を行えるようにする。 【指標】保護者がショートステイの利用申し込みをし、利用できた割合	100%	2.33人	9,215千円	22,602千円
児童育成支援拠点事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	児童育成支援拠点の利用率 【指標】利用が定着しづらい子ども達にとって心地よい居場所として機能し、子どもの生活リズムを整えることに繋がったか。	27%	0.65人	21,517千円	26,853千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【拡充】(50事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費+物件費)
				指標説明	実績			
地球温暖化防止対策事業	環境部 環境政策課	義務的事業	選択的区分	市民、市民団体、事業者、行政の取り組みにより、家庭部門における温室効果ガス排出量が削減される 【指標】家庭部門における温室効果ガス排出量の削減率(2013年度比)	30%	6.64人	399,760千円	450,100千円
穂谷川資源循環センター資源循環業務	環境部 穂谷川資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	持込みされた市民持込ごみを可燃物、不燃物、資源物に適正に分別してごみ量を減らす。	52.6t	11.89人	54,146千円	142,442千円
穂谷川資源循環センター運営事務	環境部 穂谷川資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	—	—	5.2人	4,770千円	43,530千円
住宅・建築物耐震改修促進事業	都市整備部 住宅まちづくり課	義務的事業	選択的区分	住宅・建築物の耐震化が図られる(耐震改修・除却補助の実施) 【指標】耐震補助制度を活用し改修・除却された木造住宅等の件数(累計)	910戸	3.25人	36,782千円	63,461千円
まちづくり支援事業	都市整備部 市街地開発課	義務的事業	非選択的区分	市街地開発事業について、地元権利者を中心とした組織に対し専門的知識を提供する。 (市街地開発事業を実施又は検討している地区数)	10地区	5人	117千円	41,162千円
光善寺駅西地区第一種市街地再開発事業	都市整備部 市街地開発課	義務的事業	非選択的区分	組合の活動に対して、市街地再開発の実施に必要な技術的支援を行う。(国等、関係機関との協議)	4回	1.35人	708,086千円	719,168千円
村野駅西地区土地区画整理事業	都市整備部 市街地開発課	義務的事業	非選択的区分	組合の活動に対して、区画整理事業の実施に必要な技術的支援を行う。(国等、関係機関との協議)	62回	1.2人	0千円	9,851千円
水道計画事務	上下水道部 上下水道政策課	行政運営事業	行政運営区分	「枚方市水道施設整備基本計画中間見直し編」に基づく、事業実施の進捗管理及び見直し検討のための関係課会議を開催する。	7回	2人	0千円	16,418千円
学校水泳授業民間活用事業	総合教育部 新しい学校推進課	任意的事業	任意的区分	水泳授業を委託することで、水泳授業に係る児童の教育環境が向上する。 【指標】アンケートにより、児童の教育環境が向上したと回答した学校の割合。	100%	0.6人	52,398千円	56,647千円
小学校給食充実事業	総合教育部 おいしい給食課	任意的事業	任意的区分	給食を通して、児童の心身の健康が育まれる 【指標】給食提供食数に対する喫食率	100%	104.49人	1,484,781千円	2,117,305千円
スクールカウンセラー配置事業	学校教育部 児童生徒課	任意的事業	任意的区分	学校におけるスクールカウンセラーの対応を要する相談への体制が充実し、それぞれの内容に応じた相談を充分に受けることができる状態 【指標】小中学校の相談受付件数に対して対応した割合	100%	0.45人	0千円	3,694千円
不登校児童・生徒支援事業	学校教育部 児童生徒課	義務的事業	選択的区分	不登校傾向にある児童・生徒に対し、要因や背景に応じた適切な支援を行い、不登校の未然防止を図るとともに、不登校児童・生徒への指導により、社会的自立が図られる。 【指標】小中学校の不登校児童・生徒の割合	2%	29.43人	4,813千円	116,010千円
通学困難児童・生徒通学等タクシー支援事業	学校教育部 支援教育課	任意的事業	任意的区分	通学タクシーを利用することにより、出席日数が増加したり、学校行事に参加したりする機会が増加したりする。 【指標】通学タクシーを利用したいときに利用できた割合。	94%	0.4人	3,899千円	7,183千円
留守家庭児童会室整備事業	学校教育部 放課後子ども課	持続的事業	投資的区分	留守家庭児童会室等の環境(設備)が適正に整備されている。 【指標】必要保育面積	146%	0.6人	0千円	4,925千円
総合型放課後事業(放課後オープンスクエア)	学校教育部 放課後子ども課	任意的事業	任意的区分	子どもたちの健やかな成長に重要とされる「時間」「空間」「仲間」いわゆる「3間(サンマ)」が充実した環境の中で、児童の主体性や社会性、創造性などが育成される。 【指標】放課後オープンスクエアに参加した児童と保護者の満足度	90%	47.65人	172,279千円	391,551千円
教職員人事管理事務	学校教育部 教職員課	行政運営事業	行政運営区分	各小中学校長との人事ヒアリング	2回	7.06人	402千円	51,621千円
読書活動推進事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	読書活動が推進され、子どもたちの読書への興味・関心が高まる。 【指標】全国学力・学習状況調査における「1日あたりの読書時間」の設問で、「10分以上」より長い時間と回答をした児童の割合	50.2%	20.71人	99千円	109,567千円
中学校部活動地域展開事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	外部指導員等の指導による部活動に参加した生徒の満足度を把握する。 【指標】参加生徒の満足度	100%	1.84人	7,573千円	21,194千円
図書館オンラインシステム運営事業	総合教育部 中央図書館	任意的事業	任意的区分	図書館利用者が蔵書検索をはじめとするサービスをスムーズに受けることができる。 【指標】図書館HPアクセス数	1,590,605アクセス	0.66人	158,674千円	164,092千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
政務活動費交付事務	議会局 議会総務課	行政運営事業	行政運営区分	政務活動費の交付申請を行った市議会議員に対し、政務活動費を交付する。	26,040,000円	0.75人	21,598千円	27,148千円
正副議長秘書事務	議会局 議会総務課	行政運営事業	行政運営区分	正副議長の議長会等出席に係る随行	19回	1.62人	2,260千円	15,559千円
議会総務課運営事務	議会局 議会総務課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.18人	807千円	18,703千円
本会議等会議運営事務	議会局 議事広報課	行政運営事業	行政運営区分	本会議が円滑に運営されるよう準備、補佐等を行う。 【開議日数】	28日	4.25人	1,111千円	35,999千円
市議会会議録等作成事務	議会局 議事広報課	行政運営事業	行政運営区分	紙媒体による会議録等を作成する。 【作成部数】	68部	2.35人	3,285千円	22,576千円
議会広報事務	議会局 議事広報課	行政運営事業	行政運営区分	議会報の年間編集ページ数	26ページ	4.5人	14,337千円	51,278千円
議員研修・調査事務	議会局 議事広報課	行政運営事業	行政運営区分	議会図書室の蔵書数(新聞、定期購読冊子除く)	2,773冊	0.59人	1,804千円	6,647千円
議事広報課運営事務	議会局 議事広報課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.65人	103千円	5,439千円
国民保護計画推進事業	危機管理部 危機管理政策課	行政運営事業	行政運営区分	「枚方市国民保護計画」の修正の必要性を検討した回数。	1回	0.02人	0千円	164千円
防災対策事業(危機管理政策課)	危機管理部 危機管理政策課	義務的事業	非選択的区分	市内3箇所の耐震性貯水槽の保守点検実施回数	1回	0.4人	7,659千円	10,943千円
災害時等情報収集共有事業	危機管理部 危機管理政策課	行政運営事業	行政運営区分	庁内における災害時等危機事象に係る情報収集又は共有手段の数(①深夜等におけるお問合せフォームにおける危機事象の把握、②移動系地域防災行政無線)	2個	0.2人	10,452千円	12,094千円
災害見舞金品等給付事業	危機管理部 危機管理政策課	義務的事業	非選択的区分	災害見舞金品または弔慰金の給付世帯数	8件	0.1人	390千円	1,211千円
防犯カメラ設置事業	危機管理部 危機管理政策課	任意的事業	任意的区分	市内の街頭犯罪が減少している。 【指標】1日あたりの市内の街頭犯罪認知件数	4.9件	0.45人	76,598千円	80,002千円
地域防災計画推進事業	危機管理部 危機管理政策課	行政運営事業	行政運営区分	「枚方市地域防災計画」に基づく防災訓練実施回数(事務局訓練、図上訓練)	3回	0.2人	0千円	1,642千円
防犯対策事業	危機管理部 危機管理政策課	任意的事業	任意的区分	LED防犯灯の更新を行うことで、夜間における犯罪の防止及び市民の通行の安全を図り、すべての地域住民が安心して生活をすることができる。 【指標】LED防犯灯取替補助率	74%	2.62人	115,613千円	134,785千円
事業者等に係る調査事業	危機管理部 危機管理政策課	義務的事業	非選択的区分	法の規定に基づく商品量目立入検査や販売事業者への立入検査等を実施する。	10店舗	1人	2,597千円	10,806千円
消費生活センター運営事務	危機管理部 危機管理政策課	継続的事業	維持管理区分	消費生活センターを含む施設の安全管理 【指標】施設の防災訓練等への参加回数	1回	1人	727千円	8,936千円
消費生活相談関係事業	危機管理部 危機管理政策課	任意的事業	任意的区分	消費生活相談に対して助言や斡旋等を行う 【指標】消費生活相談処理完了率	97.9%	5.91人	807千円	38,852千円
地域防災推進員育成事業	危機管理部 危機管理政策課	任意的事業	任意的区分	自助・共助による防災対策の重要性が地域全体に普及される。 【指標】地域防災推進員育成研修会・専門研修累計修了者数	1,070人	0.3人	133千円	2,596千円
危機管理政策課運営事務	危機管理部 危機管理政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.7人	24,737千円	30,483千円
止水板設置助成事業	危機管理部 危機管理対策推進課	任意的事業	任意的区分	補助金の活用により浸水対策が進む。 【指標】記録的短時間大雨情報が発表された際の床上浸水の件数。	0件	0.24人	150千円	2,120千円
消防施設等整備補助事業	危機管理部 危機管理対策推進課	継続的事業	投資的区分	消防施設等が整備される。 【指標】消防施設等整備件数。	0件	0.3人	0千円	2,463千円
防災対策事業(危機管理対策推進課)	危機管理部 危機管理対策推進課	義務的事業	非選択的区分	災害対策本部事務局訓練の実施	1回	2.47人	35,845千円	52,954千円
消防団運営事務	危機管理部 危機管理対策推進課	行政運営事業	行政運営区分	消防団の運営に係る事務を実施する。	7回	433.01人	43,386千円	95,961千円
地域安心安全ネットワーク事業	危機管理部 危機管理対策推進課	任意的事業	任意的区分	災害時の市民への情報伝達手段の一つとして機能している 【指標】防災行政無線を通じた訓練時の不具合認知件数。	0件	0.9人	12,560千円	19,948千円
災害情報システム整備事業	危機管理部 危機管理対策推進課	行政運営事業	行政運営区分	災害情報システム研修	3回	0.9人	7,679千円	15,067千円
防災備蓄倉庫施設維持管理事務	危機管理部 危機管理対策推進課	行政運営事業	行政運営区分	防災備蓄倉庫の保守点検等を月1回程度行う。	12回	0.27人	1,524千円	3,171千円
枚方寝屋川消防組合負担金交付事業	危機管理部 危機管理対策推進課	行政運営事業	行政運営区分	枚方寝屋川消防組合への運営負担金の支払いを行う。	16回	0.47人	4,515,147千円	4,518,278千円
自主防災組織育成事業	危機管理部 危機管理対策推進課	任意的事業	任意的区分	地域の防災力が向上する。 【指標】各校区の自主防災訓練の訓練参加者数	6,084人	1.2人	33千円	9,022千円
危機管理対策推進課運営事務	危機管理部 危機管理対策推進課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.3人	36,714千円	38,791千円
自助促進事業	危機管理部 危機管理対策推進課	義務的事業	選択的区分	避難行動要支援者の自助促進、防災意識の向上 【指標】個別避難計画の作成件数	3,233件	0.5人	10,800千円	14,519千円
秘書事務	市長公室 秘書課	行政運営事業	行政運営区分	外部からの案内の対応(出欠・調整)	654件	3.9人	2,729千円	31,576千円
秘書課運営事務	市長公室 秘書課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.2人	27千円	18,087千円
ホームページ等活用事業	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	市ホームページや市公式SNSを閲覧することで緊急情報や市政情報をリアルタイムに収集できる。 【指標】市ホームページの年間ユーザー数	3,014,984人	0.85人	5,567千円	12,161千円
広報ひらかた発行事務	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	市民が住んでいるまちの情報を読みやすい紙面で情報を入手することができる 【指標】スマホアンケートで広報ひらかたを「とても読みやすい」「読みやすい」と回答した人の割合	90.7%	3.75人	100,388千円	130,509千円
広報活動及び報道機関対応事務	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	市政に関する次年度の主な取り組みなどを市民が知ることができる。 【指標】スマホアンケートでメディア等で枚方市関連の記事を見たことがあると答えた人の割合	49%	1.2人	2,949千円	12,800千円
市勢要覧発行事業	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	市の存在を知り、市勢要覧を手に取り読む。 【指標】スマホアンケートの「市勢要覧について」での回答全体から「読んだことがない」と答えた人を引いた数の割合	42.4%	0.1人	36千円	857千円
ひらかた便利帳発行事業	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	ひらかた便利帳の存在を知って手に取り、使ってもらう。 【指標】スマホアンケートの「ひらかた便利帳について」での回答全体から「使ったことがない」と答えた人を引いた数の割合	63.3%	0.35人	0千円	2,682千円
シティプロモーション推進事業	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	取り組みが市内外に発信され枚方市に対する興味・関心を持つ。 【指標】枚方市PR大使や地域との連携イベントに関わった人の総数	64,785人	3.2人	5,904千円	31,213千円
広報プロモーション課運営事務	市長公室 広報プロモーション課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.93人	11,000千円	17,002千円
パブリックコメント事務	市長公室 広報相談課	任意的事業	任意的区分	市の基本的な施策内容を確認・把握し、意見する市民が増える。 【指標】意見提出数	113件	0.45人	0千円	3,694千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
モニタリング事業	市長公室 広聴相談課	任意的事業	任意的区分	各アンケートを通じて市民の意見について、事業の周知効果や事業への反映可否を公表し、周知がされている状態。 【指標】アンケート結果を事業の周知や実施手法の検討等に活用できた事業の割合	100%	2.15人	382千円	18,031千円
コールセンター運営事業	市長公室 広聴相談課	任意的事業	任意的区分	ワンストップや丁寧な電話対応により、市民満足度の向上が図られる。 【指標】利用者満足度	96.3%	0.95人	79,200千円	86,999千円
広聴相談課運営事務	市長公室 広聴相談課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.25人	87千円	10,348千円
人権啓発事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	各種イベントの参加を通じて、人権問題に関して学び、考えることで、市民の人権意識が向上出来ている。 【指標】人権啓発事業(人権文化セミナー、人権週間事業)のアンケート結果における「とても良かった」及び「良かった」の割合。	100%	1.36人	10,362千円	20,944千円
性的マイノリティ支援事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	LGBTQ+など性的マイノリティに関する市民の理解が深まる。 【指標】LGBTQ+など性的マイノリティに対する理解が深まったと答えた人の割合	82.09%	0.46人	1,558千円	5,334千円
DV防止事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	DV予防教育を通じて、子どものDV防止に対する意識が向上する。 【指標】「暴力は受ける側にも問題や原因があると思う」と答える中学生の割合	57%	2.01人	1,899千円	18,399千円
いじめ問題再調査委員会運営事務	市長公室 人権政策課	行政運営事業	行政運営区分	枚方市いじめ問題再調査委員会の開催	2回	4.4人	41千円	3,320千円
人権ケースワーク事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	気軽に相談を受け、専門的な助言や各種情報入手できることで、市民自らが人権に関する問題を解決できる。 【指標】新規相談件数	67件	0.21人	5,736千円	7,024千円
男女共生フロア・ウィル相談事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	相談者が必要な時に相談し、助言を受けることで自立に向けた一助となっている。 【指標】自立に向け相談に役立ったと答えた人の割合	94.9%	0.61人	8,879千円	13,014千円
男女共同参画啓発事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	各種講座等を通じて、男女共同参画に関する知識や情報を得ることで、男女共同参画意識が向上できている。 【指標】イベントに参加し、男女共同参画の理解が深まったと答えた人の割合	89%	1.84人	1,592千円	16,115千円
男女共同参画計画推進事業	市長公室 人権政策課	行政運営事業	行政運営区分	各課に男女共同参画推進担当者を配置する。	107人	9.3人	868千円	11,167千円
平和に関する啓発事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	平和に関する啓発事業等を通じて、市民の平和意識の醸成が図られている。 【指標】平和啓発事業のアンケート結果における「大変満足した」及び「ある程度満足した」の割合。	92%	2.45人	5,884千円	24,542千円
人権擁護委員関係事務	市長公室 人権政策課	義務的事业	非選択的区分	人権擁護委員の活動を支援する。	15回	0.81人	637千円	6,268千円
人権政策課運営事務	市長公室 人権政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.15人	2,075千円	17,979千円
いじめ相談窓口事務	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	児童生徒がいじめを認識している状態 【指標】いじめの認知件数(小中学校)	3,880件	2.52人	945千円	13,927千円
NPO活動支援事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	市民やNPO、市民団体等の市民活動が活性化される。 【指標】市民やNPO、市民団体等の市民活動の拠点であるサプリ村野の利用率	48.9%	6.8人	18,022千円	24,741千円
コミュニティ活動事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	校区コミュニティ協議会の安全で魅力あるまちづくりの推進及び地域住民の連携の促進が図られる。 【指標】さらなる地域活動の活性化が図られた校区数	44校区	1.51人	52,851千円	65,191千円
市民憲章普及啓発事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	市民憲章が広く市民に普及し、市民憲章に掲げる市民道徳、生活規範が確立されている。 【指標】市民憲章の認知度	48.9%	0.2人	14千円	1,656千円
コミュニティ連絡協議会運営事務	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	地域住民の連携、安全・安心で魅力ある地域づくりが推進される。 【指標】地域住民の連携、安全・安心で魅力ある地域づくりの推進のため活動を実施した団体数	45団体	1.51人	351千円	12,691千円
サプリ村野NPOセンター施設維持管理事業	市長公室 市民活動課	持続的的事业	維持管理区分	サプリ村野NPOセンターが適正に維持管理され、市民活動が活性化される。 【指標】施設の修繕件数	0件	0.7人	11,812千円	16,686千円
ボランティア表彰事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	広く社会一般にボランティア精神の浸透が図られ、市民によるボランティア活動が促進する。 【指標】市に関わるボランティア参加事業の活動者数	1,732件	0.21人	121千円	1,789千円
市民公益活動補償保険事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	市民団体等が安心して市民活動を実施することができる。 【指標】登録団体数	707団体	0.46人	1,667千円	5,104千円
自治会掲示板交付事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	地域住民相互の交流や活動の促進が図られる。 【指標】掲示板が配置されている自治会の割合	88.6%	0.4人	663千円	3,947千円
特定非営利活動法人設立認証等事業	市長公室 市民活動課	義務的事业	非選択的区分	特定非営利活動法人の設立認証件数	2件	0.51人	142千円	4,273千円
協働のまちづくり推進事業	市長公室 市民活動課	任意的事業	任意的区分	市民や市民団体、NPO、事業者など多様な主体の協働によるまちづくりが推進される。 【指標】多様な主体との協働による事業件数	260件	0.8人	15千円	6,582千円
市民活動課運営事務	市長公室 市民活動課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.05人	0千円	8,337千円
行政運営調整事務	総合政策部 企画課	行政運営事業	行政運営区分	都市経営会議の開催回数	28回	4.53人	33,269千円	70,456千円
総合計画等推進事務	総合政策部 企画課	行政運営事業	行政運営区分	施策評価会議の開催回数	2回	3.18人	0千円	26,105千円
企画課運営事務	総合政策部 企画課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.16人	891千円	2,204千円
学園都市ひらかた推進協議会事務	総合政策部 政策推進課	任意的事業	任意的区分	児童・生徒や市民の「学びたい」、「大学を知りたい」、「地域とつながりたい」というニーズが満たされる。 【指標】学園都市ひらかた推進協議会で実施した事業に参加した市民(学生含む)の人数	2,339人	0.5人	150千円	4,255千円
東部地域活性化事務	総合政策部 政策推進課	任意的事業	任意的区分	人々の交流が盛んになり、地域が活性化される。 【指標】市の観光資源が生かされ、人々の交流が盛んに行われていると感じている市民の割合	30.3%	0.6人	0千円	4,925千円
政策調整関係事務	総合政策部 政策推進課	行政運営事業	行政運営区分	重要な政策課題に関する会議の開催回数	1回	0.9人	100千円	7,488千円
政策推進課運営事務	総合政策部 政策推進課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.5人	0千円	9,610千円
財政運営事業	総合政策部 財政課	行政運営事業	行政運営区分	長期財政の見直しにおける実質収支額	23億円	7人	14,720,952千円	14,778,415千円
市議会調整事務	総合政策部 財政課	行政運営事業	行政運営区分	適正で生産的な審議が行われるための提出議案数(聴取・認定・同意等含む)	126件	2人	1,966千円	18,384千円
財政課運営事務	総合政策部 財政課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1人	36,137千円	44,346千円

事務事業別一覧(全896事業)
 今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
行財政改革プラン推進事業	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	「行財政改革プラン2024」の進行管理(改訂)を行った回数	2回	1.97人	0千円	16,115千円
指定管理者制度総括事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	選定手続き及びモニタリングに関する説明会を実施する。	1回	18.66人	5千円	13,898千円
事務事業実績測定等運営事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	公表した事務事業数	901事業	0.51人	0千円	4,187千円
内部統制推進事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	各部署より提出されたリスク発生に係る報告書の確認及び収受	42部署	0.92人	0千円	7,438千円
行革推進課運営事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.22人	0千円	1,407千円
情報セキュリティ関係事務	総合政策部 DX推進課	行政運営事業	行政運営区分	情報セキュリティに関する研修等の実施	108部署	0.64人	30,830千円	36,084千円
情報システム等管理・運用事務	総合政策部 DX推進課	行政運営事業	行政運営区分	情報システム等の適切な管理・運用のための日次点検	468件	2.57人	343,842千円	364,939千円
端末・ネットワーク管理事務	総合政策部 DX推進課	行政運営事業	行政運営区分	ネットワークの運用管理・監視	365日	1.51人	399,834千円	412,230千円
情報システム標準化・共通化事業	総合政策部 DX推進課	義務的事業	非選択的区分	標準化対応に係る全体方針のすり合わせや情報共有を図るため、標準化に係る関係部署を含む体制での会議(運用部会)の開催	10回	1.22人	139,223千円	149,238千円
DX推進課運営事務	総合政策部 DX推進課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.23人	2,400千円	11,964千円
枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業	市駅周辺まち活性化部	持続的事業	投資的区分	枚方市駅周辺再整備の将来像である「全ての世代が様々なライフスタイルを実現し、交流できるまち」を関係者や市民等と共有し、具体化が図られる。 【指標】枚方市駅周辺再整備基本計画に基づく施策の検討及び実施の進捗率(指標設定時点で令和9年度までに予定している取組に限る)	45%	7.93人	110,015千円	173,676千円
市駅周辺まち活性化部運営事務	市駅周辺まち活性化部	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.58人	542千円	5,303千円
支所等窓口事務(北部・津田・香里ヶ丘・枚方市駅市民窓口センター)	市民生活部 市民生活政策課	義務的事業	非選択的区分	戸籍、住民票、印鑑登録、市税関係の証明交付を北部支所において受け付ける。	29,939件	39.98人	11,885千円	252,791千円
旅券発給事務に係る窓口対応業務	市民生活部 市民生活政策課	義務的事業	非選択的区分	パスポートの申請を受け付ける。	12,375件	3人	165,021千円	180,921千円
本人通知、改葬許可、就学援助及び奨学金等受付事務	市民生活部 市民生活政策課	任意的事業	任意的区分	本人通知制度への登録者数が増加する。 【指標】本人通知制度への登録者数	2,753人	0.3人	0千円	2,463千円
各支所施設維持管理事業(北部・津田・香里ヶ丘)	市民生活部 市民生活政策課	持続的事業	維持管理区分	北部支所が適正に維持管理されている。 【指標】修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。	99%	1.92人	46,053千円	60,883千円
おくやみコーナー運営事業	市民生活部 市民生活政策課	任意的事業	任意的区分	手続きを一括処理することで、ご遺族の満足度が向上する。 【指標】利用された方へ実施するアンケートの満足度	97%	3.66人	140千円	20,206千円
市民生活政策課運営事務	市民生活部 市民生活政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	5.25人	5,968千円	47,693千円
コンビニエンスストアにおける証明書等の自動交付業務	市民生活部 市民課	任意的事業	任意的区分	市民の利便性の向上が図られる。 【指標】証明交付件数に占めるコンビニ交付の割合	34.1%	0.45人	23,598千円	27,292千円
印鑑登録事務	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	印鑑登録の届出を受け付ける。	11,016件	4.15人	32,519千円	59,254千円
戸籍事務	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	戸籍に関する届出の審査・受理、戸籍簿の編製・管理、各種証明書の交付申請を受け付ける。	12,629件	6.52人	71,705千円	124,998千円
在留関連事務	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	中长期在留者の住居地届出や、特別永住者証明書交付等に係る届出を受け付ける。	3,649件	0.69人	0千円	5,664千円
住居表示整備事業	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	住居新築届の受付を行う。	1,103件	1.7人	12,762千円	24,592千円
マイナンバーカード交付事業	市民生活部 市民課	任意的事業	任意的区分	マイナンバーカード交付に係る各種取組により、マイナンバーカード普及率が拡大し、市民の利便性向上と行政事務の効率化につながっている。 【指標】マイナンバーカード交付率	80%	14.68人	215,825千円	293,292千円
住民基本台帳事務	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	住民の転入、転居、転出等の住民基本台帳の異動が伴う届出を受け付ける。	24,569件	10.98人	153,105千円	222,063千円
証明発行事務	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	証明発行コーナーで、戸籍、住民票、印鑑登録の届出や証明発行、市税関係の証明書等の申請を、ワンストップで受け付ける。	91,941件	10.99人	5,921千円	57,677千円
犯歴事務	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	メインターゲットの公民権の停止期間及び各種資格の欠格期間の適正な管理を行う。 【犯歴等に関する通知等を受けて実施する、登録等管理事務執行件数】	471件	0.62人	0千円	5,090千円
証明発行郵送事務	市民生活部 市民課	義務的事業	非選択的区分	庁により戸籍、住民票、印鑑登録の届出や証明発行、市税関係の証明書等の交付を受けることが困難な市民等からの郵送による申請を受け付ける。	33,809件	1.69人	0千円	13,873千円
市民課運営事務	市民生活部 市民課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	3.22人	214千円	26,356千円
子ども医療費助成事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	任意的事業	任意的区分	医療証を提示して受診する 【指標】1人あたりの受診件数	14件	3.34人	1,803,148千円	1,823,246千円
ひとり親家庭医療費助成事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	任意的事業	任意的区分	医療証を提示して受診する 【指標】1人あたりの受診件数	14件	2.07人	275,206千円	288,399千円
未熟児養育医療給付事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	義務的事業	非選択的区分	養育医療費の交付	60件	0.21人	15,658千円	17,382千円
小児慢性特定疾病医療費給付事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	義務的事業	非選択的区分	該当医療費の給付	133,934,715円	0.22人	139,313千円	140,974千円
多子世帯医療費助成事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	任意的事業	任意的区分	月額上限額(2,500円)を超えたものが償還される 【指標】1世帯あたりの世帯合算助成率	6%	0.31人	14,369千円	16,768千円
特別児童扶養手当事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	義務的事業	非選択的区分	特別児童扶養手当所得状況届を送付する。	1,580件	1.51人	1,274千円	11,975千円
児童手当事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	義務的事業	非選択的区分	児童手当現況届を受理する。	776件	3.25人	8,049,412千円	8,070,440千円
児童扶養手当事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	義務的事業	非選択的区分	児童扶養手当現況届を受理する。	3,009件	3.25人	1,560,257千円	1,582,673千円
医療助成・児童手当課運営事務	市民生活部 医療助成・児童手当課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	3.42人	72,800千円	99,598千円
障害者医療費助成事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	任意的事業	任意的区分	医療証を提示して受診する 【指標】1人あたりの受診件数	30件	2.13人	975,669千円	992,236千円
若者入院医療費助成事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	任意的事業	任意的区分	補助金が交付される 【指標】1件あたりの交付額	67,580円	0.21人	14,124千円	15,848千円
後期高齢者医療広域連合負担金交付事業	市民生活部 保険年金課	行政運営事業	行政運営区分	後期高齢者医療制度の運営のために、療養給付費負担金を支出した。	5,033,479千円	0.3人	14,152,239千円	14,154,702千円
後期高齢者医療事業	市民生活部 保険年金課	任意的事業	任意的区分	受診率が向上する。(結果として大阪府内における受診率順位が上昇する) 【指標】受診率	26.7%	9.96人	113,005千円	170,942千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
後期高齢者医療特別会計繰出金事務	市民生活部 保険年金課	行政運営事業	行政運営区分	後期高齢者医療特別会計繰出金事務として一般会計から繰出金を支出する。(事務費等分)	113,193千円	0.2人	1,550,460千円	1,552,102千円
国民健康保険運営協議会運営事務	市民生活部 保険年金課	行政運営事業	行政運営区分	国民健康保険運営協議会開催	2回	20.5人	0千円	4,374千円
国民健康保険特別会計繰出金事務	市民生活部 保険年金課	行政運営事業	行政運営区分	国保特会への法定繰入分について、一般会計からの繰出を行う。【保険基盤安定制度分(保険料軽減分)】	1,855,661千円	0.5人	4,298,248千円	4,302,353千円
国民健康保険料賦課事務	市民生活部 保険年金課	義務的事業	非選択的区分	被保険者の資格管理・所得把握を適正に行う 【被保険者数】	63,228人	14.92人	231,523千円	320,534千円
国民健康保険給付事業	市民生活部 保険年金課	義務的事業	非選択的区分	レセプト点検等給付審査を行う。 【レセプト点検等給付審査件数】	1,099,427件	12.23人	32,643,240千円	32,709,686千円
国民年金事務	市民生活部 保険年金課	義務的事業	非選択的区分	国民年金加入届等を受け付ける。	13,748件	8.61人	4,004千円	58,738千円
介護保険料賦課事務	市民生活部 保険年金課	義務的事業	非選択的区分	被保険者の資格管理・所得把握を適正に行う 【賦課対象者数】	118,589人	3.3人	16,513千円	39,366千円
保険年金課運営事務	市民生活部 保険年金課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	4.75人	3,150,550千円	3,189,543千円
介護保険特別会計繰出金事務(保険年金)	市民生活部 保険年金課	行政運営事業	行政運営区分	介護保険特別会計繰出金事務として一般会計から繰出金を支出する。(低所得者介護保険料軽減分)	424,464千円	0.1人	426,322千円	427,143千円
後期高齢者医療保険料徴収事務	市民生活部 保険納付課	義務的事業	非選択的区分	保険料未納者への督促状・催告書の発送	8,459通	3.8人	18,305千円	39,854千円
保険納付課運営事務	市民生活部 保険納付課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.62人	0千円	12,625千円
国民健康保険料徴収事務	市民生活部 保険納付課	義務的事業	非選択的区分	保険料未納者への督促状・催告書の発送	67,315通	15.99人	68,048千円	171,975千円
介護保険料徴収事務	市民生活部 保険納付課	義務的事業	非選択的区分	保険料未納者への督促状・催告書の発送	15,494通	2.97人	22,113千円	39,740千円
強制徴収公債権回収支援事務	市民生活部 保険納付課	義務的事業	非選択的区分	移管を受けた債権の徴収困難事案に係る滞納整理等を行う。 ※各保険料を除く	0件	0.2人	0千円	1,642千円
滞納整理事務	市民生活部 納税課	義務的事業	非選択的区分	市税徴収率(滞納繰越分)	33.9%	0.12人	1,331千円	2,210千円
徴収事務	市民生活部 納税課	義務的事業	非選択的区分	市税徴収率(現年課税分)	99.72%	24.65人	275,883千円	458,332千円
納税課運営事務	市民生活部 納税課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.2人	499千円	8,799千円
債権回収対策事務	市民生活部 債権回収課	義務的事業	非選択的区分	市債権管理・回収対策委員会の開催	2回	5.7人	699千円	34,321千円
債権回収課運営事務	市民生活部 債権回収課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.3人	0千円	2,463千円
税総合システム管理事務	市民生活部 市民税課	行政運営事業	行政運営区分	税総合システムの必要な保守点検や改修等を行う。	12回	3.53人	743,690千円	772,668千円
固定資産評価審査委員会運営事務	市民生活部 市民税課	行政運営事業	行政運営区分	固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服申立てについて、固定委員会を開催し、審査決定を下す。	5回・件	3.5人	32千円	4,317千円
個人市民税賦課事務	市民生活部 市民税課	義務的事業	非選択的区分	課税資料を基に市民税、府民税、森林環境税を賦課決定し、徴収区分ごとに納税義務者等へ納税決定を通知する。【納税義務者数】	199,683人	15.35人	46,907千円	161,623千円
諸税賦課事務	市民生活部 市民税課	義務的事業	非選択的区分	納税義務者等へ申告・納付の通知をし、申告を受ける。(法人市民税)	9,211件	5.48人	21,697千円	56,470千円
市民税課運営事務	市民生活部 市民税課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	4.45人	46,218千円	79,501千円
固定資産税・都市計画税賦課事務	市民生活部 資産税課	義務的事業	非選択的区分	課税客体(市内の土地、家屋及び償却資産)の状況及び納税義務者(所有者)を把握するための調査を行う	36,606件	27.16人	122,020千円	325,593千円
資産税課運営事務	市民生活部 資産税課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	3人	16,185千円	36,940千円
職員服務管理事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	懲戒処分又は分限処分(心身の故障によるものを除く)の回数	4回	0.2人	0千円	1,642千円
人事評価制度運営事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	評価者・被評価者研修の実施回数	10回	1.1人	0千円	9,030千円
人事行政制度調査審議会運営事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	人事行政制度調査審議会の開催回数	3回	4.6人	0千円	5,039千円
任用事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	定期人事異動の実施回数	1回	3.2人	5,556千円	31,825千円
自主研修事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	自主研修(自己啓発活動)の費用補助制度の周知を行った回数	27回	0.1人	871千円	1,692千円
職場外研修事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	職場外研修の実施回数	77回	1.2人	10,524千円	20,375千円
職場研修事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	人事課実施研修数(テーマ数)	2項目	0.1人	166千円	987千円
人事課運営事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.6人	198千円	5,123千円
職員健康管理事務	総務部 職員課	行政運営事業	行政運営区分	定期健康診断の実施率	97.6%	3人	21,155千円	45,782千円
職員福利厚生事務	総務部 職員課	行政運営事業	行政運営区分	文化体育事業の実施	13回	2.5人	31,826千円	52,349千円
職員給与等管理事務	総務部 職員課	行政運営事業	行政運営区分	月例給与、期末勤勉手当等の支給	14回	5.8人	118,215千円	164,294千円
職員被服等貸与事務	総務部 職員課	行政運営事業	行政運営区分	被服の貸与	424着	0.1人	2,471千円	3,292千円
職員課運営事務	総務部 職員課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.4人	1,232千円	11,191千円
情報公開制度運営事業	総務部 コンプライアンス推進課	義務的事業	非選択的区分	保有情報公開請求(申出)の受付	219件	6.3人	143千円	10,812千円
個人情報保護制度運営事業	総務部 コンプライアンス推進課	義務的事業	非選択的区分	個人情報を取り扱う全職員を対象とした保有個人情報保護及び安全管理等に関する法定研修の実施	1回	8人	0千円	8,333千円
枚方市長職務倫理審査会運営事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	市民からの調査請求に対する調査・審議	0件	0人	0千円	0千円
ハラスメント防止対策・内部通報制度事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	正職員対象ハラスメント防止研修の実施	3件	4.7人	1,439千円	15,649千円
不当行為調査等事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	各部署に職務の執行に対する意見、要望等記録条例の適切な運用について周知を行う。	1回	3.2人	0千円	1,717千円
包括外部監査事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	包括外部監査の実施回数	1回	5.9人	9,025千円	16,556千円
法規事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	条例等の例規審査の協議を受ける。	239件	8人	8,707千円	33,477千円
コンプライアンス推進課運営事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.9人	0千円	6,238千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
栄典・表彰等事務	総務部 総務管理課	行政運営事業	行政運営区分	【栄典・表彰事務】 叙勲・褒章・表彰等に該当する候補者を上申する。 (叙勲・紺綬褒章・憲法記念日知事表彰)	4件	0.86人	583千円	7,260千円
各種統計調査事業	総務部 総務管理課	義務的事業	非選択的区分	統計法に基づく基幹統計調査	2調査	149.4人	25,593千円	241,522千円
総務管理事務	総務部 総務管理課	行政運営事業	行政運営区分	事務機器の保守契約(リースを含む)を行う	17台	2.46人	37,172千円	56,216千円
総務管理課車両管理事務	総務部 総務管理課	行政運営事業	行政運営区分	適正な公用車の管理	36台	4.42人	28,006千円	55,278千円
庁舎維持管理業務	総務部 総務管理課	持続的事業	維持管理区分	所管している庁舎及び付帯施設の利用者が安全かつ快適に利用できている。 【指標】庁舎及び付帯施設の維持管理に関する修繕を行った割合	100%	22.62人	476,516千円	584,626千円
総務管理課運営事務	総務部 総務管理課	行政運営事業	行政運営区分	行政財産目的外使用の許可	302件	1.02人	29千円	7,252千円
市営住宅維持管理事業	総務部 財産活用課	持続的事業	維持管理区分	市営住宅が適正に維持管理されている。 【指標】委託料に係る当初予算額に対する決算額の割合	84.04%	0.5人	8,916千円	13,021千円
財産区管理会運営事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	財産区管理会の開催回数	5回	0.6人	145千円	4,484千円
財産区議会運営事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	財産区議会(全員協議会含む)の開催回数	8回	0.58人	0千円	3,834千円
財産区財産管理事業	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	土地境界確定件数	4件	1.39人	53,200千円	63,633千円
公有財産管理事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	寄附・附属物件数	126件	1.46人	19,722千円	30,780千円
土地開発公社運営事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	長期保有地等の保有薄価の管理 (各年度末長期保有薄価)	3,159,033千円	0.8人	36,075千円	42,642千円
不動産鑑定等事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	不動産価格等審査委員会の開催回数	4回	0.9人	7,760千円	14,799千円
土地取得特別会計繰出金事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	繰出にかかる事務処理	0回	0人	0千円	0千円
市有資産等有効活用促進事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	市有資産民間提案制度に基づき毎年度募集する対象資産数	24件	1.41人	19千円	11,390千円
財産活用課運営事務	総務部 財産活用課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.45人	117千円	3,811千円
委託契約事務	総務部 契約検査課	行政運営事業	行政運営区分	委託契約に係る入札等適正執行率(取止めのない入札執行率) 【算定式:委託契約に係る取止めのない入札執行件数÷委託契約に係る入札等依頼件数×100】	99.46%	6.83人	0千円	51,979千円
工事契約事務	総務部 契約検査課	行政運営事業	行政運営区分	工事契約に係る入札等適正執行率(取止めのない入札執行率) 【算定式:工事契約に係る取止めのない入札執行件数÷工事契約に係る入札等依頼件数×100】	94.81%	4.79人	0千円	34,100千円
電子入札システム運営事業	総務部 契約検査課	行政運営事業	行政運営区分	分担金支出額	5,498,680円	0.03人	5,680千円	5,926千円
物品契約事務	総務部 契約検査課	行政運営事業	行政運営区分	物品契約に係る入札等適正執行率(取止めのない入札執行率) 【算定式:物品契約に係る取止めのない入札執行件数÷物品契約に係る入札等依頼件数×100】	99.96%	4.29人	0千円	31,450千円
建設工事検査事務	総務部 契約検査課	行政運営事業	行政運営区分	本市が発注する工事の適正な施工や品質の確保等を図るため工事検査を実施する検査に適合した割合 【検査適合件数/検査数×100】	100%	3.5人	0千円	27,713千円
契約検査課運営事務	総務部 契約検査課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1人	2,483千円	10,692千円
生涯学習市民センター活動委員会事業	観光にぎわい部 文化生涯学習課	任意的事業	任意的区分	市民の生涯学習活動が推進される。 【指標】事業への参加率	91.4%	1.42人	200千円	9,966千円
生涯学習事業	観光にぎわい部 文化生涯学習課	任意的事業	任意的区分	市民の生涯学習活動が推進される。 【指標】満足度の割合(生涯学習施策推進アンケートより)	89%	11.2人	147千円	35,053千円
総合文化芸術センター維持管理運営業務	観光にぎわい部 文化生涯学習課	持続的事業	維持管理区分	総合文化芸術センターが利用される 【指標】主要施設の利用状況 (大・小イベントホールと美術ギャラリーの利用率)	84.9%	1.5人	784,630千円	796,944千円
学園都市ひらかた推進協議会事業(文化生涯学習課)	観光にぎわい部 文化生涯学習課	任意的事業	任意的区分	生涯学習の推進・生きがいの増進につながる。 【指標】満足度(アンケートにより) アンケートにより満足であったと回答した割合。	99%	0.44人	0千円	3,612千円
生涯学習市民センター維持管理運営事業	観光にぎわい部 文化生涯学習課	任意的事業	任意的区分	市民の生涯学習活動が推進される。 【指標】満足度の割合(生涯学習施策推進アンケートより)	89%	5.41人	666,998千円	697,356千円
市民企画イベント促進事業	観光にぎわい部 文化生涯学習課	任意的事業	任意的区分	文化芸術事業に多くの市民が参加している。 【指標】各支援事業に対する入場者率	54.9%	0.5人	669千円	4,774千円
文化芸術事業	観光にぎわい部 文化生涯学習課	任意的事業	任意的区分	文化芸術に対する市民の関心及び理解が深まる。 【指標】参加者の満足度	95.3%	13.39人	31,236千円	48,471千円
文化生涯学習課運営事務	観光にぎわい部 文化生涯学習課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.95人	236千円	16,244千円
枚方宿地区まちづくり事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	イベント来場者数 【指標】左記イベントへの来場者数	49,192人	0.3人	1,000千円	3,463千円
枚方フェスティバル協議会支援事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	左記イベントの来場者数 【指標】左記イベントの来場者数	80,000人	0.4人	4,200千円	7,484千円
地域資源活用事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	市の花「菊」の認知度が上がる。 【指標】市の花「菊」の認知度	96%	0.95人	4,294千円	11,326千円
にぎわい空間創出事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	左記イベント来場者数 【指標】左記イベント来場者数	41,252人	0.65人	0千円	4,569千円
観光まちづくり推進事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	観光を目的とした市内での消費額が増加する。 【指標】観光消費推計額	642,146千円	2.75人	21,566千円	43,758千円
淀川舟運推進事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	淀川舟運に多くの人が乗船する。 【指標】本協議会が後援する淀川舟運事業における乗船者数	1,882人	0.5人	0千円	4,105千円
国内友好都市等交流促進事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	市民の友好都市及び市民交流都市の認知度が高まる。 【指標】本市の友好・交流都市の認知度	65%	0.85人	2,581千円	9,559千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
枚方市駅観光拠点事業	観光にぎわい部 観光交流課	持続的事業	投資的区分	観光で本市を訪問した市外(国外含む)の方が、枚方市観光案内所Syuku56に来場し、必要な観光情報を得る。 【指標】枚方市観光案内所Syuku56利用者数	59,693人	1.3人	28,811千円	39,100千円
国際化施策推進事業	観光にぎわい部 観光交流課	任意的事業	任意的区分	市民の国際化に係る理解が深まる。 【指標】市民対象事業参加者の国際化に対する意識調査	66%	0.85人	6,598千円	13,576千円
観光交流課運営事務	観光にぎわい部 観光交流課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.25人	135千円	9,629千円
幼児療育園跡地活用事業	観光にぎわい部 観光交流課	持続的事業	投資的区分	公募プロポーザルに民間事業者が参加する。 【指標】選定審査会により実施される公募プロポーザルへの参加社数。	0者	1人	5,698千円	13,907千円
大規模小売店舗届出受理等事務	観光にぎわい部 商工振興課	義務的事業	非選択的区分	周辺的生活環境に対して適正な配慮がなされた届出となるよう設置者と事前協議を行った上で届出を受理する。	15件	6.29人	3,256千円	5,694千円
操業環境整備事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	企業の市外流出の抑制及び市内転入が図られている。 【指標】補助金交付終了から3年後、引き続き市内で操業する事業者の割合	100%	5.3人	14,458千円	25,206千円
事業資金融資補助事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	商工振興事業資金融資信用保証料補給金の交付決定を受けた事業者の経営の安定に寄与する。 【指標】アンケートの満足度(※制度利用の理由や満足度等についてのアンケート)	100%	0.24人	106千円	1,437千円
商店街等活性化促進事業(補)	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	商店街の活性化が図られる。 【指標】来街者数の増加率(オンラインワン商店街創造事業、商店街PRソフト事業、共同設備等ハード整備事業、商店街共同活性化事業、まちづくり提案型事業)	125%	0.29人	5,822千円	8,203千円
枚方市商業振興事業補助事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	市内全域における商店街・市場等の活性化が図られる。 【指標】商業振興事業補助金を活用して実施される事業への参加店舗数の変化	99%	0.14人	1,911千円	3,060千円
創業・新産業創出支援事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	参加者が市内で起業する。 【指標】地域活性化支援センターの支援を受けて創業した件数	49件	3.65人	54,862千円	78,906千円
北河内地域労働者福祉協議会負担金交付事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	北河内地域の労働者の福利厚生が充実する。 【指標】市内で実施された事業への参加者数	79人	0.02人	365千円	529千円
雇用対策事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	人材が確保され、市内事業者の持続的な発展および地域産業の活性化が図られる。 【指標】地域別就職面接会における採用者数	7人	1人	7,469千円	15,678千円
地域就労支援事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	就職困難者等が就労し、自立した生活を送ることができる。 【指標】就職者数	32人	0.24人	9,738千円	11,708千円
市内企業若者雇用推進事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	必要な人材が確保され、市内事業者において健全な事業運営および市内産業の活性化が図られる。 【指標】合同企業就職面接会における採用者数	14人	3.49人	13,410千円	17,518千円
技能勤労者表彰事業	観光にぎわい部 商工振興課	任意的事業	任意的区分	技能勤労者の社会的地位の向上と技能水準の向上が図られる。 【指標】被表彰者の累計	1,033人	6.19人	19千円	1,636千円
産業振興対策審議会運営事務	観光にぎわい部 商工振興課	行政運営事業	行政運営区分	必要に応じて産業振興対策審議会を開催し、産業振興対策に関する重要事項について調査審議する。(開催回数)	0回	0.01人	0千円	82千円
商店街整備計画等認定事業	観光にぎわい部 商工振興課	義務的事業	非選択的区分	商店街整備計画等について法令に基づいた認定手続を実施する。	0件	0人	0千円	0千円
工場立地法届出受理事務	観光にぎわい部 商工振興課	義務的事業	非選択的区分	工場立地法に係る相談や開発・建築確認に係る事前協議を受け付ける。	39件	0.24人	0千円	1,970千円
商工振興課運営事務	観光にぎわい部 商工振興課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.1人	1,536千円	2,357千円
物価高騰対策消費拡大等支援事業	観光にぎわい部 商工振興課	行政運営事業	緊急・臨時的区分	市内事業者において物価高騰対策消費拡大等支援事業によるキャッシュレスポイント還元事業予算を確保する。	286,000,000円	1.1人	225,064千円	234,094千円
地産地消推進事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	児童が枚方産野菜(大阪工コ農産物)や米を食べる機会が増加し、食育の意識向上や地産地消の推進につながる。 【指標】給食実施日数に対する地元農産物の使用日数の割合	44.2%	0.26人	2,400千円	4,419千円
農業ふれあい体験事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	農業にふれあう機会が増え、市民の農業への理解や関心が高まるとともに、地産地消が推進される。 【指標】ふれあいツアーに初参加する人の割合	10.9%	0.255人	1,987千円	3,980千円
森林環境保全事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	森林環境譲与税を効果的に活用することで、適切な森林環境の保全につながっている。 【指標】森林環境譲与税を活用して実施した森林整備延面積	1.5ha	0.235人	65,428千円	67,257千円
公共施設維持管理補助事業	観光にぎわい部 農業振興課	持続的事業	維持管理区分	公共施設維持管理事業補助金を交付することで、土地改良区が所管する土地改良施設が適切に維持管理される。 【指標】公共施設維持管理事業補助金の交付決定件数	11件	0.185人	4,295千円	5,713千円
土地改良事業補助事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	農空間の保全及び農業振興に資するとともに、水路等の適正な管理により地域住民の安全を確保する。 【指標】農業生産基盤に起因する地域住民の被害件数	0件	0.435人	20,687千円	24,157千円
農業被害対策事業	観光にぎわい部 農業振興課	持続的事業	維持管理区分	イノシシによる被害発生状況や出没状況を踏まえて、効率的に捕獲することで、被害防除を図る。 【指標】イノシシの捕獲頭数	41頭	0.185人	1,321千円	2,739千円
穂谷地区農空間活用支援事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	穂谷地区の農業振興や農空間の保全、地域の活性化につながる。 【指標】景観形成作物を栽培することで、穂谷地区を訪れる市内内外の来場者数	9,800人	0.185人	431千円	1,849千円
経営所得安定対策等推進事業補助事業	観光にぎわい部 農業振興課	義務的事業	非選択的区分	経営所得安定対策等推進事業の周知を図る。	1,506人	0.785人	349千円	5,223千円
新規就農者育成支援事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	新たな担い手による農地利用につながり、都市農業のさらなる振興が図られる。 【指標】担い手の新規耕作面積	71a	0.62人	5,949千円	10,924千円
多面的機能支払交付金事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	農空間が持つ多面的機能が持続的に発揮される。 【指標】支援した地域の遊休農地の割合	0%	0.175人	1,826千円	3,162千円
農業振興事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	意欲的な農業者を支援することで、農地の適正管理、地場産野菜の普及(販売の拡大)等につながっている。 【指標】直販事業の売上額	6,887千円	0.735人	3,204千円	9,137千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費+物件費)
				指標説明	実績			
農業振興課運営事務	観光にぎわい部 農業振興課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.735人	4,124千円	10,057千円
旧田中家鍔物民俗資料館管理運営事業	観光にぎわい部 文化財課	任意的事業	任意的区分	枚方の鍔物の歴史や文化財について理解を深め、広く市民に周知される。 【指標】イベントアンケートで「満足」と回答される割合	99%	3.5人	11,288千円	27,305千円
市史編さん年報発行事務	観光にぎわい部 文化財課	任意的事業	任意的区分	市民が自分の住む地域の歴史を知ること、郷土に対する愛着が醸成され、学生・研究者によって、本市の歴史研究の蓄積が進む。 【指標】レファレンス件数(枚方の歴史や史料に関する質問・照会のほか閲覧・複写及び貸出等の利用も含めた件数)	296件	4.88人	1,488千円	11,613千円
文化財保管施設等維持管理事業	観光にぎわい部 文化財課	持続的的事业	維持管理区分	維持管理を通じて、収蔵される文化財の適正な保存管理がなされる。 【指標】点検に係る当初予算額に対する決算額の割合【決算額/当初予算額×100】	54.7%	0.9人	3,521千円	9,430千円
文化財調査事業	観光にぎわい部 文化財課	任意的事業	任意的区分	文化財の価値を周知することにより、後世への継承につながる 【指標】調査の実施により記録または報告に取りまとめた文化財の件数	2件	0.3人	19千円	2,059千円
文化財保護管理事業	観光にぎわい部 文化財課	行政運営事業	行政運営区分	各文化財に応じた保護管理(草刈り・保存科学処理等)	10回	0.88人	31,973千円	39,070千円
文化財保護審議会運営事務	観光にぎわい部 文化財課	行政運営事業	行政運営区分	審議会を開催する。	1回	8.35人	0千円	2,949千円
埋蔵文化財発掘調査事業	観光にぎわい部 文化財課	義務的的事业	非選択的区分	発掘調査実施日数(延べ)	58日	5.81人	8,991千円	33,571千円
枚方宿健屋資料館維持管理事業	観光にぎわい部 文化財課	持続的的事业	維持管理区分	枚方宿健屋資料館が適正に維持管理される。 【指標】計画的な修繕料・工事請負費に係る当初予算額に対する決算額の割合	58%	0.6人	29,832千円	37,481千円
市指定文化財補助事業	観光にぎわい部 文化財課	任意的事業	任意的区分	市指定文化財等が市民共有の財産として後世に継承につながる。 【指標】翌年度に継承する市指定文化財等件数(補助対象)	14件	0.5人	340千円	4,445千円
文化財課運営事務	観光にぎわい部 文化財課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.32人	9,393千円	27,195千円
市民スポーツ応援補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	大会出場に伴う遠征費用の負担軽減を図ることで出場を支援し、本市のスポーツ振興及び競技力の向上を図る。 【指標】補助金交付人数	1人	0.35人	8千円	2,881千円
スポーツ大会等開催事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	各種スポーツ競技者等の市民が、大会やイベントに参加する。 【指標】各種イベント・大会参加者数	16,887人	0.63人	41,752千円	46,865千円
スポーツ少年団活動支援事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	少年団に参加する全ての人が、継続的にスポーツを楽しむことができる。 【指標】スポーツ少年団の登録団員数	777人	0.15人	250千円	1,481千円
市民スポーツ応援サポート事業補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	市民のスポーツへの興味や関心が高まり、フォローが増える 【指標】SNS(Instagram・Facebook・X)のフォロー数	1,789回	0.19人	4,644千円	6,204千円
地域・競技スポーツコンサルティング事業補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	地域スポーツへのコーディネート、コンサルティングを実施した企業及び個人に対するアンケート調査による満足度 【指標】地域スポーツへのコーディネート、コンサルティングに対する満足度 (スポーツ協会)	96.6%	0.09人	3,014千円	3,753千円
スポーツ団体活動補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	競技者が目標を持って競技に取り組み、競技力が向上する。 【指標】加盟団体が主催・共催する大会等の参加人数	26,862人	0.09人	658千円	1,338千円
スポーツサポーターズバンク事業補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	市民の中から発掘・育成された指導者や支援者が、企業や団体からの派遣依頼に基づき派遣された回数 【指標】発掘・育成された指導者や支援者の派遣回数	224回	0.09人	6,034千円	6,773千円
健康スポーツ普及事業補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	目的達成に向けた事業を十分な規模、内容で実施され、スポーツ体験を通じた啓発、知識の普及等を行う。 【指標】各事業参加者	10,062人	0.09人	12,830千円	13,569千円
市民オリンピック事業補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	スポーツへの興味や関心が高まったとするアンケート満足度 【指標】アンケート結果	83%	0.09人	2,525千円	3,264千円
スポーツ振興課所管体育施設維持管理事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	持続的的事业	維持管理区分	効果的・効率的な管理運営を行い、施設使用者を増やす 【指標】サブリ村野スポーツセンター使用者数	44536人	6.5人	43,145千円	187,351千円
トップアスリートとのふれあい事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	子どもたちが、トップアスリートとふれあうことでスポーツを楽しみ、スポーツに対する関心が高まる。 【指標】参加者満足度(アンケート調査)	99.5%	0.72人	7,297千円	13,148千円
スポーツ推進委員関係事務	観光にぎわい部 スポーツ振興課	行政運営事業	行政運営区分	スポーツ推進委員の人数	48人	48.42人	15千円	8,759千円
指定管理施設(スポーツ)維持管理事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	持続的的事业	維持管理区分	効果的・効率的な管理運営を行い、施設使用者を増やす 【指標】総合スポーツセンター使用者数	271245人	1.7人	290,447千円	304,226千円
民間スポーツ施設開放事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	テニスコートの合計申込件数 【指標】各施設の申込件数の合計値(テニスコートのみ)	1,575件	0.22人	5,261千円	7,067千円
新春走ろうかい事業補助事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	年代や距離に応じて誰もが気軽に参加でき、健康増進や体力づくりのきっかけになる。 【指標】参加者満足度(アンケート結果)	97%	0.09人	9,052千円	9,791千円
スポーツ振興課運営事務	観光にぎわい部 スポーツ振興課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.19人	4,883千円	14,066千円
総合福祉センター維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的的事业	維持管理区分	施設の維持管理を行う。 【指標】必要な修繕、補修工事等の実施回数(市及び指定管理者実施分)	9回	0.4人	119,894千円	123,178千円
総合福祉会館維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的的事业	維持管理区分	施設の維持管理を行う。 【指標】修繕、補修工事等の実施回数(目標値はR6実績)	8件	0.76人	560,048千円	566,287千円
健康医療都市ひらかた推進事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	市民の健康増進が図られる。 【指標】事務局主催事業における参加者アンケートで、「健康に関する意識が高まった」と回答した人の割合	78%	0.36人	54千円	3,009千円
枚方市立総合福祉会館 福祉相談・福祉情報提供等事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	福祉に関する情報を得ることができる。 【指標】福祉図書コーナー(4階)の来所者数	4,084人	0.04人	17,055千円	17,383千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
健康・医療・福祉フェスティバル開催事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	市民の健康・医療・福祉に対する意識が高まる。 【指標】健康・医療・福祉フェスティバル参加者アンケートで健康・医療・福祉に対する意識が「意識が高まった」と回答した人の割合	90%	0.6人	2,300千円	6,495千円
ひらかた安心カプセル配付事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	緊急搬送時の対応に不安を持つすべての市民が、安心カプセルを所有する。 【指標】安心カプセルの配付数(累計)	11,839個	0.17人	547千円	1,943千円
公共施設・コンビニへのAED設置事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	設置後、終年化による不具合等の防止のため、定期的な動作確認や、消耗品の確認を行い、AEDを適正に管理する。 【指標】健康福祉政策課が設置・所管するAEDの正常作動率	100%	0.49人	3,007千円	7,029千円
休日・土曜夜間急病診療事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	日曜日・祝日・年末年始や土曜日の夜間に病気を発症した場合でも、内科診療を受診することができる。 【指標】受診患者数	5,453人	0.14人	26,931千円	28,080千円
高度救命救急医療推進協議会負担金交付事業	健康福祉部 健康福祉政策課	義務的事業	選択的区分	重篤患者の受け入れができる。 【指標】年間受け入れ数	689人	0.19人	10,601千円	12,161千円
二次救急医療負担金交付事業	健康福祉部 健康福祉政策課	義務的事業	非選択的区分	交付金額のうち本市負担金額	27,293,000円	0.35人	27,293千円	30,166千円
北河内こども夜間救急センター運営事業	健康福祉部 健康福祉政策課	義務的事業	選択的区分	救急患者が受診できる。 【指標】北河内こども夜間救急センターの年間受診者数	4,799人	1.44人	138,400千円	148,626千円
枚方市病院事業会計に対する負担金・補助金交付事業	健康福祉部 健康福祉政策課	行政運営事業	行政運営区分	病院事業会計への繰出金の支出(年2回)	1,729,176,000円	0.04人	1,729,176千円	1,729,504千円
介護保険特別会計繰出金事務	健康福祉部 健康福祉政策課	行政運営事業	行政運営区分	繰出にかかる事務処理	1回	0.82人	5,478,424千円	5,485,155千円
ひらかた高齢者保健福祉計画21推進事業	健康福祉部 健康福祉政策課	行政運営事業	行政運営区分	「ひらかた高齢者保健福祉計画21」の改訂および推進に係る事務を実施する。	3回	0.97人	2,816千円	10,779千円
市立くずは北デイサービスセンター維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	維持管理区分	施設の維持管理を行う。 【指標】必要な修繕、補修工事の実施回数(市及び指定管理者実施分)	6回	0.15人	0千円	1,231千円
市立デイサービスセンター維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	維持管理区分	施設の維持管理を行う。 【指標】修繕や補修工事等の実施回数(市及び指定管理者実施分)	6回	0.21人	26,346千円	28,070千円
市立特別養護老人ホーム維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	維持管理区分	施設の維持管理を行う。 【指標】必要な修繕、補修工事等の実施回数(市及び指定管理者実施分)	21回	0.21人	26,346千円	28,070千円
総合福祉会館デイサービスセンター維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	維持管理区分	モニタリング等で判明した施設の不具合等について対応する。 【指標】修繕、補修工事の実施回数(市及び指定管理者実施分)	1件	0.26人	204千円	2,338千円
楽寿荘維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	維持管理区分	施設の維持管理を行う。 【指標】必要な修繕、補修工事等の実施回数	4回	1.56人	75,180千円	85,077千円
敬老事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	市民の高齢者福祉に対する関心と理解、また、高齢者の生きがいや意欲の向上が図られる。 【指標】「敬老のつどい」参加者の満足度 【「満足」と回答した人数／回答人数×100】	80%	0.48人	5,489千円	9,429千円
枚方市シルバー作業所維持管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	維持管理区分	枚方シルバー作業所が適正に維持管理されている。 【指標】修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。	24%	0.31人	5,259千円	7,804千円
高齢者のICT利用促進事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	高齢者がスマートフォン等のICT機器を活用し、いきいきと暮らせる。 【指標】スマホ教室参加者等へのアンケートで「概ね満足」と回答した人の割合	78%	0.23人	0千円	1,888千円
更生保護サポートセンター運営補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	保護司活動を安心かつ安全に行うことができる。 【指標】センターにおける電話、来所等の対応件数	193件	0.13人	914千円	1,981千円
骨髄バンクドナー支援事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	助成金による支援により、骨髄バンクのドナー登録者が増加する。 【指標】市内における骨髄バンクのドナー登録者数	1,436人	0.11人	560千円	1,463千円
休日歯科急病診療所補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	日曜日・祝日・年末年始に歯科急病を発症した場合でも、応急的治療を受けることができる。 【指標】年間受診者数	735人	0.45人	19,219千円	22,913千円
保護司会運営補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	保護司会の運営にかかる事務及び社会を明るくする運動の事務が円滑に実施できる。 【指標】保護司会活動数(定例会、校区懇談会の開催回数)	10件	0.18人	8,216千円	9,694千円
ハンセン病問題解決に係る啓発事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	市民等の人権意識の向上が図られる。 【指標】人権意識の向上につながった人の割合	69.4%	0.11人	16千円	919千円
遺家族援護事業	健康福祉部 健康福祉政策課	義務的事業	非選択的区分	特別弔慰金・特別給付金の申請件数	812回	1.75人	98千円	7,856千円
献血推進事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	年間を通しての継続的な献血量が確保される。 【指標】採血者数	19,093件	0.16人	5,155千円	6,468千円
福祉活動・福祉団体等補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	当事者同士の情報交換や交流などをすることができ福祉活動が推進される。 【指標】障害者週間啓発キャンペーン 一部、二部参加人数の合計	141人	0.18人	5,267千円	6,745千円
日本赤十字社事務補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	奉仕団の活動が円滑に推進され、赤十字運動が広く展開されることで、市民の福祉が向上する。 【指標】奉仕団による延べ活動件数(地域への啓発活動、街頭募金、炊き出しなど)	3件	0.16人	8,853千円	10,166千円
共同募金会事務補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	募金活動によって集められた募金が、市内のボランティア活動などの助成に充てられることで、市民の福祉が向上する。 【指標】助成事業数	12件	0.11人	5,572千円	6,475千円
認知症総合支援事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	地域包括支援センターの総合相談を通じて各種支援を受けることができる。 【指標】高齢者人口のうち、地域包括支援センターの総合相談利用・支援を受けた人の割合。 【総合相談対応件数(実人数)/高齢者人口×100】	9.1%	1.03人	17,300千円	25,291千円
災害医療対策関係事務	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	災害医療体制が充実する。 【指標】拠点応急救護所設営訓練アンケート提出者のうち、枚方市災害医療体制について理解した参加者の割合	97%	1.57人	3,252千円	16,140千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
公的介護施設等整備補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	投資的区分	公的介護施設等の整備が促進される。(介護施設の基盤整備) 【指標】公的介護施設等整備補助金の交付により整備を行ったサービスの整備達成率(ただし、令和6年度から第9期計画、令和9年度から第10期計画で新たに設定)	43%	8.7人	109,896千円	115,785千円
シルバー人材センター事業費補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	高齢者の生きがいづくりや社会参加が促進する。 【指標】枚方市シルバー人材センターの各年度未登録会員数	1,733人	0.25人	4,017千円	6,069千円
老人クラブ育成補助事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	多くの高齢者が、住み慣れた地域で健全で豊かな生活を送ることができる。 【指標】補助金交付申請時の老人クラブ会員数	7,352人	0.27人	17,806千円	20,022千円
ちびっこ広場管理事業	健康福祉部 健康福祉政策課	行政運営事業	行政運営区分	固定資産税非課税手続き	8件	0.13人	0千円	1,067千円
社会福祉審議会(本審)運営事務	健康福祉部 健康福祉政策課	行政運営事業	行政運営区分	審議会の開催	1回	66.32人	0千円	2,741千円
地域福祉計画推進事業	健康福祉部 健康福祉政策課	行政運営事業	行政運営区分	審議会開催回数	2回	0.47人	30千円	3,888千円
ひらかたポイント事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	ターゲットが市事業等に積極的に参画する中で、ひらかたポイントシステム(情報発信、ポイント付与・使用・受取)が利便性・多様性を備え、有益に活用されている。 【指標】ポイント利用率	48%	1.95人	31,726千円	43,672千円
健康福祉政策課運営事務	健康福祉部 健康福祉政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.2人	917,187千円	933,117千円
災害ボランティア推進事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	災害時に備え、ボランティア登録者が増える。 【指標】災害ボランティア登録人数	79人	0.1人	2,977千円	3,798千円
福祉避難所指定促進等事業(高齢者)	健康福祉部 健康福祉政策課	持続的事業	維持管理区分	指定福祉避難所の指定促進 【指標】制度説明を行った施設	17施設	0.8人	4,566千円	11,133千円
重層的支援体制整備事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	持続的事業	投資的区分	対象者が福祉に関する相談をする。 【指標】CSW延べ相談件数	10,682件	1.35人	100,994千円	112,076千円
成年後見審判申立事務	健康福祉部 健康福祉総合相談課	義務的事業	非選択的区分	必要に応じて市長が法定後見開始の審判について検討・審査を行う。(成年後見審判にかかる審査会審査件数)	10件	0.3人	554千円	3,017千円
成年後見制度利用支援事業(高齢者)	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	市長申立てにより成年後見制度を利用する65歳以上の高齢者等の権利が擁護される。 【指標】成年後見制度の申し立てを行った65歳以上の人数(大阪家庭裁判所の資料)	97件	0.2人	6,516千円	8,158千円
成年後見制度活用推進事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	市民後見人バンク登録者が市民後見人として後見活動を行う。 【指標】市民後見人の新規受任件数	1人	0.2人	1,754千円	3,396千円
在日外国人特別給付金支給事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	老齢基礎年金の支給を受けられない在日外国人高齢者の生活が維持される。 【指標】在日外国人特別給付金の給付額	0円	0.01人	0千円	82千円
老人ホーム入所措置等事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	義務的事業	非選択的区分	対象者にかかる入所判定委員会の開催回数	1回	4.5人	89,717千円	93,860千円
在宅福祉サービス事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができる。(緊急通報装置貸与) 【指標】継続利用者数	2,457人	1.07人	41,113千円	47,474千円
高齢者福祉タクシー基本料金補助事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	低所得高齢者が継続してタクシー基本料金の助成を受けることで、経済的負担の軽減や日常生活の利便を図ることができる。 【指標】継続利用者数の割合	50%	0.41人	606千円	3,338千円
福祉サービス利用援助事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	対象者に対して経済生活支援サービス(財産保全、金銭管理)が行われ、対象者の在宅生活の安定と自立生活が図られる。 【指標】利用者への生活支援員による訪問件数と手続き代行件数の合計	7,910件	0.1人	14,468千円	15,289千円
ひらかた権利擁護成年後見センター設置運営事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	課題の解決により本人の権利と利益が守られ、安心して自分らしい生活を送ることができる。 【指標】支援した件数のうち、課題解決に向かった割合	100%	0.3人	39,586千円	42,049千円
生活困窮者自立支援事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	対象者が就労等により自立ができる。 【指標】就労等により増収できた人数	24人	5.5人	18,760千円	52,354千円
ホームレス自立支援事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	ホームレス問題が解決され自立できる。 【指標】自立・就業し支援が終結した件数	0件	0.2人	1,176千円	2,818千円
軽費老人ホーム補助事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	メインターゲットの軽費老人ホーム利用が増加し、日常生活のサポートを受けることができる。 【指標】施設に入所したい人が入所できている割合	94%	0.3人	201,837千円	204,300千円
福祉オンブズパーソン事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	市民が納得して福祉保健サービスが利用できる。 【指標】苦情申立件数のうち調査・審査を行った割合	100%	0.1人	0千円	821千円
健康福祉総合相談課運営事務	健康福祉部 健康福祉総合相談課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.89人	2,132千円	9,438千円
地域支援事業任意事業(健康福祉総合相談課)	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができる。 【指標】利用者のうち、前年度から継続して利用している人数	290人	0.62人	30,105千円	34,509千円
持続可能な権利擁護支援モデル事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	身寄りのない単身高齢者が縁デイングサポート事業を契約することで、万が一の時や入退院時等に、自ら手続き等をする必要がなくなり負担や将来への不安が解消される。 【指標】縁デイングサポート事業の契約件数	6件	0.6人	6,526千円	11,451千円
高齢者の加齢性難聴に対する補聴器購入費助成事業	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	高齢者の認知症予防や日常生活の質の向上を図り、住み慣れた地域で適切な支援を受けることができ、誰もが安心して生活することができる。 【指標】補聴器購入助成事業の交付件数	246人	0.6人	6,150千円	11,075千円
高齢者の権利擁護・孤独孤立にかかると事務	健康福祉部 健康福祉総合相談課	任意的事業	任意的区分	地域包括支援センターに虐待に関する相談等を連絡し、高齢者虐待の早期発見、予防につながる。 【指標】包括支援センターにおける虐待に関連する相談	466件	2.4人	1,900千円	21,602千円
介護保険円滑実施特別対策事業	健康福祉部 介護認定給付課	義務的事業	非選択的区分	利用者負担軽減措置を実施する。	0人	0.03人	0千円	246千円
介護保険給付事業	健康福祉部 介護認定給付課	義務的事業	非選択的区分	介護給付に関する情報を管理(要介護・要支援認定者数)	23,617人	3.59人	102,266千円	128,691千円
給付費負担金交付事業	健康福祉部 介護認定給付課	義務的事業	非選択的区分	大阪府国保に対する請求支払い事務の委託額	25,166千円	3.78人	36,598,464千円	36,617,428千円
地域支援事業任意事業(介護サービス相談員派遣事業)	健康福祉部 介護認定給付課	任意的事業	任意的区分	安心してその人らしい暮らしを継続していくことができる。 【指標】介護サービス相談員への相談件数	0件	0.03人	320千円	566千円
地域支援事業任意事業(介護給付等費用適正化事業等)	健康福祉部 介護認定給付課	任意的事業	任意的区分	ヒアリングにより介護保険事業の適正化が図られる。 【指標】事業所へのヒアリング実施件数	12件	0.66人	3,625千円	8,467千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
避難行動要支援者名簿作成・管理事務	健康福祉部 介護認定給付課	任意的事業	任意的区分	災害時の避難に支援が必要な市民の不安が解消される。 【指標】名簿掲載人数	15,983人	0.23人	355千円	1,830千円
介護保険円滑実施特別対策補助事業	健康福祉部 介護認定給付課	義務的事業	非選択的区分	「社会福祉法人利用者負担軽減」実施法人の数	15法人	0.25人	719千円	2,771千円
介護認定給付課運営事務	健康福祉部 介護認定給付課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1人	93千円	8,069千円
国民健康保険保健事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	国民健康保険加入者が、健康増進の意識を持つ。 【指標】健康講座参加者の理解度	93.9%	2.56人	700千円	16,501千円
健康づくり推進事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	市内企業が従業員の健康づくりに取り組む 【指標】事業場での健康診査受診率(ひらかた健康優良企業)	97.4%	3.52人	3,532千円	31,989千円
成人保健事業(がん対策事業除く)	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	健康づくりを継続して適正体重を維持している人の割合を増加させる 【指標】適正体重を維持している人の割合	72%	1.24人	11,294千円	20,688千円
食育推進事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	適正体重を維持している人の割合を増加させる 【指標】適正体重を維持している人の割合	72%	2.02人	1,325千円	17,234千円
特定健康診査・特定保健指導事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	糖尿病等の生活習慣病の早期発見・重症化予防ができる。 【指標】生活習慣病の患者数の減少(前年度比1%減)	-0.2%	5.1人	239,507千円	271,207千円
歯科口腔保健推進事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	要精密検査となった市民が精密検査を受ける 【指標】歯周病検診の要精密検査者の受診率	88.3%	3.21人	26,309千円	47,515千円
糖尿病性腎症重症化予防事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	糖尿病性腎症の重症化が予防される。 【指標】糖尿病性腎症重症化予防プログラム修了者の内、HbA1c値が維持・改善できた者の割合の増加	100%	1.16人	3,454千円	9,369千円
包括的支援事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する体制が機能している。 【指標】地域包括センター運営等審議会のうえで適正運営と判断された地域包括支援センターの割合。	100%	12.66人	468,297千円	490,484千円
生活支援体制整備事業	健康福祉部 健康づくり課	義務的事業	選択的区分	「元気づくり・地域づくりプロジェクト」が推進され、誰もが役割や生きがいを持ち、暮らし続けたいと実感できる地域となっている。 【指標】第2層協議体で実践するプラン達成率 【達成したプラン数/全プラン数×100】	100%	0.55人	42,337千円	46,495千円
在宅医療・介護連携推進事業	健康福祉部 健康づくり課	義務的事業	選択的区分	住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、人生の最期の迎え方について話し合える環境づくりがされている。 ※R9の目標値については、関係法令の改正内容の反映や、「ひらかた高齢者保健福祉計画21(第10期)」「(計画期間R9～11)における目標値と合わせるため、仮定値となります。 【指標】終活や人生会議に係る資料の配布時や、講座開催時等のアンケートにて、「話し合ったことがある」「会話の中で伝えた(伝えられた)ことがある」と回答した割合	37.2%	0.44人	43,178千円	46,790千円
介護予防・生活支援サービス事業	健康福祉部 健康づくり課	義務的事業	選択的区分	利用者が、参加目標を達成し、自分らしい生活ができるようになる。 【指標】修了者の2ステップ値の改善率	88%	1.05人	948,861千円	957,480千円
介護予防普及啓発事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	介護予防への意識が高まり、役割や生きがいを実感する。 【指標】「健活フェスタ」の参加者の健康意識の向上した者の割合	82%	0.85人	36,936千円	43,557千円
地域介護予防活動支援事業	健康福祉部 健康づくり課	義務的事業	選択的区分	「ひらかた元気づらわんか体操」の普及を通じて、高齢者のつながりが育まれる。 【指標】主観的健康感が良い人の割合	90%	0.75人	8,115千円	14,272千円
後期高齢者の保健事業(一体的実施分)	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	健康状態不明者に対するアプローチを実施することで、健診・医療・介護等必要な制度やサービスへの接続が可能になる 【指標】後期高齢者医療制度の被保険者に占める、健康状態不明者の割合	1.33%	3.1人	7,192千円	25,144千円
高齢者居場所支援事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	高齢者の社会参加や介護予防が促進する。 ※R9の目標値については、関係法令の改正内容の反映や、「ひらかた高齢者保健福祉計画21(第10期)」「(計画期間R9～11)における目標値と合わせるため、仮定値となります。 【指標】通いの場への参加率	7.53%	0.6人	25,019千円	29,588千円
健康づくり課運営事務	健康福祉部 健康づくり課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.8人	6,907千円	13,474千円
児童福祉施設指導監督等事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	児童福祉法等に基づく指導監査の実施及び施設調書の提出指導	111件	1.82人	0千円	14,621千円
認可外保育施設指導監督等事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	児童福祉法等に基づき、指導監査を実施	59件	1.57人	0千円	12,461千円
社会福祉施設指導監督等事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	社会福祉施設を運営する事業者から各種届出の受付	7件	1.17人	0千円	9,094千円
社会福祉法人等認可・指導監督等事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	社会福祉法人の各種届出等の受付	21件	0.7人	0千円	5,396千円
福祉指導監査課運営事務	健康福祉部 福祉指導監査課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.43人	319千円	11,589千円
特定教育・保育施設確認指導事務	健康福祉部 福祉指導監査課	義務的事業	非選択的区分	特定教育・保育施設への確認指導(集団指導)の実施	1回	0.32人	0千円	2,262千円
臨時給付金課運営事務	健康福祉部 臨時給付金課	行政運営事業	緊急・臨時的区分	—	—	0.5人	1千円	3,276千円
物価応答対応重点支援給付金業務	健康福祉部 臨時給付金課	行政運営事業	緊急・臨時的区分	物価高騰対応重点支援給付金事業の対象と見込まれる世帯に送付した支給通知書・確認書等の件数	0件	1.05人	45千円	8,664千円
移動支援(ガイドヘルプサービス)事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	自らの意思により日常生活上、余暇活動などの外出ができる。 【指標】被支援者数	1,028人	1.4人	158千円	9,135千円
市立障害者社会就労センター施設維持管理事業	福祉事務所 障害企画課	持続的事業	維持管理区分	市立障害者社会就労センターが適正に維持管理されている。 【指標】修繕科、補修工事費等に係る当初予算額に対する決算額の割合。	100%	0.8人	5,229千円	11,796千円
社会福祉審議会障害福祉専門分科会運営事務	福祉事務所 障害企画課	行政運営事業	行政運営区分	障害福祉専門分科会の開催回数	2回	0.4人	0千円	3,284千円
障害者タクシー基本料金補助事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	対象者のタクシーの利用が促進される。 【指標】福祉タクシー利用実績数	15,733件	0.9人	9,897千円	15,057千円
障害者総合支援法等に基づく地域生活支援事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	障害者の適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活が営むことができる。 【指標】地域生活支援事業に対する利用満足度	87%	6.2人	631,206千円	640,058千円
特別障害者手当等給付事業	福祉事務所 障害企画課	義務的事業	非選択的区分	特別障害者手当の支給申請を受理する。	87件	0.85人	279,145千円	285,142千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
難病患者等の地域生活支援事業	福祉事務所 障害企画課	義務的事業	非選択的区分	日常生活用具の給付を行う。	2件	0.1人	137千円	958千円
障害者総合支援法に基づく意思疎通支援事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	必要な障害福祉サービスの給付等と併せて実施することにより、自立した日常生活及び社会生活を営むことができる。 【指標】利用者の年間一人当たりの派遣件数	14件	0.55人	11,425千円	14,540千円
地域活動支援センター事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動又は生産活動の機会が提供されることにより、障害者の社会との交流の促進を図り、良好な地域生活が実現される。 【指標】延べ利用者数	34,621人	0.5人	171,900千円	176,005千円
グループホーム世話人養成及び確保・定着支援事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	受講修了者に対し、定着支援に係る補助制度の案内および市内のグループホームに就職することを勧める。 【指標】受講修了者のうち、市内のグループホームに就職した人数	3人	0.1人	78千円	899千円
移動支援従事者養成研修の受講料補助事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	受講修了者数に対し、補助を実施する。 【指標】補助件数	45件	0.1人	178千円	999千円
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業(遠隔手話通訳)	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	手話通訳派遣事業のうち、遠隔での対応も可能とすることで、利便性の向上及び効果的な運営が可能となる。 【指標】遠隔手話通訳に対する満足度	100%	1人	6,245千円	11,234千円
障害者総合支援法・児童福祉法に基づく給付事業	福祉事務所 障害企画課	義務的事業	非選択的区分	補装具の助成申請を受理する。	820件	1.6人	16,201,939千円	16,215,073千円
グループホーム運営安定化補助事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	人員の確保により支援を受ける重度障害者の割合が増加する 【指標】全共同住居に対する当該補助対象住居の割合	22%	0.1人	36,357千円	37,178千円
基準該当事業所補助事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	介護保険適用のデイサービスセンター等の基準該当事業所の利用が促進される、 【指標】基準該当福祉サービス利用者数	75日	0.25人	7,820千円	9,311千円
障害者施設等整備補助事業	福祉事務所 障害企画課	持続的事業	投資的区分	市内の障害者施設等の整備が促進される。 【指標】整備件数	0件	8人	0千円	8,314千円
障害者歯科診療補助事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	地域の一般歯科での受診・診療が困難な障害者(児)の歯科診療の機会を確保できる。 【指標】受診者数	1,120人	0.01人	15,652千円	15,734千円
精神保健推進事業	福祉事務所 障害企画課	任意的事業	任意的区分	こころの電話相談員養成が行われる。 【指標】こころの電話相談員着任数	50人	0.05人	2,986千円	3,396千円
障害企画課運営事務	福祉事務所 障害企画課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.65人	191,106千円	210,202千円
福祉避難所指定促進等事業(障害者)	健康福祉部 障害支援課	持続的事業	維持管理区分	指定福祉避難所(主として総合支援法に基づくサービス提供を行う事業者)の指定促進 【指標】制度説明を行った施設(主として総合支援法に基づくサービス提供を行う事業者)	19施設	0.1人	0千円	821千円
障害児相談・通所支援事業	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	非選択的区分	障害児支援サービスの支給決定を行う。(児童発達支援)	516人	2.2人	5,907千円	22,049千円
障害者施設入所措置事業	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	非選択的区分	やむを得ない事由が生じた場合に措置入所の決定を行う。	1件	0.32人	429千円	3,056千円
障害者手帳交付事務	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	非選択的区分	手帳交付申請を受理する。(身体障害者手帳)	1,185件	4.98人	4,136千円	31,296千円
障害者就労支援強化事業	福祉事務所 障害支援課	任意的事業	任意的区分	福祉施設から一般就労を希望する障害者の就労が実現する。 【指標】福祉施設から一般就労へ移行した障害者の人数	103人	0.38人	2,384千円	5,503千円
障害者総合支援法に基づく自立支援給付事業	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	非選択的区分	障害支援区分認定が必要な対象者を精査し、申請を受理する。	883件	33.14人	632,996千円	712,626千円
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	福祉事務所 障害支援課	任意的事業	任意的区分	障害者の特性に応じて、自立した日常生活又は社会生活が営むことができる。 【指標】雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業の延べ利用日数	133日	1.95人	1,635千円	14,708千円
成年後見制度利用支援事業(障害者)	福祉事務所 障害支援課	任意的事業	任意的区分	対象者が成年後見制度が円滑に利用できている。 【指標】成年後見の審判請求に係る費用助成による成年後見制度利用者数	6人	0.61人	3,872千円	8,879千円
精神障害者等の地域生活支援事業	福祉事務所 障害支援課	任意的事業	任意的区分	精神障害者が地域で生活するうえでの困りごとが解消される。 【指標】相談件数に対する困りごとが解消された割合	100%	0.23人	3,884千円	5,772千円
北河内ブロック障害者福祉研究会負担金交付事務	福祉事務所 障害支援課	任意的事業	任意的区分	障害福祉担当職員の資質が向上する。 【指標】参加職員の「資質が向上した」と感じている割合	100%	0.02人	0千円	164千円
障害者総合支援法に基づく地域生活訓練事業	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	選択的区分	地域において、自立した日常生活又は社会生活が営むことができる。 【指標】精神障害者等の地域移行支援の支給決定者数	2人	0.05人	0千円	410千円
大阪ふれあいキャンペーン事業負担金交付事務	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	非選択的区分	大阪ふれあいキャンペーン事業負担金を交付する。	69,000円	0.04人	69千円	397千円
障害者差別解消事業	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	選択的区分	障害を理由とする差別に関する相談や課題解決の取組が進められる。 【指標】障害を理由とする差別に関する相談等の課題解決率	100%	0.2人	38千円	1,680千円
障害者虐待防止対策支援事業	福祉事務所 障害支援課	義務的事業	選択的区分	虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障害者に対する保護や自立の支援、擁護者に対する支援が行われる。 【指標】必要な支援(サービス利用等)に繋がった件数(虐待認定件数)	11件	0.45人	50千円	3,744千円
障害者住宅改造補助事業	福祉事務所 障害支援課	任意的事業	任意的区分	重度障害者が住み慣れた住宅で安心して自立した生活を送ることができる。 【指標】利用者満足度	100%	0.35人	6,940千円	9,304千円
医療的ケア児等通所支援事業	福祉事務所 障害支援課	任意的事業	任意的区分	受入体制が整備され、サービスの利用を希望する医療的ケア児等が必要な支援を受けている。 【指標】医療的ケア児等のサービス利用者数 (児童発達支援、放課後等デイサービス等)	55人	0.23人	2,195千円	4,083千円
障害支援課運営事務	福祉事務所 障害支援課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.1人	17千円	7,834千円
生活保護事業	福祉事務所 生活福祉課	義務的事業	非選択的区分	生活保護の申請を受け、保護の開始や却下の決定を行う。(当該年度申請受理件数)	756件	83.4人	13,776,711千円	14,354,799千円
中国残留邦人等支援事業	福祉事務所 生活福祉課	義務的事業	非選択的区分	定期訪問を行う。	9世帯	1.06人	36,560千円	43,775千円
生活保護受給者自立支援事業	福祉事務所 生活福祉課	義務的事業	非選択的区分	就労支援プログラムの参加者を募る。	155人	1.25人	23,193千円	33,454千円
生活保護適正化体制整備事業	福祉事務所 生活福祉課	任意的事業	任意的区分	生活困窮者が生活保護を申請して安定した生活をおくることが出来る。 【指標】保護申請を受理した件数	0件	2.6人	83千円	17,479千円
生活福祉課運営事務	福祉事務所 生活福祉課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	5.29人	29,007千円	54,981千円
栄養改善指導事業	健康福祉部 保健医療課	義務的事業	非選択的区分	特定給食施設設置者から各種届出の受理する。	64件	1.3人	117千円	10,789千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
衛生統計事業	健康福祉部 保健医療課	義務的事業	非選択的区分	国民生活基礎調査における対象世帯数	405世帯	14.4人	216千円	4,490千円
実習生受入に関する事務	健康福祉部 保健医療課	任意的事業	任意的区分	実習生が所属の施設で学んだ公衆衛生に関する知識の理解を深め、技術の向上を図れる。 【指標】実習生が公衆衛生に関する知識の理解が深まったと感じている割合	100%	0.4人	4千円	3,288千円
地域保健対策推進事業	健康福祉部 保健医療課	任意的事業	任意的区分	市民が安心して医療を受けられる体制づくりを推進する。 【指標】共同して行った会議、講演会等の出席回数	124%	1.3人	97千円	10,769千円
保健所施設維持管理事業	健康福祉部 保健医療課	持続的事業	維持管理区分	保健所施設が適正に維持管理されている。 【指標】修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。	420%	0.4人	17,516千円	20,800千円
保健所総括事業	健康福祉部 保健医療課	行政運営事業	行政運営区分	保健所運営に係る幹部会(年12回)及び運営協議会(年1回)の開催する。	15件	11.95人	311,448千円	319,532千円
自殺予防対策事業	健康福祉部 保健医療課	任意的事業	任意的区分	悩みを抱えたときに「ひらかた いのちのホットライン」に相談することができる。 【指標】「ひらかた いのちのホットライン」相談件数	987件	0.45人	6,337千円	10,031千円
精神保健福祉事業	健康福祉部 保健医療課	任意的事業	任意的区分	様々な心の悩みやストレスを軽減でき、適切な相談や支援につながるができる。 【指標】本人や家族、関係機関等からのこころの健康相談件数。	3,784件	8.68人	2,459千円	34,718千円
医事業業	健康福祉部 保健医療課	義務的事業	非選択的区分	病院、診療所及び助産所の開設、廃止申請を受理する。	634件	3.21人	21,808千円	45,747千円
衛生検査所指導事業	健康福祉部 保健医療課	義務的事業	非選択的区分	衛生検査所の登録申請、登録の変更、登録証明書の書換交付、登録申請書再交付申請書等の受理を行う。	0件	0人	0千円	0千円
免許申請等経由事務	健康福祉部 保健医療課	義務的事業	非選択的区分	各免許の申請等を受理する。	681件	0.65人	0千円	5,336千円
薬事業業	健康福祉部 保健医療課	義務的事業	非選択的区分	薬局、医薬品販売業(店舗販売業)及び医療機器販売業等に係る許認可等業務を実施する。	1,643件	2.55人	358千円	21,291千円
禁煙支援事業	健康福祉部 保健医療課	任意的事業	任意的区分	禁煙達成者の市民が増え、市民の健康づくりが推進される 【指標】ひらかたポイント申請数	9件	0.75人	343千円	6,500千円
保健医療課運営事務	健康福祉部 保健医療課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1人	3,183千円	11,392千円
環境衛生指導事業	健康福祉部 保健衛生課	義務的事業	非選択的区分	公衆浴場の浴槽水及び遊泳場の採暖槽、遊泳水槽の水の行政検査実施施設数	46件	7.26人	3,579千円	58,125千円
試験検査事業	健康福祉部 保健衛生課	義務的事業	非選択的区分	食品衛生監視指導計画に基づく食品の取去検査(添加物及び微生物検査)の実施件数	124件	3.98人	14,228千円	43,769千円
食品衛生指導事業	健康福祉部 保健衛生課	義務的事業	非選択的区分	許可を要する食品営業施設への監視指導数	929件	8.43人	6,425千円	65,275千円
狂犬病予防事業	健康福祉部 保健衛生課	義務的事業	非選択的区分	飼い犬登録	2,014件	3.91人	4,900千円	28,278千円
動物愛護・適正飼養推進事業	健康福祉部 保健衛生課	任意的事業	任意的区分	犬、猫が適正に飼養され、犬、猫に起因する悩みごとがなくなる。 【指標】殺処分数	0件	2.15人	32,573千円	48,850千円
保健衛生課運営事務	健康福祉部 保健衛生課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.2人	510千円	18,570千円
大阪府等受付経由事務(難病に関する事務を除く)	健康福祉部 保健予防課	義務的事業	非選択的区分	肝炎医療費援助制度等の申請を受理する。	306件	0.3人	104千円	2,567千円
難病対策事業	健康福祉部 保健予防課	任意的事業	任意的区分	療養に必要な支援体制が構築できる。 【指標】保健所と関係機関の連携回数(延べ)	965回	8.15人	3,194千円	60,336千円
不育症治療費助成事業	健康福祉部 保健予防課	任意的事業	任意的区分	費用の不安なく、安心して不育症の原因探索にかかる検査を受けることができる。 【指標】検査費用助成の利用者数	27人	0.4人	1,517千円	4,801千円
小児慢性特定疾病医療費支給認定に関する事業	健康福祉部 保健予防課	義務的事業	非選択的区分	小児慢性特定疾病医療費支給認定申請書を受理する。	397件	7.67人	2,887千円	16,519千円
感染症対策事業	健康福祉部 保健予防課	義務的事業	選択的区分	結核感染者が予防内服により発病のリスクが下がる 【指標】接触者健診により結核感染が判明した人のうち、予防内服を実施する人の割合	100%	13.85人	25,300千円	87,778千円
予防接種事業	健康福祉部 保健予防課	義務的事業	非選択的区分	定期A類予防接種事業を実施する	125箇所	12.26人	1,331,891千円	1,375,394千円
保健予防課運営事務	健康福祉部 保健予防課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.55人	618千円	13,342千円
不妊治療ペア検査助成事業	健康福祉部 保健予防課	任意的事業	任意的区分	不妊症の原因探索にかかる検査を受けたことで、適切な治療につながるができる。 【指標】助成した検査が治療につながった割合(原因不明が約20%のため、目標値は80%で設定)	91%	0.4人	9,128千円	12,029千円
青少年健全育成事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	任意的事業	任意的区分	安心して子どもが暮らせ、青少年が自らの力で心身ともに健やかな成長を遂げていることとする状態になっている。 【指標】こども110番運動協力件数	4,070件	361.05人	533千円	13,967千円
枚方公園青少年センター維持管理事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	持続的事業	維持管理区分	適切な維持管理により、青少年の年代の方々が安心して利用できる機会が増える。 【指標】青少年団体の施設利用数	271件	8.6人	107,561千円	126,921千円
枚方公園青少年センター青少年サポート事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	任意的事業	任意的区分	青少年のよろず問題に対して、相談の拠り処としてその一端、一助としての役割を果たし、問題の早期解決が図れる。 【指標】相談による効果度	86%	0.4人	342千円	3,229千円
枚方公園青少年センター青年文化事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	任意的事業	任意的区分	青少年の交流や、青少年文化事業を実施することで、さらなる活発な青少年の健全育成につながっている。 【指標】参加者による事業の満足度	95%	4.1人	3,511千円	34,527千円
結婚等新生活支援事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	任意的事業	任意的区分	本補助金により、結婚等に伴う経済的負担が軽減され、定住促進にもつながる。 【指標】結婚等新生活支援事業に関するアンケートに回答した世帯のうち、「本補助金が、枚方市に住む理由のひとつとなった」と回答した割合	74%	0.85人	54,479千円	61,457千円
子どもの見守り推進事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	任意的事業	任意的区分	把握した子どもやその家庭にアプローチを行い、関係機関や支援制度の利用につなぐことができている。 【指標】当該子どもやその家庭に対し、関係機関や支援制度等の必要な支援につなげた件数	88件	0.45人	0千円	2,800千円
「子どもを守る条例」啓発事業	子ども未来部 子ども青少年政策課	任意的事業	任意的区分	「子どもを守る条例」への理解が浸透した結果として、市民全体で子どもの健やかな成長に取組む意識が高まる。 【指標】インターネットアンケート、スマホアンケート等による、条例の周知割合の調査 【条例を知っていると答えた人/アンケート回答者数×100】	21.5%	0.3人	251千円	2,714千円
子ども青少年政策課運営事務	子ども未来部 子ども青少年政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.45人	54,230千円	74,342千円
産休等代替職員補助事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	保育士等の処遇改善や安定して良好な保育環境が確保されている。 【指標】離職しなかった人数	100%	0.05人	718千円	1,128千円
子ども・子育て支援法に基づく給付事務	子ども未来部 私立保育幼稚園課	義務的事業	非選択的区分	教育・保育を行う施設に対し、運営に係る費用を適切に給付する。	70施設	4.85人	12,693,331千円	12,725,707千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
病児保育事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	実際に、子どもの病気又はその回復期にあるが、仕事を休むことができない保護者等が病児保育事業による保育の提供を受けることができる。 保育所等を利用する保護者や子どもが、感染予防の行動をとることができる。 【指標】病児保育室の利用者人数	3,525人	4.48人	62,876千円	96,683千円
保育士等就職支援センター事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	保育士等就職支援センターに登録されたすべての方が、それぞれの就労希望にあった働き方を実現するとともに、各施設の安定的な保育士等の確保に繋がり、待機児童解消の一助となる。 【指標】マッチング件数	20件	1.85人	434千円	12,526千円
ふれあいルーム助成事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	参加した保護者のリフレッシュにつながり、子どもが絵本に親しむきっかけになる。 【指標】利用者へのアンケートで利用してよかったと答えた人の割合	100%	0.1人	1,609千円	2,430千円
地域子育て支援事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	参加者が保育について再考できるほか、子育て相談ができるきっかけになる。 【指標】利用者へのアンケートで利用してよかったと答えた人の割合	86%	11.78人	109,406千円	179,843千円
一時預かり補助事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	リフレッシュや短時間の就労、就学などで保護者が保育できないときに、一時預かり事業を利用することができる。 「一時預かりリフレッシュ券」を使って一時預かりを利用したことをきっかけに、その後の継続利用に繋がる。 【指標】一時預かり事業の延べ利用者数	24,700人	0.95人	90,181千円	97,980千円
私立保育所職員研修費補助事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	研修を経て、保育士等の資質向上および保育現場における様々な課題への対応が出来るようになる。 【指標】研修参加者による研修の満足度	94%	0.05人	400千円	810千円
私立保育所等施設整備補助事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	保育園等で一定の受入枠が継続的に確保されることにより、待機児童解消の一助となる。 【指標】毎年度4月当初の待機児童数	0人	0.48人	22,804千円	26,744千円
私立幼稚園等幼児教育充実補助事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	配慮を要する幼児のために職員を加配し、幼児教育全般の環境の改善及び充実を図ることにより幼児の健やかな成長と学びを支援することができる状態。 【指標】配慮を要する幼児のために職員を加配している施設の割合	100%	0.1人	4,800千円	5,621千円
一時預かり補助事業(幼稚園型)	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	私立幼稚園等の一時預かりを通して、保護者の多様な就労や社会参加の機会が確保されるとともに、保護者の心理的・身体的負担の軽減等が図られる状態 【指標】一時預かり事業延べ利用者数 (第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量)	312,493人	0.35人	113,328千円	116,201千円
私立保育幼稚園課運営事務	子ども未来部 私立保育幼稚園課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.83人	429,631千円	446,823千円
公立保育所維持管理業務	子ども未来部 公立保育幼稚園課	持続的事業	維持管理区分	公立保育所が適正に維持管理されている。 【指標】修繕料に係る当初予算額に対する決算額の割合	104.9%	13.27人	63,159千円	143,555千円
公立保育所保育環境整備事業	子ども未来部 公立保育幼稚園課	持続的事業	投資的区分	保育所施設等(設備)の環境が適正に整備されている。 【指標】補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。	43.7%	0.5人	10,790千円	14,895千円
保育士等研修事業	子ども未来部 公立保育幼稚園課	行政運営事業	行政運営区分	保育士等に対し、中核市研修を実施。	6件	0.6人	5,036千円	9,961千円
預かり保育事業	子ども未来部 公立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	園児を安心して預けることができ、保護者の子育て支援及び就労支援が充実したものとなる。 【指標】保護者のニーズ(申し込み)に対する預かり保育の実施割合 「預かり保育の年間延べ申込人数(定員を超えた申込があった場合に抽選から外れて利用できなかった人数を含む)」に対する「預かり保育の年間延べ利用人数」の割合	97.7%	38.25人	158千円	128,792千円
公立幼稚園管理運営事業	子ども未来部 公立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	幼稚園に通園する園児や保護者、地域の2、3歳の未就園児及び保護者が安全で安心な教育を受けられる。 【指標】利用者アンケートにおける肯定的な評価(「満足」または「やや満足」)の割合	98%	68.75人	39,134千円	355,887千円
公立幼稚園環境整備事業	子ども未来部 公立保育幼稚園課	持続的事業	投資的区分	幼稚園施設等(設備)の環境が適正に整備されている。 【指標】修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。	26.9%	6.13人	10,051千円	50,307千円
学校保健会支援事業(幼稚園)	子ども未来部 公立保育幼稚園課	行政運営事業	行政運営区分	枚方市学校保健研究大会を開催する。	1回	0人	10千円	10千円
就学前支援教育推進事業	子ども未来部 公立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	支援教育の充実が図られ、個々の状況に応じた支援を受けることができる。 【指標】支援が必要と認められた園児に対する支援率	100%	29.39人	5,224千円	123,531千円
公立保育幼稚園課運営事務	子ども未来部 公立保育幼稚園課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.9人	225千円	12,354千円
ひらかた子ども発達支援センター施設管理事業	子ども未来部 ひらかた子ども発達支援センター	任意的事業	任意的区分	安全で円滑な保育・療育が行える環境を維持し、障害や発達上支援の必要がある児に対して、障害や発達に応じた専門的な保育・療育を提供できている。 【指標】利用者アンケートにおける利用満足度 【保護者評価における満足度を図る質問に「はい」と回答した人数/回答数×100】	97%	78.79人	95,715千円	585,805千円
通所支援事業	子ども未来部 ひらかた子ども発達支援センター	任意的事業	任意的区分	個々の事情に応じた援助の必要な肢体不自由児及び保護者の通所にかかる身体的な負担を軽減できている。 【指標】利用者アンケートにおける「身体的な負担が軽減されている」と感じている割合【保護者評価における負担軽減を問う質問に肯定の回答をした人数/回答数×100】	71%	0.7人	4,895千円	10,641千円
保育所・通所施設巡回相談業務	子ども未来部 ひらかた子ども発達支援センター	任意的事業	任意的区分	障害のある子どもや配慮の必要な子どものより良い発達成長を促している。 【指標】巡回相談利用園数	79園	6.5人	181千円	52,372千円
障害児等関係機関ネットワーク事業	子ども未来部 ひらかた子ども発達支援センター	任意的事業	任意的区分	各会議等で連携を深めたり架空事例を通して職員同士学ぶことで、障害児及びその家族が抱える問題に対する適切な機関や支援内容の理解が深まる。 【指標】障害児及びその家族が抱える問題に対応している機関の具体的な支援内容の理解度。	100%	0.2人	45千円	1,687千円
ひらかた子ども発達支援センター運営事務	子ども未来部 ひらかた子ども発達支援センター	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.7人	12,686千円	18,432千円
保育所(園)利用者負担額等徴収管理事務	子ども未来部 保育幼稚園入園課	義務的事業	非選択的区分	保育所(園)等利用者負担額の算定件数 (8月と3月の2回)	19,663件	0.77人	2,439千円	8,760千円
保育所(園)等利用調整事務	子ども未来部 保育幼稚園入園課	義務的事業	非選択的区分	利用調整回数	14回	12.64人	6,964千円	85,336千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
幼児教育・保育の無償化事務	子ども未来部 保育幼稚園入園課	義務的事業	非選択的区分	教育・保育給付認定申請の受付人数	3,568人	3.41人	403,846千円	423,627千円
保育幼稚園入園課運営事務	子ども未来部 保育幼稚園入園課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	5.2人	4,553千円	40,670千円
保健センター維持管理事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	持続的事業	維持管理区分	保健センターが適正に維持管理されている。 【指標】保守点検等で修繕等の必要が判明したもののうち、対応した件数の割合。	100%	0.56人	98,976千円	103,573千円
家庭児童相談業務	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	家庭における安定した養育ができることにより、適切な親子関係を育むとともに、児童虐待の予防・防止につながる。 【指標】継続的な相談支援をとおして、状況が改善し相談終結となった件数。	325件	6.78人	547千円	50,396千円
土日夜間電話相談事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	育児不安等が解決することにより、安定した子どもの養育ができる。 【指標】土日夜間電話相談の完了割合	100%	0.13人	3,409千円	3,971千円
児童虐待防止ネットワーク事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	児童虐待への理解と意識の浸透した結果として発生予防、早期発見、早期対応が行われている。 【指標】虐待対応相談延件数	47,047件	14.44人	1,016千円	117,774千円
親子支援プログラム事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	支援プログラムを通じて、子育てや親子関係の対応について理解することで、児童虐待等の予防につながる。 【指標】プログラム参加後、保護者の子育てや親子関係に対する態度や理解度の変化	70.2%	0.89人	1,057千円	7,718千円
ひきこもり等子ども・若者相談支援事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	相談を通じて、子ども・若者一人ひとりが、自分らしく自立している。 【指標】「枚方市ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」で継続して相談を受けている利用者が来所時より自立方向(社会参加に向けた行動)に変化した人の割合。	68.4%	3.9人	1,542千円	27,280千円
里親普及促進事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	はぐくみホームや養子縁組里親の登録数が増える 【指標】はぐくみホームや養子縁組里親の登録数	14件	0.47人	169千円	4,027千円
ひとり親家庭自立支援給付補助事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	支援を受けたひとり親家庭の親が安定した生活に向けて、資格等を取得できている。 【指標】申請者の内、講座受講修了者及び養育機関修了者の割合。	100%	0.59人	35,002千円	37,732千円
ひとり親家庭等就業・自立支援事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	相談や講習会を通じて、技能の取得や就職が実現した結果、安定した収入と生活を得ることが出来ている。 【指標】相談や講習会等を通じて、技能の取得や就職が実現した人の数。	19人	0.29人	4,029千円	5,772千円
助産施設入所措置等事務	子ども未来部 まるっとこどもセンター	義務的事業	非選択的区分	生活が困難している妊産婦から助産施設への入所申請を受け付ける。	21人	0.34人	6,783千円	8,724千円
母子家庭厚生補助事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	補助金を交付した事業を通じて、母子家庭等の教養や福祉の増進が図れている。 【指標】補助対象事業への参加者に対し、アンケート調査を実施する。その内、満足と回答した人の割合。	97.7%	0.19人	300千円	1,607千円
ひとり親家庭等日常生活支援事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	家庭生活支援員の派遣により安定した生活が営めている。 【指標】家庭生活支援員利用対象世帯に対し、アンケート調査を実施する。その内、満足と回答した人の割合。	40%	0.54人	5,972千円	8,544千円
母子生活支援施設入所措置等事務	子ども未来部 まるっとこどもセンター	義務的事業	非選択的区分	母子生活支援施設への入所を希望または必要とする母子家庭に対し、相談を受ける。	218件	0.34人	48,860千円	51,226千円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	子どもの修学などにかかる経済的負担が軽減され、教育の機会均等が図れている。 【指標】貸付金の支給を行った人の内、修学している人の割合。	100%	0.5人	31,694千円	34,363千円
母子父子寡婦福祉資金特別会計繰出金事務	子ども未来部 まるっとこどもセンター	行政運営事業	行政運営区分	国庫借入金協議	0回	0.36人	2,111千円	5,066千円
ひとり親家庭養育費・面会交流相談支援事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	養育費受給者が増加する 【指標】養育費サポート事業【取り決め支援】の利用者で、養育費を継続して受け取っている人の割合	100%	0.4人	1,520千円	3,740千円
子ども見守りシステム構築事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	行政運営事業	行政運営区分	情報連携しているシステム所管課への事務手続き	11回	0.21人	18,707千円	20,431千円
福祉・教育ソーシャルワーク事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	生徒指導上の課題が解決し、児童・生徒が安心して安全に学校生活・家庭生活を送ることができている。 【指標】見守りが必要な児童・生徒数	720人	11.7人	1,506千円	85,363千円
子どものSNS相談事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	相談者が抱える生きづらさや悩みが解消され、学校や家庭において安心して生活を送ることができる 【指標】SNSを利用した相談窓口利用者の満足度。	66%	4.86人	4,538千円	35,898千円
妊産婦健康診査事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	安全な出産を迎え、妊娠中から産後にかけて妊産婦が必要とする支援が受けられる。 【指標】「産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアは十分に受けることができた」と感じる人の割合	87.3%	3.39人	265,383千円	293,212千円
乳幼児健康診査事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	保護者が安心して子育てが出来、乳幼児が心身ともに健やかに成長する。 【指標】この地域で、今後も子育てをしたいと回答する保護者の割合	97.1%	17.69人	67,292千円	176,308千円
まるっとこどもセンター運営事務	子ども未来部 まるっとこどもセンター	行政運営事業	行政運営区分	—	—	7.03人	1,966千円	41,714千円
地域子育て相談機関事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	任意的事業	任意的区分	不安解消につながった割合 【指標】連携した相談のうち、相談が終結(完結)した割合	100%	0.28人	2,246千円	4,545千円
児童相談所開設関係事業	子ども未来部 まるっとこどもセンター	持続的事業	投資的区分	児童相談所及び一時保護施設の開設時から適切に業務を遂行できる。 【指標】児童相談所職員の養成等に係る研修への延べ参加者数	94人	4人	11,053千円	43,889千円
環境保全啓発補助事業	環境部 環境政策課	任意的事業	任意的区分	市民一人ひとりが、高い環境意識を持ち、すべての主体が連携・協力しながら、自主的・積極的に環境保全活動を推進する。 【指標】「ひらかたみんなでエコ宣言」シートにより環境に配慮した行動に取り組むと宣言した人数(累計)	607人	0.28人	1,653千円	3,952千円
葬祭関連事業	環境部 環境政策課	任意的事業	任意的区分	施設利用者満足度 【指標】利用者アンケートで満足またはどちらかといえば満足と回答した割合 ※やすらぎの杜の利用者	72%	0.51人	222,506千円	226,693千円
鳥獣捕獲許可関連事務	環境部 環境政策課	義務的事業	非選択的区分	野生鳥獣等の被害を受けている市民及び事業者から捕獲許可申請等を受け付ける。	151件	0.95人	2,938千円	10,737千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
自然保護啓発事業	環境部 環境政策課	任意的事業	任意的区分	市民一人ひとりの自然環境の意識が醸成されている。 【指標】観察会等参加者のうち、自然を大切にしようと思った人の割合	97%	0.71人	819千円	6,647千円
環境教育推進事業	環境部 環境政策課	任意的事業	任意的区分	市民一人ひとりが、環境に配慮したライフスタイルを意識し、行動する。 【指標】出前学習などに参加したことにより、環境保全に関心を持ち、環境保全活動を実施しようと思った割合	100%	0.87人	576千円	7,718千円
環境基本計画推進事務	環境部 環境政策課	行政運営事業	行政運営区分	枚方市環境基本計画の事業計画に事業を位置づける 「枚方市環境基本計画の事業計画に位置付けた事業数」	58事業	18.22人	19千円	10,038千円
まち美化啓発事業(環境政策課)	環境部 環境政策課	任意的事業	任意的区分	歩きたばこに対する意識の向上 【指標】路上喫煙実態調査により算出された歩行喫煙率	0.2%	1.26人	243千円	9,132千円
環境政策課運営事務	環境部 環境政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.77人	600,442千円	614,390千円
ごみ処理手数料(証紙)徴収事業	環境部 循環型社会推進課	義務的事業	非選択的区分	売りさばき人の指定等を行い、粗大ごみ等の処理に係る手数料(証紙)の徴収を行う(販売箇所)	147箇所	0.8人	4,741千円	10,726千円
事業系ごみ減量及び適正処理推進事業	環境部 循環型社会推進課	任意的事業	任意的区分	一般廃棄物を排出する事業者が、減量及び適正処理を実施している。 【指標】事業系一般廃棄物搬入量	28,511トン	1人	0千円	8,209千円
北河内4市リサイクル施設組合負担金交付事業	環境部 循環型社会推進課	義務的事業	非選択的区分	北河内4市リサイクル施設組合の適正な運営を行うために、応分の負担金を交付する(交付回数)	4回	0.3人	119,169千円	121,632千円
東部清掃工場建設工事関連事業	環境部 循環型社会推進課	任意的事業	任意的区分	都市計画区域の全ての用地が買収できている。 【指標】用地取得率	95%	0.25人	0千円	2,052千円
氷室地域都市基盤整備事業	環境部 循環型社会推進課	持続的事業	投資的区分	各種要望や支援要請に対し、適切に対応する。 【指標】現地調査資料を担当部局に引き継いだ件数	5件	0.25人	0千円	2,052千円
ごみ減量化啓発事業	環境部 循環型社会推進課	任意的事業	任意的区分	全世代がごみ減量を意識した活動を行う。 【指標】ごみ減量に関する行動(夢工房来場者)を実施する市民の人数	948人	2人	1,857千円	18,275千円
ごみ減量化対策事業	環境部 循環型社会推進課	任意的事業	任意的区分	市民ボランティアの活動が活性化することでごみ減量につながる。 【指標】市民ボランティアの登録人数	82人	1.7人	10,241千円	24,196千円
再生資源集団回収報酬金制度運用事業	環境部 循環型社会推進課	任意的事業	任意的区分	制度を利用していただくことで再生資源回収率の向上につながっている。 【指標】1団体あたりの平均数量	13.7t	1.55人	32,068千円	44,792千円
一般廃棄物処理計画推進事務	環境部 循環型社会推進課	行政運営事業	行政運営区分	「一般廃棄物処理計画」に係る各種事務が推進される。 (一般廃棄物処理実施計画掲載の主な取り組み件数)	41件	16.8人	15,847千円	31,212千円
枚方京田辺環境施設組合負担金交付事業	環境部 循環型社会推進課	義務的事業	非選択的区分	枚方京田辺環境施設組合の適正な運営と施設の整備を行うため、応分の負担金を交付する。	4回	0.46人	774,894千円	778,670千円
循環型社会推進課運営事務	環境部 循環型社会推進課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	4.69人	43,059千円	79,814千円
ごみ置場開発協議事務	環境部 環境事業課	義務的事業	非選択的区分	開発事業に伴うごみ置場の設置について、事前協議を受け付ける(件数)。	142件	1.85人	462千円	15,649千円
粗大ごみ等受付事務	環境部 環境事業課	任意的事業	任意的区分	粗大ごみ等排出の依頼に対し、適切に処理できている。 【指標】粗大ごみ等の収集量 (目標数値：R1～R5の平均収集量)	5,001トン	3.2人	70,341千円	96,610千円
塵芥収集業務	環境部 環境事業課	義務的事業	非選択的区分	家庭から出るごみの適正な収集量	50,387.72t	62.71人	1,594,641千円	2,054,705千円
不法投棄防止対策事業	環境部 環境事業課	任意的事業	任意的区分	不法投棄された廃棄物による生活環境の保全上の支障がない、きれいなまちが実現している。 【指標】不法投棄対応件数	40件	1.9人	188千円	14,622千円
環境事業課運営事務	環境部 環境事業課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	17.47人	46,743千円	205,895千円
まち美化啓発事業(環境事業課)	環境部 環境事業課	任意的事業	任意的区分	登録団体により清掃活動が実施され、市内のまち美化が進む。 【指標】登録団体が清掃活動を実施した活動回数	1,162回	2.7人	6,635千円	27,636千円
カラス対策ネット等購入補助事業	環境部 環境事業課	任意的事業	任意的区分	ごみ置場でのカラスなど鳥獣被害から、ごみの散乱を防ぎ、まち美化を進める。 【指標】設置箇所数	248箇所	0.6人	1,896千円	6,821千円
穂谷川資源循環センター施設管理業務	環境部 穂谷川資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	穂谷川資源循環センター(焼却施設を除く)の施設保全及び保守点検等を行う(執行率)	100%	5.35人	26,255千円	67,555千円
学校給食牛乳パックリサイクル事業	環境部 穂谷川資源循環センター	任意的事業	任意的区分	可燃ごみとして焼却処理される牛乳パックが資源化される。 【指標】適正処理し資源化した牛乳パックの資源化率	95%	1.3人	0千円	9,508千円
公衆便所管理事務	環境部 穂谷川資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	公衆便所の施設・設備の清掃等、各種施設保全、保守点検等を行う。	365回	0.11人	2,474千円	3,348千円
東部清掃工場見学等環境啓発事業	環境部 東部資源循環センター	任意的事業	任意的区分	啓発活動を通して、市民に4Rの取組等を理解していただくとともに、減量及び環境保全の活動に関心を持って頂けている。 【指標】イベントアンケートで減量及び環境保全の活動に関心を持ったと答えた割合(実施した場合の目標値)	100%	0.9人	367千円	7,284千円
産業廃棄物指導等事業	環境部 環境指導課	義務的事業	非選択的区分	産業廃棄物処理業者にに対し、優良認定の取得に係る啓発を行う(産業廃棄物処理業者に対する優良認定の啓発件数)	20件	3.19人	50千円	22,615千円
環境影響評価届出審査事務	環境部 環境指導課	義務的事業	非選択的区分	環境影響評価に係る届出の受理及び審査を行う。指標：届出件数	2件	16.45人	36千円	12,167千円
光化学スモッグ対策事業	環境部 環境指導課	任意的事業	任意的区分	光化学スモッグによる被害が防止できている。 (目標は被害者数0人を維持するものとしている。) 【指標】光化学スモッグによる被害者数(前年比増減)	0人	0.05人	0千円	410千円
公害苦情相談事務	環境部 環境指導課	任意的事業	任意的区分	発生源者による原因除去、または申立者との間で意思疎通と歩み寄りが促進され、双方の十分な理解を得るに至る。 【指標】典型7公害に係る苦情相談における解決率	100%	0.8人	46千円	6,613千円
公害調査事業	環境部 環境指導課	義務的事業	非選択的区分	公害に関連する生活環境の情報について各種調査を実施。(目的別公害調査事業の件数)	8件	0.5人	8,183千円	12,288千円
公害防止啓発事業	環境部 環境指導課	任意的事業	任意的区分	全ての市民が、環境に関心をもち、市と協働して生活排水対策等に自発的に取り組む。 【指標】学習会等を通じて生活排水対策等について関心の高まった市民の割合	100%	0.07人	0千円	575千円
工場等届出規制指導事業	環境部 環境指導課	義務的事業	非選択的区分	公害関係法令等に基づく申請、届出を受理する(公害関係法令等に基づく届出件数)	4,259件	3.5人	1,632千円	30,088千円
大気汚染測定局運営業務	環境部 環境指導課	義務的事業	非選択的区分	市内大気環境の常時監視を行う。 (大気測定局の稼働件数)	6局	0.7人	22,082千円	27,001千円
水質汚濁常時監視事業	環境部 環境指導課	義務的事業	非選択的区分	河川及び地下水について、調査を実施。 (河川及び地下水における調査件数)	6件	0.6人	4,499千円	8,707千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
地域環境保全事業	環境部 環境指導課	義務的事業	非選択的区分	風俗営業等に関する枚方市条例に基づき届出を受け付ける(届出件数)	1件	7.09人	0千円	739千円
環境指導課運営事務	環境部 環境指導課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.4人	1,956千円	13,449千円
都市計画関係事務	都市整備部 都市計画課	義務的事業	非選択的区分	都市計画施設区域内における建築行為等の許可	17件	0.77人	10,537千円	16,473千円
都市計画マスタープラン及び立地適正化計画推進事業	都市整備部 都市計画課	行政運営事業	行政運営区分	居住誘導区域外の住宅の開発・建築行為の届出	1件	3.9人	25,762千円	57,777千円
都市計画の決定及び変更に関する事務	都市整備部 都市計画課	義務的事業	非選択的区分	都市計画審議会の開催	3回	15.8人	0千円	23,252千円
都市計画課運営事務	都市整備部 都市計画課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.06人	2,719千円	10,789千円
都市づくり情報DX推進事業	都市整備部 都市計画課	任意的事業	任意的区分	オンライン申請手続などにより市民サービスの向上が図られる。 【指標】オンライン申請された割合	74%	0.7人	16,337千円	22,083千円
マンション管理支援事業	都市整備部 住宅まちづくり課	義務的事業	選択的区分	管理組合、区分所有者のマンション管理に対する意識が向上する 【指標】セミナー参加者に対するアンケートで「マンション管理に対する知識として参考となった」と回答した割合	89%	1.1人	130千円	9,160千円
住宅施策事業	都市整備部 住宅まちづくり課	義務的事業	非選択的区分	セーフティネット住宅の登録	0戸	0.65人	0千円	5,336千円
サービス付き高齢者向け住宅登録等に関する事務	都市整備部 住宅まちづくり課	義務的事業	非選択的区分	サービス付き高齢者向け住宅の登録(新規・更新)	4件	0.5人	0千円	4,105千円
空き家・空き地対策推進事業	都市整備部 住宅まちづくり課	義務的事業	選択的区分	空き家・空き地の適正管理と利活用の促進に繋がる。 【指標】セミナーへの参加により空き家への関心・理解が深まった人の割合	93%	3.65人	31,321千円	61,284千円
歴史的景観保全事業(住宅まちづくり課)	都市整備部 住宅まちづくり課	任意的事業	任意的区分	歴史的な地域の特性を生かした良好な景観形成がなされる 【指標】修景補助予定件数に対する修景補助を行った物件数の率	0%	0.6人	0千円	4,925千円
建築協定・まちづくり支援事業	都市整備部 住宅まちづくり課	任意的事業	任意的区分	建築協定制度への理解が進み、地域住民組織の意識が向上する 【指標】市内における建築協定地区総数	36件	0.7人	60千円	5,806千円
都市景観形成事業	都市整備部 住宅まちづくり課	義務的事業	選択的区分	一定規模以上の建築物等や歴史的な街なみ等に対する景観誘導へ繋がる 【指標】良好な景観が形成されている割合	100%	5.55人	10千円	20,990千円
住宅まちづくり課運営事務	都市整備部 住宅まちづくり課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1人	128千円	8,337千円
市街地開発課運営事務	都市整備部 市街地開発課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.45人	761千円	9,755千円
京阪本線連続立体交差事業	都市整備部 連続立体交差課	持続的事業	投資的区分	連続立体交差事業用地取得業務が進捗する。 【指標】連続立体交差事業用地取得率	99%	9人	499,428千円	570,437千円
連続立体交差課運営事務	都市整備部 連続立体交差課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1人	804千円	9,013千円
市有建築物整備・保全事業(施設計画課)	都市整備部 施設計画課	持続的事業	維持管理区分	実施計画において各年度に予定されている更新工事の実施状況を進捗管理する。 【指標】実施計画に基づく各施設の更新工事を行った割合(※法定点検や施設状態を踏まえ実施時期を調整したものを除く)	91%	3.47人	448千円	26,616千円
学校整備・保全事業(施設計画課)	都市整備部 施設計画課	持続的事業	維持管理区分	学校施設の長寿命化を図るため整備計画に示した改修工事を実施する。 【指標】枚方市学校整備計画に基づく改修工事等の実施率	100%	3.7人	19,845千円	47,340千円
市有建築物アスベスト対策事業	都市整備部 施設計画課	行政運営事業	行政運営区分	対象施設(2施設)について、アスベスト含有吹付け材の劣化状況の目視点検及び室内空気濃度調査を実施する。	5箇所	0.3人	97千円	2,560千円
施設計画課運営事務	都市整備部 施設計画課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.25人	2,065千円	12,326千円
市有建築物整備・保全事業(施設整備課)	都市整備部 施設整備課	持続的事業	維持管理区分	各施設所管課(学校以外)からの依頼に基づき発注した、各施設等の建築、設備工事の監理を実施する。 【指標】期日までに完了できた工事の割合	100%	10.26人	117千円	83,311千円
枚方市立禁野小学校学校整備事業	都市整備部 施設整備課	持続的事業	投資的区分	禁野小学校新校舎に係る設計業務、工事期間中の教室棟リース、旧高陵小学校校舎解体工事を適正に実施する。 【指標】禁野小学校新校舎の設計・工事期間中の教室棟のリース、解体工事の進捗度	100%	2.33人	2,547,725千円	2,566,852千円
学校整備・保全事業(施設整備課)	都市整備部 施設整備課	持続的事業	維持管理区分	発注した各校の建築、設備工事の監理を実施する。 【指標】期日までに完了できた工事の割合	100%	20.54人	1,581,851千円	1,748,746千円
学校空調設備更新・維持管理事業	都市整備部 施設整備課	持続的事業	維持管理区分	教室等の空調設備更新を適正に実施する。 【指標】空調設備の更新室数に対しての実施率	100%	2.98人	1,044,142千円	1,068,605千円
教室不足対応事業	都市整備部 施設整備課	持続的事業	維持管理区分	教室数不足の解消 【指標】不足教室数	0教室	0.25人	51,222千円	53,274千円
施設整備課運営事務	都市整備部 施設整備課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.86人	162千円	23,640千円
市有建築物整備・保全事業(施設管理課)	都市整備部 施設管理課	持続的事業	維持管理区分	市有建築物(学校以外)の土木施設の工事監理を適切に行う。 【指標】期日までに工事を完了できた件数	1件	1.15人	0千円	9,440千円
学校整備・保全事業(施設管理課)	都市整備部 施設管理課	持続的事業	維持管理区分	学校施設(土木施設)の工事監理を適切に行う。 【指標】期日までに工事を完了した件数	4件	4.5人	69,064千円	105,015千円
学校園用地等管理事業	都市整備部 施設管理課	行政運営事業	行政運営区分	行政財産使用許可申請の受付件数	23件	1.4人	3,866千円	15,359千円
市有施設環境整備業務	都市整備部 施設管理課	持続的事業	維持管理区分	学校及び市有施設所管部署からの依頼に基づき、適切に環境整備を実施する。 【指標】環境整備実施件数	828件	13.82人	51,176千円	161,832千円
施設管理課運営事務	都市整備部 施設管理課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.87人	9,838千円	25,189千円
開発協議事業	都市整備部 開発調整課	義務的事業	非選択的区分	開発手続条例に基づく開発事業に伴う事前協議を行う。	56件	2.65人	0千円	21,754千円
開発審査会運営事務	都市整備部 開発調整課	行政運営事業	行政運営区分	開発審査会の運営、開催	2回	7.65人	20千円	5,581千円
建築協議事務	都市整備部 開発調整課	義務的事業	非選択的区分	開発手続条例に基づく建築行為等に伴う事前協議を行う。	1,353件	8.11人	2,233千円	63,907千円
建築審査会運営事務	都市整備部 開発調整課	行政運営事業	行政運営区分	建築審査会の運営、開催	2回	6.8人	73千円	6,811千円
開発事業等情報管理事務	都市整備部 開発調整課	義務的事業	非選択的区分	調査や図面等の整備を行う	1,296件	1.91人	5,718千円	20,766千円
開発調整課運営事務	都市整備部 開発調整課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.6人	193千円	11,277千円
開発審査事務	都市整備部 審査指導課	義務的事業	非選択的区分	開発行為の許可等申請数	58件	5.03人	795千円	41,827千円
建築審査事務	都市整備部 審査指導課	義務的事業	非選択的区分	建築基準法に基づく建築物等の確認・計画通知・許認可申請数	24件	4.56人	212千円	36,205千円
開発指導事業	都市整備部 審査指導課	義務的事業	非選択的区分	枚方市開発事業等の手続等に関する条例による中間・完了検査届出書の受付数	293件	2.03人	0千円	11,158千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
建築指導事業	都市整備部 審査指導課	義務的事業	非選択的区分	建築基準法に基づく完了検査申請、中間検査申請、工事完了通知、中間検査通知件数	9件	1.77人	0千円	14,270千円
防災指導事業	都市整備部 審査指導課	任意的事業	任意的区分	アスベストについて除去等の対策が行われる 【指標】欧付けアスベストについて除去等の対策が行われた大規模・小規模建築物の件数(累計)	146件	2.28人	1,235千円	18,425千円
審査指導課運営事務	都市整備部 審査指導課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.43人	375千円	12,114千円
枚方市総合交通計画推進事業	土木部 土木政策課	任意的事業	任意的区分	地域主体の持続可能な交通の実現 【指標】地域支援・自主運行型コミュニティ交通の導入数	1団体	2.15人	537千円	15,386千円
下水道事業会計に対する負担金・補助金等交付事務	土木部 土木政策課	行政運営事業	行政運営区分	下水道事業会計への支払い	3回	0.07人	4,265,375千円	4,265,950千円
土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅への支援事業	土木部 土木政策課	任意的事業	任意的区分	支援を実施することにより、土砂災害から生命及び身体を守るためのソフト対策が講じられる。 【指標】既存不適格住宅の減少件数	0件	0.43人	100千円	3,630千円
バリアフリー基本構想推進事業	土木部 土木政策課	持続的事業	投資的区分	「バリアフリー基本構想」に基づく事業が推進する。 【指標】事業を実施した事業者数	4団体	2.41人	74千円	3,112千円
牧野高槻線等整備促進事業	土木部 土木政策課	持続的事業	投資的区分	大阪府と連携した取り組みを進めることにより、整備促進を促す。 【指標】要望に対する意見交換会の開催回数	1回	0.27人	0千円	1,929千円
国道・府道の整備要望に係る調整事務	土木部 土木政策課	持続的事業	投資的区分	協議会等から国道・府道の整備促進等を働きかける。 【指標】協議会等からの国道・府道に関する要望回数	6回	0.45人	254千円	3,661千円
新名神高速道路等整備促進事業	土木部 土木政策課	持続的事業	投資的区分	説明会や意見交換を通じて得た意見や要望に対し、事業者と庁内関係課等とで調整を図るなど、適切に対応する。 【指標】事業者と枚方市との連絡調整会議の開催回数	1回	0.35人	0千円	2,873千円
土木政策課運営事務	土木部 土木政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	3.32人	22,861千円	49,941千円
河川改良事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに準用河川整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の準用河川整備延長に対する実績延長の割合	0%	0人	0千円	0千円
橋梁長寿命化修繕事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	橋梁が適切に維持管理できている 【指標】橋梁長寿命化計画における各年度の進捗率	0%	0人	0千円	0千円
主要道路リフレッシュ整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画的に整備延長を修繕できている 【指標】各年度における計画の主要道路リフレッシュ整備延長に対する実績延長の割合	100%	1.25人	482,276千円	492,537千円
御殿山小倉線整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに御殿山小倉線の整備を進めることができる 【指標】御殿山小倉線整備事業全体の進捗率	63.2%	1.95人	24,492千円	40,500千円
春日大峯線道路拡幅事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに道路拡幅整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の道路拡幅整備延長に対する実績延長の割合	0%	0人	0千円	0千円
中振交野線整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに中振交野線の整備を進めることができる 【指標】中振交野線整備事業全体の進捗率	83.6%	0.85人	15,537千円	22,515千円
道路改良整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	大規模な災害時の道路施設の改良・補修などを行う 【指標】改良する事象が発生した場合の対応件数	0件	0.1人	1,470千円	2,291千円
牧野長尾線整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに牧野長尾線の整備を進めることができる。 【指標】牧野長尾線整備事業全体の進捗率	87.3%	1.1人	126,153千円	135,183千円
枚方藤阪線整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに枚方藤阪線の整備を進めることができる 【指標】枚方藤阪線整備事業全体の進捗率	99.5%	0.15人	48,169千円	49,400千円
枚方市駅周辺再整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	「枚方市駅周辺再整備ビジョン」に基づき計画通りに再整備を実施する 【指標】各年度における枚方市駅周辺再整備事業の割合	0%	0.5人	0千円	4,105千円
交通バリアフリー道路整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りにバリアフリー道路整備を進めることができる 【指標】各年度における計画のバリアフリー道路整備延長に対する実績延長の割合	0%	0.6人	15,970千円	20,895千円
市道尊延寺穂谷線拡幅事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに道路拡幅整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の道路拡幅整備延長に対する実績延長の割合	0%	0人	0千円	0千円
踏切道(交野・第一藤阪)拡幅事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに歩道拡幅整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の歩道拡幅延長に対する実績延長の割合	0%	0人	0千円	0千円
道路河川整備課運営事務	土木部 道路河川整備課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.35人	22,529千円	33,611千円
自転車通行空間整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに自転車通行空間整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の自転車通行空間整備延長に対する実績延長の割合	100%	1.05人	82,807千円	91,426千円
歩道拡幅整備事業(中振新香里線)	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに歩道拡幅整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の歩道拡幅整備延長に対する実績延長の割合	100%	0.7人	31,358千円	37,104千円
中宮区第33号線他歩道フラット化整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに道路空間再配分整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の道路空間再配分整備延長に対する実績延長の割合	0%	0人	0千円	0千円
歩道拡幅整備事業(高田11号線)	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに歩道拡幅整備を進めることができる 【指標】各年度における計画の歩道拡幅整備延長に対する実績延長の割合	0%	0.7人	4,359千円	10,105千円
開発行為等に伴う寄附・帰属等道路処理事務	土木部 道路河川管理課	義務的事業	非選択的区分	開発条例等に伴う協議	186件	2.2人	0千円	18,060千円
河川・水路・法定外水路境界明示事務	土木部 道路河川管理課	行政運営事業	行政運営区分	既明示証明交付	14件	2.55人	194千円	21,127千円
準用河川等管理事務	土木部 道路河川管理課	行政運営事業	行政運営区分	河川占用許可申請	29件	2.02人	0千円	16,235千円
中部別館維持管理事務	土木部 道路河川管理課	行政運営事業	行政運営区分	電気工作物管理業務	6回	1人	15,949千円	24,158千円
道路等管理事務	土木部 道路河川管理課	行政運営事業	行政運営区分	路線認定延長	2,415m	9.1人	78,508千円	143,294千円
枚方市道路長寿命化計画事業	土木部 道路河川管理課	持続的事業	維持管理区分	「枚方市道路長寿命化計画」に係る取り組みが確実に推進される。 【指標】道路施設点検を完了した箇所数	30箇所	1.1人	8,063千円	15,929千円
道路占用・掘削許可事務	土木部 道路河川管理課	義務的事業	非選択的区分	道路占用許可申請	1,933件	3.38人	0千円	23,235千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
法定外公共物整理事務	土木部 道路河川管理課	行政運営事業	行政運営区分	追加譲与手続き	4件	0.55人	0千円	4,515千円
道路河川管理課運営事務	土木部 道路河川管理課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1人	2,513千円	10,722千円
道路施設等維持管理事業	土木部 道路河川補修課	持続的事業	維持管理区分	道路施設及び準用河川等が適切に維持管理できている。 【指標】要望に対する対応率	96.09%	24.47人	605,200千円	801,706千円
準用河川等維持管理事業	土木部 道路河川補修課	持続的事業	維持管理区分	準用河川等が適切に維持管理できている。 【指標】各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。	99.56%	0.6人	34,251千円	39,176千円
舗装長寿命計画事業	土木部 道路河川補修課	行政運営事業	行政運営区分	【指標】要望に対する対応率	3.813m	0.46人	207,353千円	211,129千円
道路河川補修課運営事務	土木部 道路河川補修課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.5人	8,744千円	11,621千円
官民連携公園施設管理運営事業	土木部 公園みどり課	任意的事業	任意的区分	新たなスポーツの機会を創出するとともに市民相互の交流の場が創造され、市民満足度が上がる。 【指標】利用者アンケートによる満足度	66%	2.17人	136,291千円	154,105千円
公園・緑地開発指導事務	土木部 公園みどり課	義務的事業	非選択的区分	開発地内や建築敷地内に公園や緑地の整備を指導する。	26件	1.05人	0千円	8,619千円
都市公園等維持管理事業(直営)	土木部 公園みどり課	持続的事業	維持管理区分	都市公園が適切に維持管理できている。 【指標】要望に対する対応率	96.6%	16.14人	13,119千円	144,308千円
菊花展開催及び菊づくり普及啓発事業	土木部 公園みどり課	任意的事業	任意的区分	市民・市民団体が菊づくりを継承するとともに、行政と連携を図りながら枚方の菊文化を広く市内外にPR出来ている。 【指標】菊と触れ合う機会が増えたと感じる市民の割合 【指標】菊に触れ合えると感じていると回答した人数/菊花展の来場者や菊の講座の出席者へのアンケートの回答者数×100	70%	1人	11,497千円	19,706千円
新名神高速道路事業に係る公園・緑地整備事業	土木部 公園みどり課	持続的事業	投資的区分	公園・緑地整備による新名神高速道路事業に係る残地の有効活用を行う。 【指標】公園・緑地整備面積	—㎡	1人	0千円	8,209千円
都市公園等維持管理事業(管理)	土木部 公園みどり課	義務的事業	非選択的区分	公園等の占用許可の申請受付件数	211件	4.5人	97,054千円	127,661千円
都市公園等維持管理事業(委託)	土木部 公園みどり課	持続的事業	維持管理区分	都市公園が適切に維持管理できている。 【指標】各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額×100】	101.6%	2.45人	299,402千円	319,514千円
公園施設長寿命化計画に基づく改築等事業	土木部 公園みどり課	持続的事業	維持管理区分	計画どおり公園施設の更新・改築等が完了することで、ライフサイクルコストを縮減し、安全性の確保を図る。 【指標】「公園施設長寿命化計画」の実施達成率	21%	1.8人	105,489千円	120,265千円
緑化推進事業	土木部 公園みどり課	任意的事業	任意的区分	市民等が主体となり、都市環境の保全や、まちなか緑化の推進、都市防災機能の向上等が図られる。 【指標】緑化イベント等の参加者へのアンケートで、緑化活動に関して肯定的に回答した割合	93%	1.2人	18,310千円	28,161千円
公園みどり課運営事務	土木部 公園みどり課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.75人	14,679千円	29,045千円
公園のあそび場整備事業	土木部 公園みどり課	持続的事業	投資的区分	公園施設の充実を図る。 【指標】公園施設の整備完了数	2件	1.75人	95,811千円	110,177千円
公共交通環境整備事業	土木部 交通対策課	義務的事業	選択的区分	本市全人口に対する鉄道・バス等の利用可能エリア内に含まれる人口の割合 【指標】地域公共交通人口カバー率	100%	0.25人	0千円	2,052千円
公共交通利用促進(モビリティ・マネジメント)事業	土木部 交通対策課	義務的事業	選択的区分	本市全人口に対する鉄道の利用者の割合 【指標】鉄道利用者の市域人口に対する割合	64.7%	0.39人	1,674千円	4,876千円
交通安全施設整備事業	土木部 交通対策課	持続的事業	投資的区分	立案した交通安全対策に基づき、交通安全施設の新設及び区画線の新設、更新を実施 【指標】立案した交通安全対策に対する整備完了率	90%	1.13人	43,294千円	51,041千円
めいわく駐車防止事業	土木部 交通対策課	義務的事業	選択的区分	めいわく駐車台数がなくなり、スムーズな道路等の通行ができている 【指標】悪質・長時間駐車台数	0件	1.07人	6,012千円	14,796千円
岡東町自動車駐車場施設維持管理事業	土木部 交通対策課	持続的事業	維持管理区分	継続的なめいわく駐車対策の実施 【指標】自動車駐車場運営日	365日	0.88人	45,810千円	52,728千円
交通対策課運営事務	土木部 交通対策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.15人	3,829千円	12,046千円
交通安全啓発事業	土木部 交通対策課	義務的事業	選択的区分	市民等が交通ルールやマナーへの理解を深めて遵守し、交通の秩序を維持することが交通事故の防止につながることを認識することにより、交通事故をなくし、安全な交通社会を実現できている。 【指標】市内の交通事故発生件数	1,158件	2.34人	13,455千円	29,911千円
放置自転車対策事業	土木部 交通対策課	義務的事業	選択的区分	交通安全の確保、災害救援の円滑化及び通行機能の維持を図り、もって良好な都市環境を保持する。 【指標】放置禁止区域内からの移送台数	1,264台	0.25人	30,230千円	32,282千円
有料自転車駐車場施設維持管理事業	土木部 交通対策課	持続的事業	維持管理区分	継続して自転車駐車場を運営 【指標】自転車駐車場運営日	365日	1.54人	307,125千円	319,461千円
用地取得業務	土木部 用地課	行政運営事業	行政運営区分	用地の取得に向けて、各事業に係る事業用地の権利者に対し、適切な交渉・協議を行う。	80件	7.15人	646,639千円	694,545千円
用地課運営事務	土木部 用地課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.45人	444千円	19,974千円
決算関係事務	会計課	行政運営事業	行政運営区分	決算を調製した会計数	7会計	0.86人	634千円	6,787千円
出納事務	会計課	行政運営事業	行政運営区分	収入の処理件数	1,635,020件	4人	33,816千円	62,618千円
審査事務	会計課	行政運営事業	行政運営区分	支出命令の件数	86,408件	4.21人	0千円	30,261千円
会計課運営事務	会計課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.64人	19,984千円	30,994千円
給水装置工事事業者・下水道排水設備指定工事店等管理業務	上下水道部 上下水道総務課	行政運営事業	行政運営区分	給水装置工事事業者の新規申請に対して、適正に審査し、速やかに情報を反映させる。(新規申請受理件数)	26件	1.12人	7千円	9,201千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
上下水道局広報活動事業	上下水道部 上下水道総務課	任意的事業	任意的区分	充実した情報発信・周知により、市民等が上下水道事業に関する必要な情報を入力することができ、理解・関心が深まる。 【指標】参加者等の満足度(アンケート実施)	100%	1人	2,549千円	10,758千円
上下水道局庁舎等の維持管理業務	上下水道部 上下水道総務課	持続的事業	維持管理区分	上下水道局庁舎施設が適正に維持管理されている。 【指標】空気環境測定実施にあたり、結果が良好であった割合	90%	1人	47,510千円	55,719千円
上下水道局人事・労務管理事務	上下水道部 上下水道総務課	行政運営事業	行政運営区分	月例給与の事務処理	12回	2人	7,369千円	23,787千円
上下水道総務課運営事務	上下水道部 上下水道総務課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	4.3人	106,154千円	137,279千円
公共下水道計画事務(雨水)	上下水道部 上下水道政策課	行政運営事業	行政運営区分	公共下水道計画事務(雨水)に伴う資料作成・協議・調整・手続き等を実施。計画手続き完了件数／計画手続きが必要な件数×100	100%	1.4人	162,795千円	174,288千円
深谷ポンプ場・下水道路維持管理負担金交付事業	上下水道部 上下水道政策課	義務的事業	非選択的区分	深谷ポンプ場・下水道路維持管理負担金を交付する。 当初予算確保率【当初予算査定額/榎屋川市からの通知額×100】	100%	0.3人	14,530千円	16,993千円
淀川左岸用水管理施設維持管理負担金交付事業	上下水道部 上下水道政策課	義務的事業	非選択的区分	淀川左岸用水管理施設維持管理負担金を交付する。 当初予算確保率【当初予算査定額/榎屋川市からの通知額×100】	100%	0.3人	11,761千円	14,224千円
公共下水道計画事務(汚水)	上下水道部 上下水道政策課	行政運営事業	行政運営区分	公共下水道計画事務(汚水)に伴う資料作成・協議・調整・手続き等を実施。計画手続き完了件数／計画手続きが必要な件数	100%	1.4人	23,568千円	35,061千円
流域下水道負担金交付事業	上下水道部 上下水道政策課	義務的事業	非選択的区分	流域下水道負担金を交付する。当初予算査定額/大阪府からの通知額×100	100%	0.2人	2,529,646千円	2,531,288千円
上下水道局経営評価関係事務	上下水道部 上下水道政策課	行政運営事業	行政運営区分	各施策目標に対する進捗・達成状況の確認 経営評価(上下水道局で行う内部評価及び上下水道事業経営審議会で行う外部評価)の実施回数	1回	10.5人	399千円	12,865千円
上下水道政策課運営事務	上下水道部 上下水道政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.9人	524千円	24,330千円
取替用私設水道メーター貸与事業	上下水道部 上下水道財務課	任意的事業	任意的区分	集合住宅等の所有者が計量法に規定する期限内に計画的に私設水道メーターの更新がなされる。 【指標】集合住宅等の所有者が計量法に規定する期限内に私設メーターを更新される割合	74.6%	1.8人	8,624千円	23,400千円
水道検針業務、窓口・収納業務等委託管理事務	上下水道部 上下水道財務課	義務的事業	非選択的区分	滞納処分件数	1件	5.93人	384,274千円	426,051千円
下水道事業受益者負担金賦課徴収事務	上下水道部 上下水道財務課	義務的事業	非選択的区分	下水道事業受益者負担金を賦課する。(供用開始区域内の賦課件数／供用開始区域内の土地所有者×100)	100%	1.4人	650千円	12,143千円
上下水道局財政・会計事務	上下水道部 上下水道財務課	行政運営事業	行政運営区分	【水道事業】 水道事業経営戦略等に基づく予算編成や執行管理を実施する。	1回	7.18人	9,464千円	63,011千円
上下水道財務課運営事務	上下水道部 上下水道財務課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2人	0千円	16,418千円
給水装置工事等業務	上下水道部 上水道管理課	義務的事業	非選択的区分	給水装置工事受付・審査	2,753件	7.8人	4,698千円	65,819千円
水道施設等管理事務	上下水道部 上水道管理課	持続的事業	維持管理区分	水道管路等の財産が適切に管理される。 【指標】水道管占用等継続申請達成率	100%	4.98人	10,386千円	35,897千円
上水道管理課運営事務	上下水道部 上水道管理課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.92人	4,830千円	26,603千円
水質検査業務	上下水道部 浄水課	義務的事業	非選択的区分	水質検査計画に基づく水道水の水質検査を行う	1,460件	3.8人	26,258千円	52,507千円
水処理送配水業務	上下水道部 浄水課	義務的事業	選択的区分	安全・安心な水道水を市民・事業者へ安定供給する。 【指標】水処理・水運用に起因する断水に対する苦情件数	0件	2.5人	1,239,385千円	1,259,908千円
水道施設維持管理業務	上下水道部 浄水課	持続的事業	維持管理区分	断水につながる水道施設の重大な故障の発生がない。 【指標】断水につながる重大な故障等の件数	0件	5.32人	320,082千円	363,754千円
水道施設整備事業	上下水道部 浄水課	持続的事業	投資的区分	全配水場等の耐震化が図られる。 【指標】配水場の耐震化率	71.4%	5.2人	1,391,360千円	1,434,047千円
浄水課運営事務	上下水道部 浄水課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.4人	882千円	20,293千円
基幹管路整備事業	上下水道部 上水道工務課	持続的事業	維持管理区分	基幹管路が整備される 【指標】基幹管路の耐震化率	37.2%	7.17人	899,441千円	957,586千円
配水支管整備事業	上下水道部 上水道工務課	持続的事業	維持管理区分	配水支管が更新され鉛製給水管が解消される。 【指標】配水管の耐震化率	30.2%	13.53人	1,566,915千円	1,672,988千円
上水道工務課運営事務	上下水道部 上水道工務課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.9人	603千円	7,991千円
水道管路維持管理業務	上下水道部 上水道保全課	持続的事業	維持管理区分	水道管路が適正に維持管理されている。 【指標】総配水量に対する有効水量の割合	96%	22.59人	212,001千円	392,055千円
漏水調査事業	上下水道部 上水道保全課	義務的事業	非選択的区分	定点監視型の漏水調査機で常時監視を行う。(漏水調査件数)	5475件	1.23人	0千円	9,330千円
上水道保全課運営事務	上下水道部 上水道保全課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.38人	354,274千円	365,453千円
水洗便所改造資金補助事業	上下水道部 下水道管理課	任意的事業	任意的区分	市内の水洗化が図られる。 【指標】下水道供用開始区域(整備済区域)内の人口に対して、公共下水道に接続して水洗化した人口の割合(水洗化率) 【水洗化人口／処理人口×100】	98%	0.45人	313千円	4,007千円
下水道開発指導事務	上下水道部 下水道管理課	義務的事業	非選択的区分	開発行為等により、下水道施設の整備を行う市民、事業者が都市計画法、枚方市開発事業等の手続等を行う。(開発協議、宅地造成協議件数)	226件	2.55人	21千円	18,336千円
下水道台帳補正業務	上下水道部 下水道管理課	義務的事業	非選択的区分	前年度の公共下水道整備箇所等における下水道台帳の追加・削除による更新を行う。(市内の公共下水道整備面積(累計))	8ha	1.7人	15,116千円	26,150千円
下水道施設・水路占用事務	上下水道部 下水道管理課	行政運営事業	行政運営区分	水路の占用許可等関係事務を処理する。	150件	2.35人	1,720千円	20,720千円
下水道施設・水路等境界明示事務	上下水道部 下水道管理課	行政運営事業	行政運営区分	境界明示申請を受け付ける。	86件	2.5人	354千円	20,877千円
公共下水道促進事務	上下水道部 下水道管理課	任意的事業	任意的区分	市内の水洗化が図られる。 【指標】下水道供用開始区域(整備済区域)内の人口に対して、公共下水道に接続して水洗化した人口の割合(水洗化率)	98%	5.08人	4,285千円	39,995千円
工場等届出規制指導事業(下水)	上下水道部 下水道管理課	義務的事業	非選択的区分	下水道関係法令に基づく申請、届出等を受理する。指標：下水道関係法令に基づく届出件数	44件	0.75人	804千円	6,961千円
下水道管理課運営事務	上下水道部 下水道管理課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.9人	45,146千円	60,743千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
公共下水道(汚水)改良事業	上下水道部 下水道整備課	持続的事業	維持管理区分	改築計画を作成した管路の改築が完了する。 【指標】3年間で予定している改築計画延長に対する改築延長の割合	66.2%	6人	724,425千円	773,679千円
公共下水道(汚水)整備事業	上下水道部 下水道整備課	持続的事業	投資的区分	公共下水道(汚水)を整備する。 【指標】各年度に予定している工事・委託の割合	40%	4.5人	154,308千円	191,249千円
公共下水道(雨水)整備事業	上下水道部 下水道整備課	持続的事業	投資的区分	公共下水道(雨水)を整備する。 【指標】各年度に予定している公共下水道(雨水)の整備延長	45m	5.9人	1,163,985千円	1,212,418千円
下水道整備課運営事務	上下水道部 下水道整備課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.4人	1,364千円	17,999千円
下水道施設維持管理事業	上下水道部 下水道施設維持課	持続的事業	維持管理区分	必要な保守点検等を実施する 【指標】清掃及び維持補修等の実施件数	669件	19.88人	0千円	151,161千円
ポンプ場維持管理業務	上下水道部 下水道施設維持課	持続的事業	維持管理区分	雨水排水や生活排水が円滑に行われた。 【指標】雨水ポンプ場保守運転回数	848回	13.55人	0千円	108,287千円
北部別館維持管理業務	上下水道部 下水道施設維持課	持続的事業	維持管理区分	北部別館庁舎が適正に維持管理された。 【指標】北部別館庁舎を適切に維持管理するため保守点検等の件数。	5件	1.64人	0千円	12,236千円
下水道施設維持課運営事務	上下水道部 下水道施設維持課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.93人	0千円	14,003千円
市立病院施設維持管理事業	市立病院事務局 総務課	持続的事業	維持管理区分	病院施設が適正に維持管理されている。 【指標】修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。	97%	2.48人	0千円	13,613千円
市立病院人事管理事務	市立病院事務局 総務課	行政運営事業	行政運営区分	職員健康診断の実施	2回	4.15人	0千円	33,465千円
市立病院総務課運営事務	市立病院事務局 総務課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	4.8人	0千円	28,964千円
市立病院経営管理事務	市立病院事務局 経営企画課	行政運営事業	行政運営区分	適切な病院経営につながる予算の調製及び決算報告	8回	5.82人	0千円	43,532千円
市立病院経営企画課運営事務	市立病院事務局 経営企画課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.07人	0千円	14,016千円
市立病院医療情報システム更新事業	市立病院事務局 医事課	行政運営事業	行政運営区分	電子カルテ等更新プロジェクトチーム会議の開催回数	6回	2.75人	221,727千円	244,302千円
市立病院診療関係調整事務	市立病院事務局 医事課	行政運営事業	行政運営区分	医師事務作業補助者の配置人数(外来配置の最大人数)	22人	27.34人	328,416千円	471,196千円
市立病院医事課運営事務	市立病院事務局 医事課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.45人	0千円	17,503千円
はたちのつどい事業	総合教育部 教育政策課	任意的事業	任意的区分	参加者が20歳となった自覚を持つ。 (R6:参加者の満足度が向上する。) 【指標】参加者に対するアンケート結果(20歳の自覚) (R6:参加者に対するアンケート結果(満足度))	80%	2.06人	15,021千円	31,932千円
学校校務員事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	学校に校務員を配置する	67人	56.72人	1,363千円	293,864千円
社会教育委員会議運営事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	会議の開催回数	1回	7.2人	0千円	1,709千円
社会教育活動推進事業	総合教育部 教育政策課	任意的事業	任意的区分	事業参加者が事業の内容に満足する。 【指標】参加者に対するアンケート結果(満足度)	86.54%	1.57人	5,810千円	19,329千円
教育委員会広報事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	教育委員会ブログ記事の掲載件数	34,555件	0.45人	36千円	3,730千円
教育に関する事務の点検及び評価事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	点検評価員会議の開催日数	3回	3.24人	41千円	2,097千円
教育委員会会議運営事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	教育委員会定例会・臨時会の開催回数	13回	4.65人	131千円	13,627千円
教育委員会秘書事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	教育委員活動状況のホームページへの掲載回数	12回	0.34人	1,035千円	3,826千円
教育委員会指定管理者委員会運営事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	指定管理者選定委員会の実施回数	0回	5.05人	0千円	458千円
教育予算・実行計画調整事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	枚方市教育委員会の主要事業の進捗状況の公表	1回	3.12人	0千円	25,612千円
人事給与関係事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	採用試験の実施回数	8回	6.17人	901千円	43,216千円
教育政策課運営事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	3.01人	19,883千円	42,419千円
小学校安全監視事業	総合教育部 新しい学校推進課	任意的事業	任意的区分	児童の安全が確保できる。 【指標】学校時間帯における学校施設内での児童生徒の犯罪被害件数	0件	0.4人	39,692千円	42,400千円
通学路安全対策事業	総合教育部 新しい学校推進課	任意的事業	任意的区分	通学路を安全に通行できる。 【指標】通学時間の見守り時間内の通学路における児童の交通事故件数	0件	1.15人	26,439千円	34,893千円
遠距離通学生徒通学費補助事業	総合教育部 新しい学校推進課	任意的事業	任意的区分	補助によって、通学距離及び安全面からバス通学が必要と認められる生徒の安全な通学環境が確保されている。 【指標】制度利用率 【補助金申請者数/対象となる生徒数×100】	89%	0.3人	9,919千円	12,382千円
学校運営関係事務	総合教育部 新しい学校推進課	行政運営事業	行政運営区分	学校運営に係る必要予算確保率 【小中学校への配当予算額/学校予算配分基準表に基づく予算額×100】	100%	4.9人	1,201,204千円	1,233,625千円
新しい学校推進課運営事務	総合教育部 新しい学校推進課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.8人	357千円	6,924千円
学校給食調理施設維持管理事業	総合教育部 おいしい給食課	持続的事業	維持管理区分	学校給食調理場の継続的な運用が可能になる。 【指標】修理・修繕により、継続的運用が可能になった調理場及び配膳室の数	64か所	2.31人	103,250千円	119,092千円
学校給食における地元農産物利用促進事業	総合教育部 おいしい給食課	任意的事業	任意的区分	地元農産物を使用することで、地域産業への関心や理解を深めるなどの食育を行うことが可能になる。 【指標】献立表に枚方・大阪府内産農産物の使用を記載した割合	100%	0.57人	0千円	4,534千円
食物アレルギー対応推進事業	総合教育部 おいしい給食課	任意的事業	任意的区分	安心・安全な枚方の給食が提供される。 【指標】学校給食における食物アレルギー対応上の事故(救急搬送)件数(新規発症を除く)	0件	1.05人	0千円	7,233千円
中学校給食充実事業	総合教育部 おいしい給食課	任意的事業	任意的区分	給食を通じて、生徒の心身の健康が育まれる。 【指標】喫食率	39.9%	2.88人	517,052千円	537,234千円
おいしい給食課運営事務	総合教育部 おいしい給食課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.82人	2,927千円	24,784千円
交通災害遭児奨学金事業(補)	学校教育部 学校支援課	任意的事業	任意的区分	支援によって、交通災害遭児の健やかな育成と福祉の増進につながる。 【指標】1人あたりの奨学金支給額	60,000円	0.3人	300千円	2,763千円
AED維持管理事務	学校教育部 学校支援課	行政運営事業	行政運営区分	学校園にAEDを配備する。学校園及び貸出用のAED設置台数	69台	0.1人	5,683千円	6,504千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
就学援助費事業	学校教育部 学校支援課	任意の事業	任意の区分	義務教育の円滑な実施につながる。 【指標】市内在籍全児童・生徒に対する認定率	17.28%	2.18人	431,731千円	447,366千円
就学事務	学校教育部 学校支援課	義務の事業	非選択的区分	翌年度に小学校への就学となる学齢児童の保護者へ通知を行うとともに、指定校変更・区域外就学の申請、就学願・転出局・私学等への就学届・外国籍の就学申請書を受け付ける。 就学通知の送付数	2,876人	1.85人	0千円	12,945千円
学校医療費援助事業	学校教育部 学校支援課	任意の事業	任意の区分	経済的な理由により、受診が困難な状況が改善される。 【指標】受診者1人あたりの援助金額	5,784.38円	0.96人	2,447千円	7,183千円
学校健康管理事業	学校教育部 学校支援課	義務の事業	非選択的区分	各小・中学校に学校医を配置する。	266人	267.15人	20,711千円	107,598千円
学校保健会支援事業(小中学校)	学校教育部 学校支援課	行政運営事業	行政運営区分	枚方市学校保健研究大会を開催する。 枚方市学校保健研究大会の開催回数	1回	0.8人	1,003千円	7,570千円
健康診断事業	学校教育部 学校支援課	任意の事業	任意の区分	健康状態が把握され、疾病の早期発見、必要に応じた事後指導など、児童・生徒の健康保持につながる。 【指標】定期健康診断の受診率	99.45%	73.46人	31,924千円	63,603千円
就学時健康診断事務	学校教育部 学校支援課	任意の事業	任意の区分	健康状況が把握され、保健上必要な助言が行われる。 【指標】就学時健康診断受診率	99.97%	2.43人	6,861千円	17,438千円
日本スポーツ振興センター事務	学校教育部 学校支援課	任意の事業	任意の区分	日本スポーツ振興センターから医療費・見舞金が支給され、円滑な学校運営につながる。 【指標】給付率	100%	1.85人	25,016千円	32,551千円
学校支援課運営事務	学校教育部 学校支援課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.4人	47,434千円	54,945千円
スクールアドバイザー派遣事業	学校教育部 児童生徒課	任意の事業	任意の区分	緊急を要する課題について、専門的知見に基づく迅速かつ適切な対応がなされ、子ども等の心理的負担が軽減された状態 【指標】学校園からのスクールアドバイザー派遣報告書の中で、安心できた旨の報告があった割合	100%	0.4人	91千円	3,375千円
教育相談事業	学校教育部 児童生徒課	任意の事業	任意の区分	課題が解決し、安心して安全に学校生活を送ることが出来ている。 【指標】第三者の視点を踏まえ、学校園に相談内容を適切に引き継いだ件数	100%	2.61人	3,677千円	19,204千円
いじめ問題対策事業	学校教育部 児童生徒課	義務の事業	選択的区分	安心できる学校園生活 【指標】認知したいじめに対する解消率(中学校)	99%	19.65人	238千円	46,372千円
児童生徒課運営事務	学校教育部 児童生徒課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.15人	93千円	15,997千円
帰国児童等に対する教育指導員派遣事業	学校教育部 支援教育課	任意の事業	任意の区分	教育指導員派遣により、日本語及び教科の学習の理解が進む。 【指標】日本語レベルが向上した児童生徒の割合	100%	0.3人	8,035千円	10,498千円
人権教育推進事業	学校教育部 支援教育課	任意の事業	任意の区分	人権教育の充実と教職員の人権意識の一層の向上が図られている。 【指標】各種研修を通じて、人権教育担当教職員の「人権意識が向上した」と感じている割合	100%	0.5人	1,340千円	5,445千円
総合的教育力活性化事業	学校教育部 支援教育課	任意の事業	任意の区分	子ども一人ひとりの「生きる力」が育まれるとともに、地域社会において児童・生徒の理解が進み、学校と連携して子どもの成長を支える意識が醸成されている。 【指標】子どもの課題を地域に共有化した中学校区数	18校	0.2人	3,495千円	5,137千円
多文化共生教育推進事業	学校教育部 支援教育課	任意の事業	任意の区分	人権教育担当教職員を介して、在日外国人教育・国際理解教育について、理解が深まる。 【指標】国際理解教育を教育計画に位置付けて取り組んでいる学校数	63校	0.3人	193千円	2,656千円
進路指導等事務	学校教育部 支援教育課	任意の事業	任意の区分	進路相談やキャリア教育により、将来に展望を持つことができる。 【指標】自分の進路について考えた児童・生徒数の割合	100%	0.8人	2,977千円	8,777千円
支援教育推進事業	学校教育部 支援教育課	任意の事業	任意の区分	支援教育の充実が図られ、個々の状況に応じた支援を受けることができている。 【指標】専門家派遣を実施することができた割合	100%	94.48人	34,349千円	482,567千円
小中学校安全対策事業	学校教育部 支援教育課	任意の事業	任意の区分	命を守る交通安全意識が向上する。 【指標】児童、生徒の登下校中の交通事故等遭遇件数	4件	0.5人	485千円	4,590千円
支援教育課運営事務	学校教育部 支援教育課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.7人	2,590千円	16,545千円
留守家庭児童会室維持管理事業	学校教育部 放課後子ども課	持続的の事業	維持管理区分	入室児童が安全・安心かつ快適に生活できる環境整備 【指標】修繕完了件数	137件	3人	41,150千円	62,868千円
留守家庭児童会室運営事業	学校教育部 放課後子ども課	任意の事業	任意の区分	入室児童が安全で快適な生活を過ごせ、保護者が安心して児童を預けることができる。 【指標】待機児童数(1月末時点)	0人	123.53人	622,192千円	1,184,940千円
枚方子どもいきいき広場補助事業	学校教育部 放課後子ども課	任意の事業	任意の区分	児童の健全な育成を図ることが出来る。 【指標】参加した子どもにおける事業の満足度	95%	1.3人	26,910千円	35,341千円
放課後子ども課運営事務	学校教育部 放課後子ども課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2人	1,461千円	17,879千円
枚方市少人数学級充実事業	学校教育部 教職員課	任意の事業	任意の区分	児童の学校生活におけるウェルビーイングの向上につながる。 【指標】「学校生活の中で、楽しいと感じることがある。」の肯定的回答率 ※指標の変更によりR6は除外	89.6%	42.25人	0千円	225,488千円
枚方市生徒指導体制充実事業	学校教育部 教職員課	任意の事業	任意の区分	いじめや暴力行為などの問題行動の減少につながる。 【指標】中学校における暴力行為の発生件数	79件	7.59人	0千円	40,815千円
教職員給与等管理事務	学校教育部 教職員課	行政運営事業	行政運営区分	月例給与の支給回数	12回	1.64人	3,282千円	14,824千円
教職員労務管理事務	学校教育部 教職員課	行政運営事業	行政運営区分	各月、長期間勤務職員に対して医師による面接指導を確認する	63校	3.14人	21,392千円	44,866千円
学校園職場環境充実事務	学校教育部 教職員課	行政運営事業	行政運営区分	各種研修等を実施する。	15回	20.26人	0千円	51,772千円
教職員課運営事務	学校教育部 教職員課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.66人	4,954千円	17,100千円
小中学校教育用ICT機器等整備事業	学校教育部 教育研修課	持続的の事業	投資的区分	1人1台端末を効果的に活用した授業を推進 【指標】全国学力学習状況調査児童生徒回答「前学年までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。」の問に対し、「ほぼ毎日使っている」と回答した割合	70.2%	3.66人	662,893千円	687,932千円
校務用ICT機器等管理運営業務	学校教育部 教育研修課	行政運営事業	行政運営区分	校務用PCに必要なセキュリティ対策を講じている	100%	1.5人	153,904千円	164,962千円
校務の情報化推進事業	学校教育部 教育研修課	任意の事業	任意の区分	教職員の、児童・生徒と向き合う時間が確保される。 【指標】教員アンケートにて「校務支援システムが事務効率化のシステムとして有用である」と回答した割合	92.6%	1.2人	25,066千円	34,626千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
教育文化センター維持管理事業	学校教育部 教育研修課	持続的事業	維持管理区分	教育文化センターの利用率の向上。 【指標】「一般貸出」「行政利用」「自主事業(教育研修課主催の研修)」それぞれの利用率の向上を目指す。	27%	2.7人	26,064千円	43,821千円
授業の達人養成・教科研究事業	学校教育部 教育研修課	任意的事業	任意的区分	研修を受講した教職員の資質が向上し、研修内容を各学校園において会議等で伝達したり、授業等で実践する。 【指標】会議等で伝達したり授業等で実践した割合 【研修内容を伝達・実践した受講者／全受講者×100】	98%	0.8人	120千円	6,304千円
枚方市教職員育成事業	学校教育部 教育研修課	任意的事業	任意的区分	研修を受講した教職員の資質が向上し、研修内容を各学校園において会議等で伝達したり、授業等で実践する。 【指標】会議等で伝達したり授業等で実践した割合 【研修内容を伝達・実践した受講者／全受講者×100】	95.4%	10.4人	8,033千円	73,994千円
理科教育設備整備事業	学校教育部 教育研修課	持続的事業	投資的区分	整備された教材を適正に管理し、実験・観察等の内容が充実する。 【指標】現有效率	48.3%	1.4人	3,492千円	13,073千円
学校ブログ情報発信事業	学校教育部 教育研修課	任意的事業	任意的区分	児童・生徒、保護者、市民がブログから学校の様子等をうかがう。 【指標】ブログ閲覧数(1月当たり全校合計)	343,353人	1.2人	6,294千円	16,145千円
教育研修課運営事務	学校教育部 教育研修課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.1人	4,971千円	20,379千円
中学校体育連盟補助事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	枚方市内中学校対象の競技大会に参加した学校数 【指標】枚方市内中学校対象の競技大会参加学校数	21校	0.03人	1,317千円	1,563千円
部活動等遠征費補助事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	選手は交通費及び宿泊費の補助を受けることで、全国大会及び近畿大会等の対外試合への出場に係る費用負担の軽減ができる。 【指標】大会出場生徒数	62人	0.19人	1,866千円	3,426千円
英語教育推進事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	生徒の英語への苦手意識が解消され、英語への意欲や異文化を理解しようとする資質が向上する。 【指標】児童・生徒アンケートにおいて肯定的な評価(「外国の人と話したり、接したりしたいと思う」)の割合(市独自の小中一貫英語教育アンケート)	66.8%	35.59人	30,076千円	219,194千円
学力向上推進事業(放課後自習教室事業)	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	児童・生徒の基礎学力の向上が図られ、自学自習力が身に付くことで、学習意欲の高まりにつながる。 【指標】放課後学習教室の利用率	71%	0.32人	38,188千円	42,622千円
小・中学校運営事務	学校教育部 教育指導課	行政運営事業	行政運営区分	予算執行率	94.8%	6.3人	64,208千円	103,941千円
小中一貫教育推進事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	児童・生徒の確かな学力の定着が進む。 【指標】全国学力・学習状況調査における2教科(国語・算数(数学))の全国平均正答率に対する本市の平均正答率	100.7%	7.5人	0千円	42,027千円
コミュニティ・スクール推進事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	地域とともにある学校づくりが推進される。 【指標】「コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域のひととの協働による活動を行いましたか」に対する肯定的回答(4段階中4及び3)の割合	100%	152.36人	203千円	4,965千円
学校園活性化事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	児童の主体的・対話的で深い学びを実現する。 【指標】全国学力・学習状況調査における「学級の友達(児童)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う」の設問に対する児童の肯定的な回答の割合	86.4%	0.8人	12,545千円	18,537千円
「まなびング」サポート事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	支援によって、児童・生徒の学力向上につながる。 【指標】全国学力・学習状況調査における全国平均正答率から見た本市の平均正答率	100.75%	0.38人	800千円	3,153千円
部活動指導協力者派遣事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	顧問教員の部活動に係る負担が軽減され、生み出された時間をもって授業の準備等に充てることができる。 【指標】顧問教員負担軽減時間数(＝部活動指導協力者活動時間数) ※活用時間2時間で1回とカウント	11,472時間	0.62人	14,634千円	17,998千円
海外友好都市教育交流事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	言語や文化の異なる世界との接触を介して、愛国心や隣人理解につながる。 【指標】上海市長寧区児童書画展入場者数	608人	0.17人	0千円	1,280千円
学校版環境マネジメントシステム事業	学校教育部 教育指導課	任意的事業	任意的区分	地球環境の問題を意識させることで行動変容のきっかけとなる。 【指標】全国学力・学習状況調査における「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の設問に対する児童の肯定的回答の割合	76.1%	0.05人	233千円	643千円
教育指導課運営事務	学校教育部 教育指導課	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.57人	218千円	19,551千円
学校図書館支援事業	総合教育部 中央図書館	任意的事業	任意的区分	市小中学校において調べ学習等団体貸出が増加 【指標】市小中学校における調べ学習団体貸出冊数	15,679冊	3.57人	14,299千円	38,437千円
各図書館及び分室施設維持管理事業	総合教育部 中央図書館	持続的事業	維持管理区分	図書館及び分室が適正に維持管理される。 【指標】修繕料、工請費に係る当初予算額に対する決算額の割合	87%	1.54人	74,457千円	84,756千円
自動車文庫運営事業	総合教育部 中央図書館	任意的事業	任意的区分	市内全域で図書館資料の貸出・返却・予約受付などのサービスが受けられる。 【指標】自動車文庫の貸出冊数(個人・団体)	45,413冊	2.49人	335千円	16,384千円
障害者利用促進事業	総合教育部 中央図書館	任意的事業	任意的区分	利用者の障害の有無にかかわらず、読書活動に親しむことにつながる。 【指標】障害を有する利用登録者数	122人	4.69人	767千円	33,897千円
図書館資料購入事務	総合教育部 中央図書館	任意的事業	任意的区分	蔵書バランスや市民ニーズを考慮し、幅広い分野の資料を購入する。 【指標】蔵書構成に関する利用者満足度	84%	14.73人	82,003千円	167,802千円
図書館分館管理運営事業	総合教育部 中央図書館	任意的事業	任意的区分	市内全域で図書館資料の貸出・返却・予約受付などのサービスが受けられる。 【指標】図書館分館の利用者満足度	89%	0.73人	438,050千円	444,043千円
図書館分室管理運営事業	総合教育部 中央図書館	任意的事業	任意的区分	市内全域で図書館資料の貸出・返却・予約受付などのサービスが受けられる。 【指標】図書館分室の利用者満足度	93%	14.28人	3,508千円	76,948千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【現状維持】(793事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
中央図書館管理運営事業	総合教育部 中央図書館	任意の事業	任意の区分	市内全域で図書館資料の貸出・返却・予約受付などのサービスが受けられる。 【指標】中央図書館の利用者満足度	91%	21.2人	21,639千円	151,021千円
図書館等巡回事業	総合教育部 中央図書館	任意の事業	任意の区分	最寄りの各図書館サービスポイントで求める資料を借りることができる。 【指標】インターネットによる予約件数	779,219件	3.32人	13,209千円	35,379千円
子どもに本を届ける事業	総合教育部 中央図書館	任意の事業	任意の区分	小学校全児童(6歳から12歳)のうち電子図書館を閲覧した児童が占める率の増加 【指標】小学校児童(6歳から12歳)の電子図書館閲覧実利用率	10%	3.51人	16,199千円	37,792千円
電子図書館運営事業	総合教育部 中央図書館	任意の事業	任意の区分	来館が難しい方でも電子書籍を借りることで図書館サービスを受けることができる。 【指標】電子書籍利用者へのwebアンケートによる利用者満足度	59%	0.73人	1,056千円	7,049千円
図書館運営事務	総合教育部 中央図書館	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.21人	2,198千円	10,996千円
選挙管理委員会運営事務	選挙管理委員会事務局	行政運営事業	行政運営区分	定例委員会の開催回数	12回	4.7人	0千円	8,398千円
選挙啓発事業	選挙管理委員会事務局	任意の事業	任意の区分	選挙執行の周知や投票方法の啓発等を通して、将来選挙権を有する市民の投票意識が高まっている 【指標】選挙に関する出前授業を受け、政治や選挙に関心を持った児童・生徒数の割合	76.6%	2.4人	1,160千円	20,862千円
選挙事務	選挙管理委員会事務局	義務の事業	非選択的区分	永久選挙人名簿の調製回数	12回	8.97人	214,128千円	252,874千円
選挙管理委員会事務局運営事務	選挙管理委員会事務局	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.4人	28,240千円	39,733千円
監査委員監査事務	監査委員事務局	行政運営事業	行政運営区分	法準拠性監査、財務監査、業務の効率性・有効性の監査等、監査委員の監査を実施する。(定期監査、臨時監査、財政援助団体等監査の対象部署数)	9箇所	5.95人	57千円	37,518千円
決算等審査事務	監査委員事務局	行政運営事業	行政運営区分	決算等について、能率性、効率性、適法性等についてを総合的に審査する(決算審査対象件数)	15件	4.33人	162千円	26,642千円
監査委員事務局運営事務	監査委員事務局	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.77人	451千円	6,772千円
年金・相談活動事業	農業委員会事務局	義務の事業	非選択的区分	年金事業諸届の申請を受け付ける。	0件	0.1人	0千円	821千円
農業委員会運営事務	農業委員会事務局	行政運営事業	行政運営区分	農業委員会総会・協議会等を適正に進められるよう体制等を充実させる。	12回	1.9人	1,041千円	15,187千円
農用地利用集積事業	農業委員会事務局	任意の事業	任意の区分	市内農業が活性化し継続的な営農ができる。 【指標】左記のうち、新たに借り手と利用権設定ができた農地面積	61,409㎡	1人	244千円	7,588千円
農業委員会事務局運営事務	農業委員会事務局	行政運営事業	行政運営区分	—	—	2.5人	0千円	18,494千円
公平委員会事務	公平委員会事務局	行政運営事業	行政運営区分	公平委員会総会及び公平委員会を開催する。	2回	3.54人	0千円	5,981千円
公平委員会事務局運営事務	公平委員会事務局	行政運営事業	行政運営区分	—	—	0.15人	173千円	1,404千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【見直し】(34事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費+物件費)
				指標説明	実績			
消費者等教育啓発事業	危機管理部 危機管理政策課	任意的事業	任意的区分	市民の消費者行動に対する意識が向上する 【指標】各種活動の参加者の満足度	93.77%	1.77人	829千円	14,190千円
消費生活センター機能拡充事業	危機管理部 危機管理政策課	任意的事業	任意的区分	情報の共有化を図ることで、各種相談に対し質の高い対応を行うことが出来る。 【指標】相談者の満足度	98.86%	1人	1,685千円	9,894千円
機関紙コンクール等事業	市長公室 広報プロモーション課	任意的事業	任意的区分	自治会やPTA、サークルの機関紙の内容が充実し、作成者の広報力と満足度が向上出来る。 【指標】コンクール参加者へのアンケートで「参加して大変良かった」「良かった」と答えた人の割合	80%	0.25人	72千円	2,124千円
市民の声運営事務	市長公室 広聴相談課	任意的事業	任意的区分	市民からの意見や要望について、完結目標日までに適切に回答する。 【指標】完結目標達成率	90%	0.7人	9千円	5,755千円
枚方市人権尊重のまちづくり基本計画推進事業	市長公室 人権政策課	行政運営事業	行政運営区分	枚方市人権尊重のまちづくり基本計画の進捗状況を確認、公表する。	1回	14.9人	0千円	7,471千円
いじめ対策事業	市長公室 人権政策課	任意的事業	任意的区分	いじめが解消している状態 【指標】いじめの解消率(いじめの解消件数/認知件数)	99%	1.47人	57千円	11,979千円
職員提案推進事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	庁内掲示板や職員研修等における周知回数	7回	0.39人	0千円	3,202千円
品質管理運用事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	各窓口業務を行う職場に窓口業務に係る目標を設定させ、窓口アンケートを設置する。	31部署	0.01人	0千円	82千円
公共施設等総合管理事務	総合政策部 行革推進課	行政運営事業	行政運営区分	前年度決算に基づく施設カルテの作成	262施設	2.01人	12,063千円	28,335千円
心臓病児手術見舞金給付事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	任意的事業	任意的区分	1件25,000円が給付される 【指標】年間給付額	325千円	0.21人	325千円	2,049千円
物価高対応子育て応援手当事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	行政運営事業	緊急・臨時的区分	物価高対応子育て応援手当 申請書の受理	2,696件	0.44人	1,169,791千円	1,173,249千円
職員定員管理事務	総務部 人事課	行政運営事業	行政運営区分	枚方市職員定数基本方針の見直し、改定の回数	0回	0.3人	0千円	2,463千円
内部統制制度評価等事務管理事務	総務部 コンプライアンス推進課	行政運営事業	行政運営区分	第三者モニタリング評価	1回	0.9人	0千円	7,388千円
追悼式典事業	総務部 総務管理課	任意的事業	任意的区分	戦争で亡くなった方々等を悼むことができている。 【指標】招待した方の出席率	76%	1.02人	912千円	9,256千円
農業の産業化促進事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	農業特産物や6次産業化による商品の販売により、農業の産業化につながる 【指標】6次産業化による商品の売上金額	14,810千円	0.165人	0千円	1,254千円
里山保全事業	観光にぎわい部 農業振興課	任意的事業	任意的区分	講座等を通じて、里山保全に精通した方が里山保全の担い手となる。 【指標】里山保全団体への新規加入者数	0人	0.805人	3,792千円	10,271千円
野外活動センター運営事業	観光にぎわい部 スポーツ振興課	任意的事業	任意的区分	学校キャンプに参加した子どもたちが別の機会に利用するなど、市内小中学生の施設利用が増加する。 【指標】市内小中学生の利用者数(日帰り・宿泊)	3,422人	3.75人	61,905千円	87,453千円
福祉バス運行委託事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意的事業	任意的区分	障害者や高齢者の外出や社会参加が増える。 【指標】福祉バスの延べ利用者数	890人	0.58人	17,655千円	22,416千円
がん対策事業	健康福祉部 健康づくり課	任意的事業	任意的区分	要精密検査となった場合には精密検査を受診する 【指標】大腸がん検診の精密検査の受診率(40歳～74歳)	81.4%	4.85人	425,082千円	453,337千円
し尿収集業務	環境部 環境事業課	任意的事業	任意的区分	一般家庭で汲み取り便所を所有しており利用をしている者が、快適な生活環境で過ごす。 【指標】し尿収集の要望に対する執行率	100%	9.4人	1,588千円	74,167千円
し尿処理業務	環境部 穂谷川資源循環センター	任意的事業	任意的区分	し尿・浄化槽汚泥等について、法令に適合した処理を適切に行い、生活排水の改善が図られている。 【指標】し尿及び浄化槽汚泥等に対する処理完了率	100%	5.75人	139,045千円	182,738千円
希釈放流センター施設維持管理事業	環境部 穂谷川資源循環センター	持続的事业	維持管理区分	希釈放流センターが適正に維持管理されている。 【指標】施設維持に係る当初予算額に対する決算額の割合	66%	1.27人	6,051千円	15,400千円
一般廃棄物最終処分場管理業務	環境部 東部資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	地下水質、浸出水質、下流河川水質の水質検査、ガス配管のガス成分検査(業務委託)(浸出水pHの非適合回数)	3回	0.77人	8,359千円	14,680千円
東部清掃工場施設維持管理業務	環境部 東部資源循環センター	持続的事业	維持管理区分	東部清掃工場が適正に維持管理されている。 【指標】修繕料、補修工事に係る当初予算額に対する決算額の割合。	98.9%	2.43人	795,976千円	814,982千円
東部清掃工場施設運営業務	環境部 東部資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	法令等に基づいて排ガス等の分析を実施する。 (1年間の検査実施回数/法令等に定める必要回数(年間12回))	100%	3.1人	794,525千円	818,090千円
東部資源循環センター運営事務	環境部 東部資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	—	—	1.7人	15,371千円	29,091千円
地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムモデル事業	土木部 土木政策課	任意的事業	任意的区分	公共交通機関に加え、地域主体型など多様な交通手段の確保による移動や外出が促進。 【指標】地域支援・自主運行型コミュニティ交通の利用者数	4人	0.8人	6千円	6,256千円
学校施設管理事務	総合教育部 教育政策課	行政運営事業	行政運営区分	平日朝7:00～8:30、夜間16:30～21:30、休日 8:30～12:30・12:30～19:00に、学校施設管理人を配置し、施設の管理・警備を行う。	63校	102.69人	0千円	372,098千円
学校規模等適正化事業	総合教育部 新しい学校推進課	任意的事業	任意的区分	使用する教室に余裕がなく、必要な教室の確保が課題となっている過密校の問題が解消される 【指標】必要な教室が確保でき、教育環境が改善された学校数	1校	2.75人	22,950千円	45,236千円
市立小中学校及び幼稚園施設開放事業	総合教育部 新しい学校推進課	任意的事業	任意的区分	地域住民等の身近なスポーツ・文化・地域活動の場が確保される。 【指標】年間利用者数	824,832人	0.7人	1,659千円	6,830千円
中学校給食における全員給食実施事業	総合教育部 おいしい給食課	任意的事業	任意的区分	生徒にとって望ましい持続可能な全員給食を実施でき、全生徒が栄養バランスの取れた安全安心な給食を安定的に摂ることで、より豊かな学校生活の実現が可能になる。 【指標】全員給食実施率	0%	5.68人	28,826千円	42,364千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【見直し】(34事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費+物件費)
				指標説明	実績			
奨学金事業(補)	学校教育部 学校支援課	任意の事業	任意の区分	経済的な理由により、高等学校等への就学を断念せず、教育の機会均等につながる。 【指標】認定率	64.29%	0.6人	15,426千円	20,351千円
「心の教室相談員」配置事業	学校教育部 児童生徒課	任意の事業	任意の区分	心の教室相談員が市立全小学校に週1回以上定期的に継続して相談に応じることができている。 【指標】児童1人あたりの相談件数	0.81%	0.35人	8,167千円	11,040千円
学校支援社会人等指導者活用事業	学校教育部 教育指導課	任意の事業	任意の区分	幼児・児童・生徒が多様な人材と触れ合うことで、幅広い興味が呼び起され、指導要領等で求められている学校教育の充実、推進につながる。 【指標】全国学力・学習状況調査における「将来の夢や目標を持っていますか」の設問に対する児童の肯定的な回答の割合	81.3%	0.62人	3,575千円	6,939千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【休止】(3事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費+物件費)
				指標説明	実績			
第3プラント施設運営業務	環境部 穂谷川資源循環センター	行政運営事業	行政運営区分	第3プラントの施設保全や保守点検等を行う。	164日	6.55人	527,039千円	577,463千円
星ヶ丘公園整備事業	土木部 公園みどり課	持続的事业	投資的区分	取得した用地について、適切な整備を行う。 【指標】整備面積	—㎡	0人	0千円	0千円
都市計画公園車谷公園改修事業	土木部 公園みどり課	持続的事业	投資的区分	計画どおりに整備が進む。 【指標】整備計画の進捗率	—%	0人	0千円	0千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【終了】(12事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費＋物件費)
				指標説明	実績			
地域青色防犯パトロール補助事業	危機管理部 危機管理政策課	任意的事業	任意的区分	市内の街頭犯罪が減少している。 【指標】1日あたりの市内の街頭犯罪認知件数	4.9件	0.01人	0千円	82千円
大阪・関西万博関係事務	総合政策部 政策推進課	任意的事業	任意的区分	人々の交流促進による地域の活性化 【指標】市の観光資源が生かされ、人々の交流が盛んに行われていると感じている市民の割合	30.3%	4.8人	39,590千円	78,607千円
枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業	市駅周辺まち活性化部	持続的事業	投資的区分	まちなか交流拠点及び広域駅前拠点の一部が形成される。 【指標】事業進捗率(R2年度～R7年度の年割)	100%	1.79人	620,170千円	634,864千円
老人医療一部負担金相当額等一部助成事業	市民生活部 医療助成・児童手当課	任意的事業	任意的区分	保険診療分の自己負担の一部が助成される 【指標】1件あたりの助成金額	0円	0.14人	4千円	1,153千円
低所得者に対する給付事業	健康福祉部 臨時給付金課	行政運営事業	緊急・臨時的区分	低所得世帯に対する給付金(非課税世帯向け)事業の対象者と見込まれる方に提供した支給通知書・確認書等の件数	1,088件	0.5人	282,517千円	285,792千円
定額減税補足給付金業務	健康福祉部 臨時給付金課	行政運営事業	緊急・臨時的区分	定額減税補足給付金(当初調整給付・不足額給付)業務の対象者と見込まれる方に提供した支給通知書・確認書等の件数	40,675件	2.19人	1,248,048千円	1,263,619千円
子ども・子育て支援事業計画等関係事務	子ども未来部 子ども青少年政策課	義務的事業	選択的区分	「第2期枚方市子ども・子育て支援事業計画」に係る取り組みの推進により、子育て等の支援につながる。 【指標】各事業に反映できた数のうち、子育て等の支援につながった数	6件	15.75人	0千円	6,252千円
子ども・若者育成計画推進事務	子ども未来部 子ども青少年政策課	行政運営事業	行政運営区分	「枚方市子ども・若者育成計画(第2期)」の取り組みの充実を検討する。	62件	13.25人	0千円	2,100千円
枚方市ひとり親家庭等自立促進計画関係事務	子ども未来部 子ども青少年政策課	行政運営事業	行政運営区分	「第4次枚方市ひとり親家庭等自立促進計画」に係る各種事業に取り組む。	120件	0.25人	0千円	2,052千円
公立保育所民営化事業	子ども未来部 私立保育幼稚園課	任意的事業	任意的区分	各種子育て支援施策に活用し、ひいては子どもが健やかに成長できる環境づくりにつながっている。 【指標】民営化後の保護者アンケートにおいて、現状に満足している割合	95.7%	0.9人	3,884千円	11,272千円
東部清掃工場焼却施設長寿命化に係る整備事業	環境部 東部資源循環センター	持続的事業	投資的区分	各年度の工事を適切に進めることにより、第1期工事全体を適切に進める。 【指標】第1期工事全体に係る整備の進捗率(R8年度以降の目標値は仮定値)	100%	0.9人	618,585千円	625,738千円
長尾杉線整備事業	土木部 道路河川整備課	持続的事業	投資的区分	計画通りに長尾杉線の整備を進めることが出来る 【指標】長尾杉線整備事業全体の進捗率	100%	1.45人	616,814千円	628,717千円

事務事業別一覧(全896事業)
今後の方向性【廃止】(4事業)

事務事業名称	所管部署	区分	細区分	主な指標		人員	物件費	決算額 (人件費+物件費)
				指標説明	実績			
医療通訳士登録派遣事業	健康福祉部 健康福祉政策課	任意の事業	任意の区分	日本語を話せない外国人住民等が安心して市内の医療機関を利用できる。 【指標】通訳士派遣依頼件数のうち派遣できた割合	79%	0.19人	4,146千円	5,706千円
重症心身障害者宿泊訓練補助事業	福祉事務所 障害企画課	任意の事業	任意の区分	指定障害福祉サービス事業所(生活介護)が宿泊訓練を行う。 【指標】訓練を受けた障害者の延べ人数	0人	0.01人	0千円	82千円
福祉移送サービス共同配車事業	福祉事務所 障害支援課	任意の事業	任意の区分	障害者等が安心して外出できる。 【指標】共同配車センター延べ配車回数	461回	0.1人	3,692千円	4,513千円
枚方市小学生スポーツCarnival事業	学校教育部 教育指導課	任意の事業	任意の区分	イベント参加児童がスポーツにより興味・関心を持ち、自ら運動をする。 【指標】小学生スポーツCarnival参加児童がスポーツにより興味を持ったと思う保護者の割合	97%	0.37人	4,384千円	7,421千円